



アークランドサカモト iTERAN/AE 業務マニュアル【画面・詳細編】

【 第 1.3 版 】

2020年11月20日

画面一覧

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 メインメニュー | 21 受領差異確認明細画面 |
| 2 データ受信画面 | 22 各種帳票出力画面 |
| 3 受注出荷業務メニュー | 23 受領データファイル出力画面 |
| 4 受注一覧画面 | 24 支払業務メニュー |
| 5 伝票番号別数量訂正画面 | 25 支払一覧画面 |
| 6 商品別数量訂正画面 | 26 支払リスト出力画面 |
| 7 電話受注入力画面 | 27 支払データファイル出力画面 |
| 8 受注データファイル入力画面 | 28 マスタメンテメニュー |
| 9 受注データファイル出力画面 | 29 納品先マスター一覧画面 |
| 10 出荷確定データファイル入力画面 | 30 納品先マスタメンテ画面 |
| 11 出荷確定データファイル出力画面 | 31 商品マスター一覧画面 |
| 12 プルーフリスト出力画面 | 32 商品マスタメンテ画面 |
| 13 ピッキングリスト出力画面 | 33 利用会社マスタメンテ画面 |
| 14 納品リスト出力画面 | 34 自動採番マスタメンテ画面 |
| 15 出荷確定画面 | 35 商品マスタファイル入力画面 |
| 16 出荷送信画面 | 36 納品先マスタファイル入力画面 |
| 17 受領業務メニュー | 37 商品マスタファイル出力画面 |
| 18 受領一覧画面 | 38 納品先マスタファイル出力画面 |
| 19 受領明細画面 | |
| 20 受領差異確認一覧画面 | |

画面名 メインメニュー

画面内容 メインメニュー

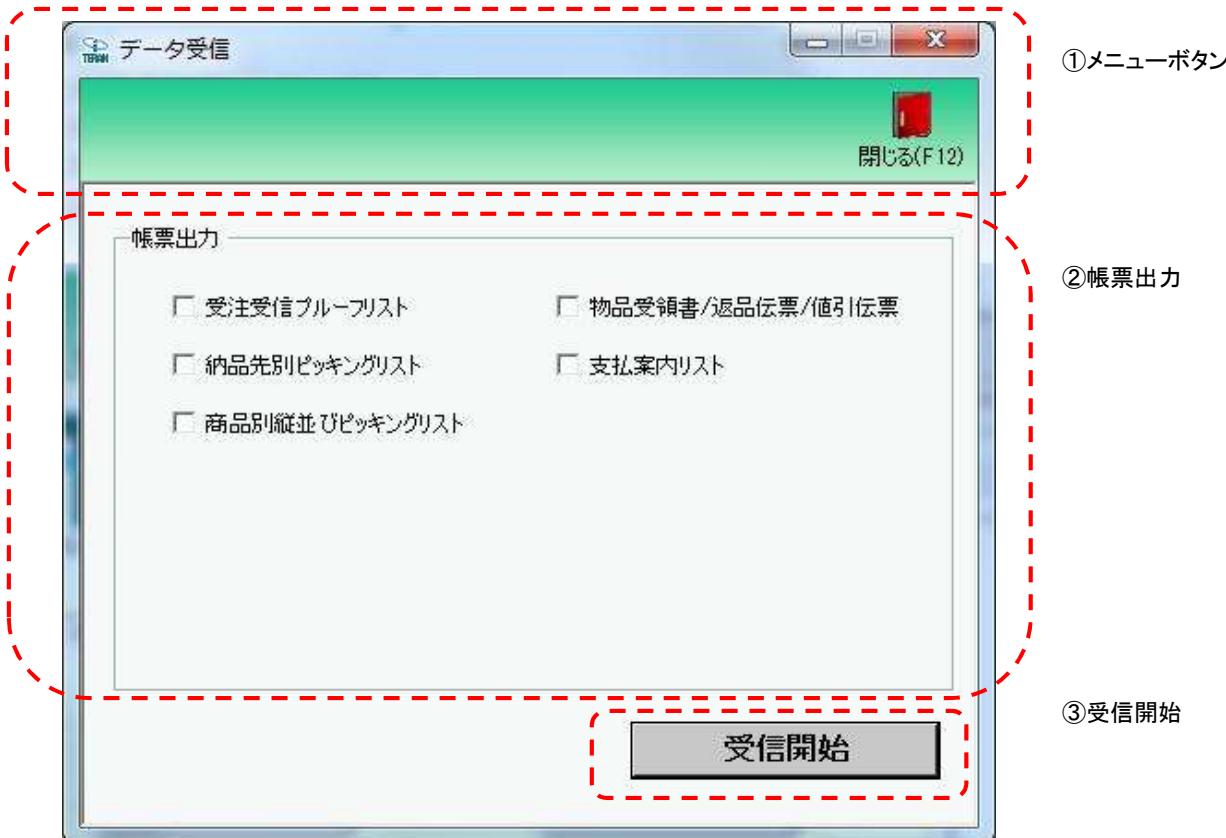
画面レイアウト



画面名 データ受信

画面内容 受注、受領、支払データを受信します
受信と同時に各種帳票を出力することができます

画面レイアウト



画面名 データ受信

画面操作方法

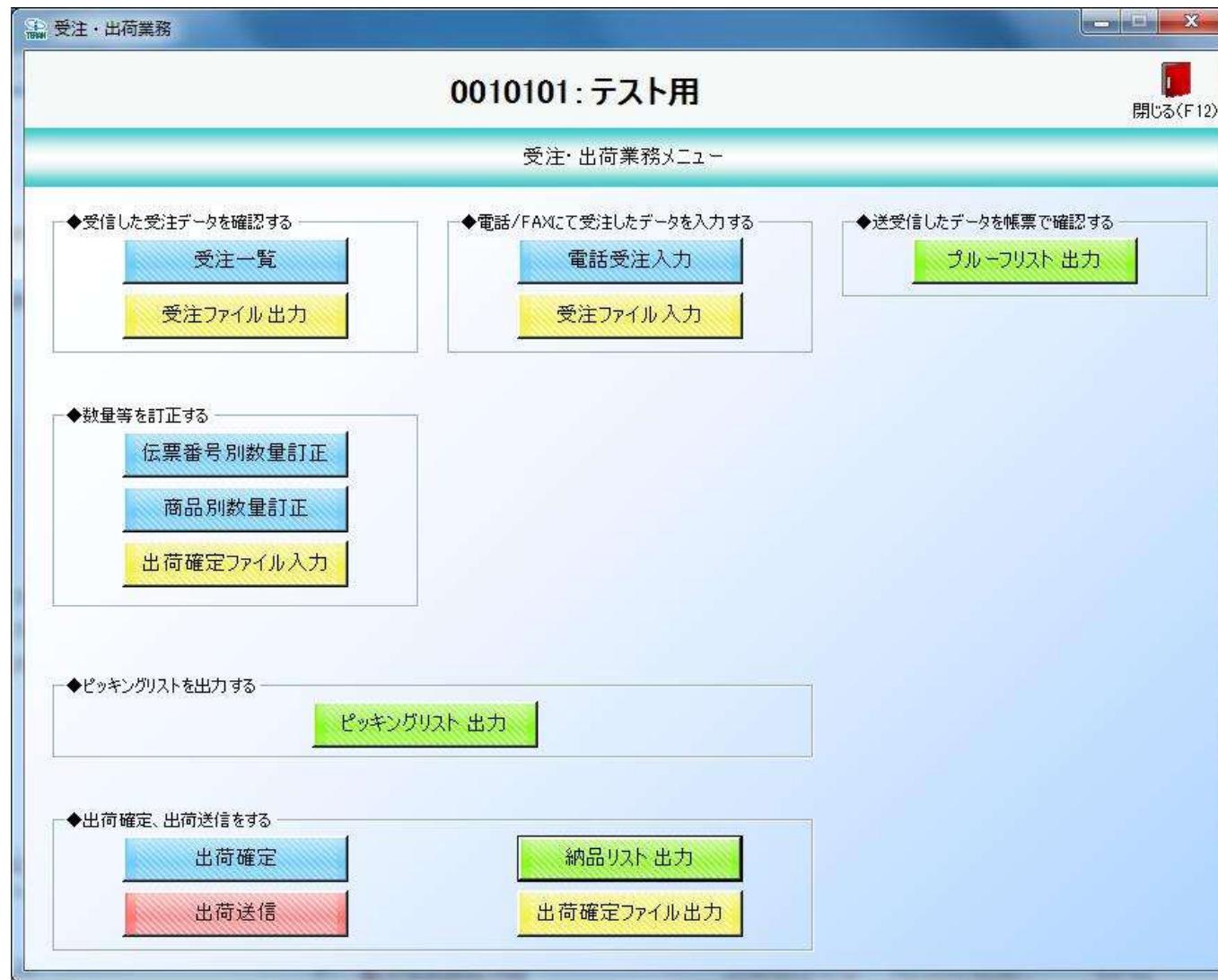
◆データを受信する

- ①.受信と同時に出力する帳票を選択します
- ②.『受信開始』ボタンを押すことで受信が開始されます

画面名 受注・出荷メニュー画面

画面内容 受注・出荷メニュー

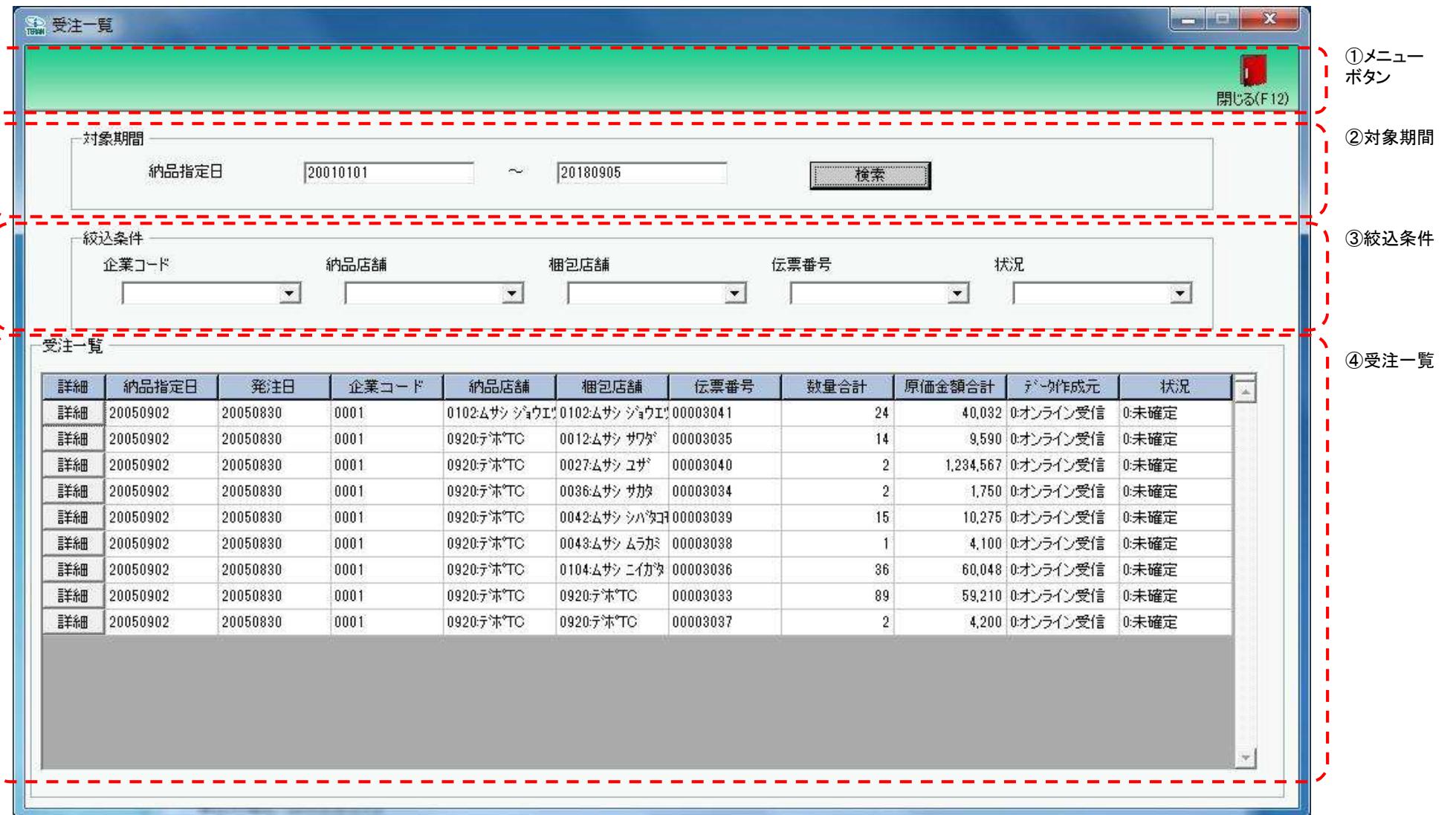
画面レイアウト



画面名 受注一覧画面

画面内容 オンライン受信した受注データを一覧表示します
 詳細ボタンから伝票番号別数量訂正画面を表示することにより、数量等の訂正を行うこともできます
 ※電話受注作成データ、受注ファイル入力データの場合、詳細ボタンから電話受注入力画面が表示されます
 ※送信済データを編集したい場合、当画面から対象伝票情報を表示し編集してください

画面レイアウト



The screenshot shows the 'Order List' window with the following layout and features:

- ①メニュー ボタン**: Located in the top right corner of the window frame.
- ②対象期間**: A section at the top left containing '納品指定日' (Delivery Date) with a dropdown menu showing '20010101', a separator '～', another dropdown menu showing '20180905', and a '検索' (Search) button.
- ③絞込条件**: A section below the search area with five dropdown menus for filtering: '企業コード' (Company Code), '納品店舗' (Delivery Store), '梱包店舗' (Packaging Store), '伝票番号' (Bill of Lading Number), and '状況' (Status).
- ④受注一覧**: The main table area titled '受注一覧' (Order List) containing a table of order details.

Table Data (受注一覧):

詳細	納品指定日	発注日	企業コード	納品店舗	梱包店舗	伝票番号	数量合計	原価金額合計	データ作成元	状況
詳細	20050902	20050830	0001	0102ムサシ ショウエイ	0102ムサシ ショウエイ	00003041	24	40,032	0:オンライン受信	0:未確定
詳細	20050902	20050830	0001	0920テボウTC	0012ムサシ サワダ	00003035	14	9,590	0:オンライン受信	0:未確定
詳細	20050902	20050830	0001	0920テボウTC	0027ムサシ ユガ	00003040	2	1,234,567	0:オンライン受信	0:未確定
詳細	20050902	20050830	0001	0920テボウTC	0036ムサシ サカタ	00003034	2	1,750	0:オンライン受信	0:未確定
詳細	20050902	20050830	0001	0920テボウTC	0042ムサシ シバタコ	00003039	15	10,275	0:オンライン受信	0:未確定
詳細	20050902	20050830	0001	0920テボウTC	0043ムサシ ムラカミ	00003038	1	4,100	0:オンライン受信	0:未確定
詳細	20050902	20050830	0001	0920テボウTC	0104ムサシ ニイカラ	00003036	36	60,048	0:オンライン受信	0:未確定
詳細	20050902	20050830	0001	0920テボウTC	0920テボウTC	00003033	89	59,210	0:オンライン受信	0:未確定
詳細	20050902	20050830	0001	0920テボウTC	0920テボウTC	00003037	2	4,200	0:オンライン受信	0:未確定

◆受注データを一覧画面で確認する

- ①.『対象期間』に表示対象の納品指定日を入力します
 - ②.『検索』ボタンを押すことで、「受注一覧」に指定した「対象期間」のデータが表示されます
 - ③.「受注一覧」に表示したデータを絞り込むには、「絞込条件」を指定します
 - ④.『詳細』ボタンを押すことで、伝票番号別数量訂正画面を開きます
- ※電話受注作成データ、受注ファイル入力データの場合、電話受注入力画面が表示されます

画面名 受注一覧画面

機能一覧																			
機能名称	機能説明																		
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> ・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・押下可能な状態 																		
検索ボタン ※①メニューボタン	<ul style="list-style-type: none"> ・「②対象期間」の『納品指定日』を条件に、「③絞込条件」内のコンボボックスを再作成、「④受注一覧」に該当データを表示します ※『検索』ボタン押下時に、「③絞込条件」内のコンボボックスに入力/選択されていた値をクリアします ※該当データが表示件数(14行)以上存在した時、「④受注一覧」にスクロールバーを表示します <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・押下可能な状態 																		
対象期間 ※②対象期間	<ul style="list-style-type: none"> ・『納品指定日』の条件は、以下のような指定が可能です <ol style="list-style-type: none"> 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒ 左のコンボボックスで指定した値以降全てを検索対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒ 右のコンボボックスで指定した値以前全てを検索対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒ 左右のコンボボックスで指定した範囲内を検索対象とします <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『納品指定日』の左のテキストボックスにのみシステム日付を表示 ・『納品指定日』テキストボックスが入力可能の状態 ・『検索』ボタン押下可能の状態 																		
絞込条件 ※③絞込条件	<ul style="list-style-type: none"> ・「④受注一覧」に表示されたデータを絞込みます ※「④受注一覧」にデータが表示されている状態でのみ指定可能です ※各条件コンボボックスで選択した値全てをAND条件とし「受注一覧」の絞込みを行いますが、各条件コンボボックスの絞込は行いません ※『納品店舗』は「納品店舗コード」(直接納品先コード)、『梱包店舗』は「梱包店舗コード」(最終納品先コード)を検索キーとして用います ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全項目データ非表示、入力不可の状態 																		
受注一覧 ※④受注一覧	<ul style="list-style-type: none"> ・「②対象期間」「③絞込条件」で指定した条件に該当するデータを表示します ・『詳細』ボタンを押下することで、伝票番号別数量訂正画面または電話受注入力画面を開きます ・データの状況・データ作成元によって以下の画面、数量訂正可否を決定します <table> <tbody> <tr> <td>状況 = 送信済</td> <td>データ作成元 = オンライン</td> <td>⇒ 伝票番号別数量訂正画面、訂正可能</td> </tr> <tr> <td>状況 = 送信済</td> <td>データ作成元 = 電話受注作成</td> <td>⇒ 電話受注入力画面、訂正可能</td> </tr> <tr> <td>状況 = 送信済</td> <td>データ作成元 = 受注ファイル入力作成</td> <td>⇒ 電話受注入力画面、訂正不可</td> </tr> <tr> <td>状況 = 未確定、または確定済</td> <td>データ作成元 = オンライン</td> <td>⇒ 伝票番号別数量訂正画面、訂正可能</td> </tr> <tr> <td>状況 = 未確定、または確定済</td> <td>データ作成元 = 電話受注作成</td> <td>⇒ 電話受注入力画面、訂正可能</td> </tr> <tr> <td>状況 = 未確定、または確定済</td> <td>データ作成元 = 受注ファイル入力作成</td> <td>⇒ 電話受注入力画面、訂正不可</td> </tr> </tbody> </table> <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全項目データ非表示 	状況 = 送信済	データ作成元 = オンライン	⇒ 伝票番号別数量訂正画面、訂正可能	状況 = 送信済	データ作成元 = 電話受注作成	⇒ 電話受注入力画面、訂正可能	状況 = 送信済	データ作成元 = 受注ファイル入力作成	⇒ 電話受注入力画面、訂正不可	状況 = 未確定、または確定済	データ作成元 = オンライン	⇒ 伝票番号別数量訂正画面、訂正可能	状況 = 未確定、または確定済	データ作成元 = 電話受注作成	⇒ 電話受注入力画面、訂正可能	状況 = 未確定、または確定済	データ作成元 = 受注ファイル入力作成	⇒ 電話受注入力画面、訂正不可
状況 = 送信済	データ作成元 = オンライン	⇒ 伝票番号別数量訂正画面、訂正可能																	
状況 = 送信済	データ作成元 = 電話受注作成	⇒ 電話受注入力画面、訂正可能																	
状況 = 送信済	データ作成元 = 受注ファイル入力作成	⇒ 電話受注入力画面、訂正不可																	
状況 = 未確定、または確定済	データ作成元 = オンライン	⇒ 伝票番号別数量訂正画面、訂正可能																	
状況 = 未確定、または確定済	データ作成元 = 電話受注作成	⇒ 電話受注入力画面、訂正可能																	
状況 = 未確定、または確定済	データ作成元 = 受注ファイル入力作成	⇒ 電話受注入力画面、訂正不可																	

画面名 受注一覧画面

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・オンライン受信した受注データ ・電話受注入力画面で作成した受注データ ・受注ファイル入力で作成した受注データ	
表示並び順	受注一覧 ※④受注一覧	納品指定日[最終納品先納品日](降順) > 発注日(降順) > 企業コード[発注者コード] > 納品店舗コード[直接納品先コード] > 梱包店舗コード[最終納品先コード] > 伝票番号[取引番号]
	企業コード ※③絞込条件	企業コード[発注者コード](昇順)
	納品店舗 ※③絞込条件	納品店舗コード[直接納品先コード](昇順)
	梱包店舗 ※③絞込条件	梱包店舗コード[最終納品先コード](昇順)
	伝票番号 ※③絞込条件	伝票番号[取引番号](昇順)
	状況 ※③絞込条件	「0:未確定」「1:確定済」「2:送信済」の順

画面名 受注一覧画面

画面項目内容

No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②対象期間	納品指定日(左)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	入力	※	日付チェック	左右どちらか入力必須
2	②対象期間	納品指定日(右)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	入力	※	日付チェック	左右どちらか入力必須
3	③絞込条件	企業コード	発注者コード	半角文字	13	-	-	選択			
4	③絞込条件	納品店舗	直接納品先コード／ 直接納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
5	③絞込条件	梱包店舗	最終納品先コード／ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
6	③絞込条件	伝票番号	取引番号(発注・返品)	半角文字	8	-	-	入力/選択		半角数字のみ	
7	③絞込条件	状況	該当データの状況を「0:未確定」 「1:確定済」「2:送信済」で表示す る	半角文字/ 全角文字	-	-	-	選択			以下に従い表示 0:未確定 1:確定済 2:送信済
8	④受注一覧	納品指定日	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	不可			
9	④受注一覧	発注日	発注日	日付	8	-	YYYYMMDD	不可			
10	④受注一覧	企業コード	発注者コード	半角文字	13	-	-	不可			
11	④受注一覧	納品店舗	直接納品先コード／ 直接納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	不可			
12	④受注一覧	梱包店舗	最終納品先コード／ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	不可			
13	④受注一覧	伝票番号	取引番号(発注・返品)	半角文字	8	-	-	不可			
14	④受注一覧	数量合計	数量合計	数値	6	0	ZZZ,ZZ9	不可			
15	④受注一覧	原価金額合計	原価金額合計	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
16	④受注一覧	データ作成元	データ作成元	半角文字	1	-	-	不可			以下に従い表示 0:オンライン受信 1:電話受注画面作成 2:ファイル入力作成
17	④受注一覧	状況	該当データの状況を「0:未確定」 「1:確定済」「2:送信済」で表示す る	全角文字	-	-	-	不可			以下に従い表示 0:未確定 1:確定済 2:送信済

画面名 伝票番号別数量訂正画面

画面内容 オンライン受注データの数量訂正等を行います

画面レイアウト

伝票番号別数量訂正

①メニュー
ボタン

②伝票キー
情報

③取引情報

④取引明細情報

伝票キー項目	伝票番号	企業コード	納品店舗	梱包店舗	納品指定日	状況
	10000001					0:未確定

取引情報								
企業コード	納品店舗コード	梱包店舗コード	発注No	便区分	納品区分	指定納品時刻	取引先コード	取引先名
企業名	納品店舗名	梱包店舗名						
0001	1001	2001	90000001	01	02:店別納品	13:20:00	1111111	
アーフラントサカモトKK	テストセンター1	テストセンター1					テストトヒキサキ1	
部門コード	発注日	納品指定日	特売区分	発注区分	伝票区分			
							税率	摘要
0013	20190930	20191001	03:特売	05:要望発注	01:発注仕入			
				02:原価外税売価内税		10.0	テス	テキワ

商品コード	JANコード	商品名(下段)	行	商品分類(小)	入数	発注枚数	様品区分	発注数量	欠品数量	原単価	出荷原価金額
商品名(上段)				発注SEQ				出荷数量		売単価	出荷売価金額
1100001	04904781160001	999M 001	01		1	200	01:バラ	200.0	0.0	100.25	20,050
テストショウビン001				0001				200.0		200	40,000
1100002	04904781160002	999M 002	02		2	60	01:バラ	120.0	0.0	200.50	24,060
テストショウビン002				0002				120.0		300	36,000
1100003	04904781160003	999M 003	03		5	30	01:バラ	150.0	0.0	300.00	45,000
テストショウビン003				0003				150.0		400	60,000
1100004	04904781160004	999M 004	04		1	100	01:バラ	100.0	0.0	400.25	40,025
テストショウビン004				0004				100.0		500	50,000
1100005	04904781160005	999M 005	05		6	10	01:バラ	60.0	0.0	500.50	30,030
テストショウビン005				0005				60.0		600	36,000
1100006	04904781160006	999M 006	06		1	80	01:バラ	80.0	0.0	600.00	48,000
テストショウビン006				0006				80.0		700	56,000

出荷数量合計 820 出荷原価金額合計 293,200 出荷売価金額合計 375,000

①メニュー
ボタン

②伝票キー
情報

③取引情報

④取引明細

◆数量の訂正を行う

- ①.『伝票番号』に訂正を行う伝票番号を入力または選択します
- ②.表示された取引明細情報の『出荷数量』を訂正します
- ③.情報の訂正が完了したら、『保存』ボタンを押すことで訂正を確定します

画面名 伝票番号別数量訂正画面

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	<p>【受注/出荷業務メニューから遷移してきた場合】 ・当該画面を終了後、受注/出荷業務画面に戻ります</p> <p>【受注一覧から遷移してきた場合】 ・当該画面を終了後、[受注一覧]画面に戻ります</p> <p>初期表示状態 ・押下可能な状態</p>
前へボタン ※①メニューボタン ★F10ボタンで利用可能	<p>・『伝票番号』コンボボックス内リストの表示されている伝票番号の一つ前の伝票番号を表示し、 「④取引情報」「⑤取引明細情報」に該当のデータを表示します</p> <p>初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『伝票番号』コンボボックスに表示されている伝票番号より小さい伝票番号がリスト内に 存在する状態になると押下可能になります ※一つ前の伝票番号がない場合、『前へ』ボタンは押下不可の状態になります ※[受注一覧]画面から遷移してきた場合、当ボタンは表示されません</p>
次へボタン ※①メニューボタン ★F11ボタンで利用可能	<p>・『伝票番号』コンボボックス内リストの表示されている伝票番号の一つ後の伝票番号を表示し、 「④取引情報」「⑤取引明細情報」に該当のデータを表示します ※伝票番号が表示されていない時は、伝票番号コンボボックス内リストの一番上にある 伝票番号を表示し、「④取引情報」「⑤取引明細情報」に該当のデータを表示します</p> <p>初期表示状態 ・『伝票番号』コンボボックス内に値が存在しない時 ⇒ 押下不可の状態 ・『伝票番号』コンボボックス内に値が存在した時 ⇒ 押下可能の状態 ※『伝票番号』コンボボックスに表示されている伝票番号より大きい伝票番号がリスト内に 存在する状態になると押下可能になります ※一つ後の伝票番号がない場合、『次へ』ボタンは押下不可の状態になります ※[受注一覧]画面から遷移してきた場合、当ボタンは表示されません</p>
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	<p>「②伝票キー情報」「③取引情報」「④取引明細情報」がクリアされ初期状態に戻ります ※[受注一覧]画面から遷移してきた場合は、編集前の状態に戻します</p> <p>初期表示状態 ・押下不可の状態 ※データ表示された際に『取消』ボタンが表示され、押下可能な状態になります ※[受注一覧]画面から遷移してきた場合は押下可能な状態で表示</p>

機能名称	機能説明
保存ボタン ※①メニュー ボタン ★F4ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> ・『出荷数量』等の訂正された値を保存します <p>※訂正したデータの以下帳票の発行状態が『発行済』であった場合、訂正を保存することで、発行状態は『未発行』になります</p> <p>納品先別ピッキングリスト、商品別納品先縦並びピッキングリスト、仕入伝票、納品明細書</p> <ul style="list-style-type: none"> ★送信済データを保存した場合 出荷送信プルーフリスト <p>※訂正したデータが『出荷確定済』だった場合、訂正を保存することで、『出荷未確定』の状態になります</p> <p>※訂正したデータが『出荷送信済』だった場合、訂正を保存することで、『出荷未確定』の状態になります</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保存時に以下のチェックを行います <ul style="list-style-type: none"> ★必須項目チェック 必須項目が未入力の場合はチェックエラーとなりエラーメッセージが表示され保存されません <hr/> <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・押下不可の状態 <p>※『取引明細情報』を訂正すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります</p>
伝票キー項目 ※②伝票キー情報	<ul style="list-style-type: none"> ・未送信の出荷データ(電話受注／ファイル入力データは含まない)の伝票番号をリスト表示します <p>【受注一覧から遷移してきた場合】 受注一覧で選択された伝票番号が選択済、入力／選択不可な状態で表示されます</p> <hr/> <p>初期表示状態</p> <p>【受注/出荷業務メニューから遷移してきた場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全ての伝票キー項目は未選択状態で表示 <p>※各項目のリストは未送信の出荷データ(電話受注/ファイル入力データは含まない)から取得した情報を表示</p> <p>【受注一覧から遷移してきた場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受注一覧で選択された伝票情報の伝票キー項目が選択済、入力／選択不可な状態で表示
伝票番号絞込条件 ※③伝票絞込条件	<ul style="list-style-type: none"> ・伝票番号絞込条件コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、『伝票番号』コンボボックスの絞込を行います <p>※『納品店舗』は「納品店舗コード」(直接納品先コード)、『梱包店舗』は「梱包店舗コード」(最終納品先コード)を検索キーとして用います</p> <p>※各条件コンボボックスの選択と同時に『伝票番号』コンボボックスの絞込を行いますが、各条件コンボボックスの絞込は行いません</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します <p>※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします</p> <hr/> <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態 ・検索条件『状況』は「0:未確定」が選択された状態 <p>※[受注一覧]画面から遷移してきた場合は表示されません</p>
取引情報 ※④取引情報	<ul style="list-style-type: none"> ・選択された伝票番号に該当する伝票ヘッダデータを表示します <hr/> <p>初期表示状態</p> <p>【受注/出荷業務メニューから遷移してきた場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全項目データ非表示、入力不可の状態 <p>※伝票番号を選択／入力することで対象情報が表示されます</p> <p>【受注一覧から遷移してきた場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・選択された伝票番号に該当する伝票ヘッダデータを表示します
取引明細情報 ※⑤取引明細情報	<ul style="list-style-type: none"> ・選択された伝票番号に該当する伝票明細データを表示します <p>・出荷確定済データを表示した時、各項目を赤枠で囲み表示します</p> <p>・出荷送信済データを表示した時、各項目を黄枠で囲み表示します</p>

機能名称	機能説明
	<p>初期表示状態</p> <p>【受注/出荷業務メニューから遷移してきた場合】</p> <ul style="list-style-type: none">・全項目データ非表示、入力不可の状態 <p>※伝票番号を選択／入力することで訂正可能な状態になります</p> <p>【受注一覧から遷移してきた場合】</p> <ul style="list-style-type: none">・選択された伝票番号に該当する伝票明細データを入力可能な状態で表示します
出荷数量の入力 ※⑤取引明細情報	<ul style="list-style-type: none">・出荷数量は発注数量以上の値は入力できません

画面名 伝票番号別数量訂正画面

表示対象データ	<p>当画面表示対象データは以下のデータになります</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆[受注一覧]画面から遷移してきた場合 <ul style="list-style-type: none"> ・オンライン受信した受注データ <ul style="list-style-type: none"> ※「出荷確定済」のデータ表示時には、「⑤取引明細情報」の各項目を赤枠で囲み表示します ※「出荷送信済」のデータ表示時には、「⑤取引明細情報」の各項目を黄枠で囲み表示します ◆受注/出荷業務メニューから遷移してきた場合 <ul style="list-style-type: none"> ・オンライン受信した受注データで、「出荷未確定」「出荷確定済」のデータ <ul style="list-style-type: none"> ※「出荷確定済」のデータ表示時には、「⑤取引明細情報」の各項目を赤枠で囲み表示します
---------	---

表示並び順	伝票番号 ※②伝票キー情報	伝票番号[取引番号](昇順)
	企業コード ※③伝票絞込条件	企業コード[発注者コード](昇順)
	納品店舗 ※③伝票絞込条件	納品店舗コード[直接納品先コード](昇順)
	梱包店舗 ※③伝票絞込条件	梱包店舗コード[最終納品先コード](昇順)
	納品指定日 ※③伝票絞込条件	納品指定日[最終納品先納品日](降順)
	状況 ※③伝票絞込条件	「0:未確定」「1:確定済」の順
	取引明細情報 ※⑤取引明細	行(昇順)

画面名 伝票番号別数量訂正画面

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②伝票キー情報	伝票番号	取引番号	半角文字	10	-	-	入力/選択	<input checked="" type="radio"/>	半角数字のみ	
2	③伝票絞込条件	企業コード	発注者コード	半角文字	13	-	-	選択			
3	③伝票絞込条件	納品店舗	直接納品先コード／ 直接納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
4	③伝票絞込条件	梱包店舗	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字	13/20	-	-	選択			
5	③伝票絞込条件	納品指定日	最終納品先納品日	半角文字	8	-	YYYYYMMDD	選択			
6	③伝票絞込条件	状況	データ状況により以下を表示 「0:未確定」「1:確定済」	半角文字	1	-	-	選択			初期状態で「0:未確定」が選択された状態
7	④取引情報	企業コード	発注者コード	半角文字	13	-	-	不可			
8	④取引情報	企業名	発注者名称カナ	半角文字	20	-	-	不可			
9	④取引情報	納品店舗コード	直接納品先コード	半角文字	13	-	-	不可			
10	④取引情報	納品店舗名	直接納品先名称カナ	半角文字	20	-	-	不可			
11	④取引情報	梱包店舗コード	最終納品先コード	半角文字	13	-	-	不可			
12	④取引情報	梱包店舗名	最終納品先名称カナ	半角文字	20	-	-	不可			
13	④取引情報	発注No	取引付属番号	半角文字	10	-	-	不可			
14	④取引情報	便区分	便No	半角文字	2	-	-	不可			
15	④取引情報	納品区分	納品区分	半角文字	2	-	-	不可			以下に従い出力 00:無指定 01:総量納品 02:店別納品
16	④取引情報	指定納品時刻	指定納品時刻	半角文字	8	-	-	不可			
17	④取引情報	取引先コード	取引先コード	半角文字	13	-	-	不可			
18	④取引情報	取引先名	取引先名称カナ	半角文字	20	-	-	不可			
19	④取引情報	部門コード	商品分類(大)	半角文字	10	-	-	不可			
20	④取引情報	発注日	発注日	半角文字	8	-	YYYYYMMDD	不可			
21	④取引情報	納品指定日	最終納品先納品日	半角文字	8	-	YYYYYMMDD	不可			
22	④取引情報	特売区分	商品区分	半角文字	2	-	-	不可			以下に従い出力 01:通常 03:特売
23	④取引情報	発注区分	発注区分	半角文字	2	-	-	不可			以下に従い出力 02:店発注 05:要望発注 06:初回発注
24	④取引情報	伝票区分	処理種別	半角文字	2	-	-	不可			以下に従い出力 01:発注仕入
25	④取引情報	税区分	税区分	半角文字	2	-	-	不可			以下に従い表示 00:無指定 01:原売価内税 02:原価外税売価内税 03:非課税 04:不課税 05:原価外税売価外税
26	④取引情報	税率	税率	数値	2	1	Z9.9	不可			
27	④取引情報	摘要	自由使用欄半角カナ	半角文字	15	-	-	不可			
28	⑤取引明細	商品コード	商品コード(発注用)	半角文字	14	-	-	不可			
29	⑤取引明細	JANコード	商品コード(GTIN)	半角文字	14	-	-	不可			
30	⑤取引明細	商品名(下段)	商品名カナ	半角文字	20	-	-	不可			
31	⑤取引明細	商品名(上段)	商品名	半角文字	20	-	-	不可			
32	⑤取引明細	行	取引明細番号	半角文字	4	-	-	不可			
33	⑤取引明細	商品分類(小)	商品分類(小)	半角文字	10	-	-	不可			
34	⑤取引明細	発注SEQ	取引付属明細番号	半角文字	4	-	-	不可			

No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
35	⑤取引明細	入数	発注単位	数値	4	0	Z,ZZ9	不可			
36	⑤取引明細	発注ケース数	発注数量(発注単位数)	数値	6	0	ZZZ,ZZ9	不可			
37	⑤取引明細	検品区分	発注荷姿コード	半角文字	2	-	-	不可			以下に従い出力 01:バラ 03:ケース 04:パレット
38	⑤取引明細	発注数量	発注数量(バラ)	数値	5	1	ZZ,ZZ9.9	不可			
39	⑤取引明細	出荷数量	出荷数量(バラ)	数値	5	1	ZZ,ZZ9.9	入力	○	数値のみ	
40	⑤取引明細	欠品数量	欠品数量(バラ)	数値	5	1	ZZ,ZZ9.9	不可			
41	⑤取引明細	原単価	原単価	数値	7	2	Z,ZZZ,ZZ9.99	不可			
42	⑤取引明細	売単価	売単価	数値	7	0	Z,ZZZ,ZZ9	不可			
43	⑤取引明細	出荷原価金額	出荷原価金額	数値	9	0	ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
44	⑤取引明細	出荷売価金額	出荷売価金額	数値	9	0	ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
合計表示											
45	⑤取引明細	出荷数量合計	数量合計	数値	6	0	ZZZ,ZZ9	不可			
46	⑤取引明細	出荷原価金額合計	原価金額合計	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
47	⑤取引明細	出荷売価金額合計	売価金額合計	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			

画面名 商品別数量訂正

画面内容 商品別に数量等の訂正を行います

画面レイアウト

商品別数量訂正

②商品コード

商品コード	0001000000	商品コード絞込条件	企業コード	納品店舗	梱包店舗	納品指定日	状況
-------	------------	-----------	-------	------	------	-------	----

商品別一覧

商品コード	JANコード	納品指定日	企業コード	伝票番号	発注No	原単価	入数		出荷原価金額
商品名(上段)		発注日	納品店舗	行	特売区分	売単価	発注数量	出荷数量	出荷売価金額
商品名(下段)	商品分類(小)	納品区分	梱包店舗	部門コード	発注区分	検品区分	欠品数量		状況
0001000000	04900000000000	20050902	0001	00003041	10000009	1,668.00	12		36,696
		20050830	0102ムサシジョウ01		01:通常	2,480	24.0	22.0	54,560
ARC S6-4ロツケツJ	01:総量納品	0102ムサシジョウ0010		06初回発注	01:バラ		2.0		0未確定

出荷数量合計 22 出荷原価金額合計 36,696

全行の出荷数量を0に一括で変更 設定

①メニュー
ボタン

③絞込条件

④商品別
一覧

⑤全行一括
入力

画面名 商品別数量訂正

画面操作方法

◆数量の訂正を行う

- ①.『商品コード』コンボボックスで訂正対象の商品コードを入力・選択します
- ②.数量の訂正が必要な場合、取引明細情報の『出荷数量』を訂正します
- ③.情報の訂正が完了したら、『保存』ボタンを押すことで訂正を確定します

画面名 商品別数量訂正

機能一覧	
機能名称 閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	機能説明 ・当該画面を終了し、受注/出荷業務メニュー画面に戻ります 初期表示状態 ・押下可能な状態
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	・『出荷数量』等の訂正された値を保存します ・保存後は、『商品コード』コンボボックス、「④商品別一覧」をクリアします ※「②絞込条件」で選択していた値は保持します ※訂正したデータの以下帳票の発行状態が『発行済』であった場合、訂正を保存することで、発行状態は『未発行』になります 納品先別ピッキングリスト、商品別納品先縦並びピッキングリスト、仕入伝票、納品明細書 ※訂正したデータが『出荷確定済』だった場合、訂正を保存することで、訂正したデータのみが『出荷未確定』になります 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『出荷数量』等を訂正すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
商品コードコンボボックス ※②商品コード	・『商品コード』コンボボックスに値を入力後「Enterキー」を押下、もしくは『商品コード』コンボボックスから値を選択することで、選択した商品コードに対応するデータを「④商品別一覧」に表示し、『出荷数量』等が訂正可能な状態になります 初期表示状態 ・入力/選択可能の状態
商品コード絞込条件 ※③絞込条件	・商品コード絞込条件コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、『商品コード』コンボボックスの絞込を行います ※『納品店舗』は「納品店舗コード」(直接納品先コード)、『梱包店舗』は「梱包店舗コード」(最終納品先コード)を検索キーとして用います ※各条件コンボボックスの選択と同時に『商品コード』コンボボックスの絞込は行いますが、各条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード:名称」で重複判断を行います ただし、絞込処理は「コード」のみで行うため、選択した「コード:名称」のデータのみを表示することはできません 初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
商品別一覧 ※④商品別一覧	・入力・選択された商品コードに該当する伝票データを表示します ※出荷確定済データを表示した時、出荷確定済データのみを赤枠で囲み表示します 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態
設定ボタン ※⑤全行一括入力	・警告メッセージ表示後、全行の出荷数量を“0”に訂正します ※スクロールバーで表示可能なデータも訂正対象に含みます 初期表示状態 ・押下不可な状態 ※「④商品別一覧」にデータが表示されると、『設定』ボタンが表示され、押下可能な状態になります

画面名	商品別数量訂正
-----	---------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・オンライン受信した受注データで、「出荷未確定」「出荷確定済」のデータ ※「出荷確定済」のデータ表示時には、「④商品別一覧」の各項目を赤枠で囲み表示します ※「出荷送信済」のデータは表示対象外になります	
表示並び順	企業コード ※③絞込条件	企業コード[発注者コード](昇順)
	納品店舗 ※③絞込条件	納品店舗コード[直接納品先コード](昇順)
	梱包店舗 ※③絞込条件	梱包店舗コード[最終納品先コード](昇順)
	納品指定日 ※③絞込条件	納品指定日[最終納品先納品日](降順)
	状況 ※③絞込条件	「0:未確定」「1:確定済」の順
	商品別一覧 ※④商品別一覧	伝票番号[取引番号]>行[明細番号]

自動計算	出荷数量入力 ※⑤取引明細	<p>出荷数量に値を入力/変更することで、以下の項目が自動的に計算され表示されます</p> <p>※⑤取引明細</p> <p>※欠品数量 = 発注数量 - 出荷数量 ※発注数量 - 出荷数量 < 0 となる場合は、欠品数量 = 0 とします</p> <p>・出荷原価金額</p> <ul style="list-style-type: none">◇企業コード[発注者コード]が“0001”の場合 (出荷数量 × 原単価)の小数部切捨◇企業コード[発注者コード]が“0002”の場合 (出荷数量 × 原単価)の小数部四捨五入 <p>・出荷売価金額</p> <ul style="list-style-type: none">◇企業コード[発注者コード]が“0001”の場合 (出荷数量 × 売単価)の小数部切捨◇企業コード[発注者コード]が“0002”の場合 (出荷数量 × 売単価)の小数部四捨五入 <p>※⑤取引明細</p> <p>・出荷数量合計</p> <ul style="list-style-type: none">◇企業コード[発注者コード]が“0001”の場合 出荷数量合計の小数部切捨◇企業コード[発注者コード]が“0002”の場合 出荷数量合計の小数部四捨五入 <p>・出荷原価金額合計 = 出荷原価金額合計</p> <p>・出荷売価金額合計 = 出荷原価金額の合計値</p>
------	------------------	--

画面名 | 商品別数量訂正

画面項目内容

No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②商品コード	商品コード	商品コード(発注用)	半角文字	10	-	-	入力・選択	<input checked="" type="radio"/>	半角数値のみ	
2	③絞込条件	企業コード	発注者コード	半角文字	13	-	-	選択			
3	③絞込条件	納品店舗	直接納品先コード／ 直接納品先名称力ナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
4	③絞込条件	梱包店舗	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字	13/20	-	-	選択			
5	③絞込条件	納品指定日	最終納品先納品日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	選択			
6	③絞込条件	状況	データ状況により以下を表示 「0:未確定」「1:確定済」	半角文字	1	-	-	選択			初期状態で「0:未確定」が選択された状態
7	④商品一覧	商品コード	商品コード(発注用)	半角文字	14	-	-	不可			
8	④商品一覧	JANコード	商品コード(GTIN)	半角文字	14	-	-	不可			
9	④商品一覧	商品名(上段)	商品名力ナ	半角文字	20	-	-	不可			
10	④商品一覧	商品名(下段)	商品名	半角文字	20	-	-	不可			
11	④商品一覧	商品分類(小)	商品分類(小)	半角文字	10	-	-	不可			
12	④商品一覧	納品指定日	最終納品先納品日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	不可			
13	④商品一覧	発注日	発注日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	不可			
14	④商品一覧	納品区分	納品区分	半角文字	2	-	-	不可			以下に従い出力 00:無指定 01:総量納品 02:店別納品
15	④商品一覧	企業コード	発注者コード	半角文字	13	-	-	不可			
16	④商品一覧	納品店舗	直接納品先コード／ 直接納品先名称力ナ	半角文字	13/20	-	-	不可			
17	④商品一覧	梱包店舗	最終納品先コード／ 最終納品先名称	半角文字	13/20	-	-	不可			
18	④商品一覧	伝票番号	取引番号	半角文字	10	-	-	不可			
19	④商品一覧	行	取引付属明細番号	半角文字	4	-	-	不可			
20	④商品一覧	部門コード	商品分類(大)	半角文字	10	-	-	不可			
21	④商品一覧	発注No	取引付属番号	半角文字	10	-	-	不可			
22	④商品一覧	特売区分	商品区分	半角文字	2	-	-	不可			以下に従い出力 01:通常 03:特売
23	④商品一覧	発注区分	発注区分	半角文字	2	-	-	不可			以下に従い出力 02:店発注 05:要望発注 06:初回発注
24	④商品一覧	原単価	原単価	数値	7	2	Z,ZZZ,ZZ9.99	不可			
25	④商品一覧	売単価	売単価	数値	7	0	Z,ZZZ,ZZ9	不可			
26	④商品一覧	検品区分	発注荷姿コード	半角文字	2	-	-	不可			以下に従い出力 01:バラ 03:ケース 04:パレット
27	④商品一覧	入数	発注単位	数値	4	0	Z,ZZ9	不可			
28	④商品一覧	発注数量	発注数量(バラ)	数値	5	1	ZZ,ZZ9.9	不可			
29	④商品一覧	欠品数量	欠品数量(バラ)	数値	5	1	ZZ,ZZ9.9	不可			
30	④商品一覧	出荷数量	出荷数量(バラ)	数値	5	1	ZZ,ZZ9.9	入力	<input checked="" type="radio"/>	数値のみ	
31	④商品一覧	出荷原価金額	出荷原価金額	数値	9	0	ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			

32	④商品一覧	出荷売価金額	出荷売価金額	数値	9	0	ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可		
33	④商品一覧	状況	データ状況により以下を表示 「0:未確定」「1:確定済」	半角文字	1	-	-	不可		
合計表示										
34	④商品一覧	出荷数量合計	該当商品の数量合計	数値	6	0	ZZZ,ZZ9	不可		
35	④商品一覧	出荷原価金額合計	該当商品の原価金額合計	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可		
36	⑤全行一括	全行の出荷数量を0に一括で変更	-	-	-	-	-	不可		

画面名 電話受注入力

画面内容 オンライン受注以外(電話、FAX)の受注データの新規作成・変更・削除を行います
受注データファイル入力にて入力した受注データに関しては、削除のみ行うことができます

画面レイアウト

電話受注入力

①メニュー
ボタン

②伝票キー
情報

③取引情報

④取引明細

伝票キー項目

保存(F4) 取消(F9) 閉じる(F12)

伝票番号 企業コード 納品店舗 納品指定日

10000014 0001 2001-テストテンポ1 2019/10/01

取引情報

梱包店舗コード	梱包店舗名	発注日	特売区分	税区分	税率	摘要
1001	テツセンター1	2019/09/30	01:通常	02:原価外税売価	10	テストテキヨウ

行追加

取引明細情報

商品コード	JANコード	商品名(下段)	行	商品分類(小)	出荷数量	原単価	出荷原価金額	削除
商品名(上段)						売単価	出荷売価金額	
1100001	0490478116001	999M 001	01		120.0	100.25	12,030	削除
テストショウヒン001						200	24,000	

出荷数量合計 120 出荷原価金額合計 12,030 出荷売価金額合計 24,000

◆新規伝票情報を作成する

- ①.伝票キー情報の『伝票番号』『企業コード』『納品店舗』『納品指定日』に新規作成する伝票の情報を入力または選択します
※[納品先マスタ]にて納品先の登録を行っていない場合、新規伝票情報の作成は行えません
- ②.『新規』ボタンを押下します
※『伝票番号』を自動採番したい場合は『企業コード』『納品店舗』『納品指定日』を入力／選択後に『伝票番号』は未入力のままにしてください
- ③.『取引情報』の『梱包店舗コード』等を選択／入力します
- ④.『明細情報』の『商品コード』を選択／入力します
- ⑤.『明細情報』の『出荷数量』等を入力します
- ⑥.明細情報を追加したい場合は、『行追加』ボタンを押下し新規行を追加して⑤～⑥を繰り返し行います
※明細情報を削除したい場合は、削除したい明細情報の『削除』ボタンを押下することで削除できます
- ⑦.全情報の入力／選択が完了したら、『保存』ボタンを押すことで新規伝票の保存を確定します

◆作成した伝票情報を訂正する

- ①.伝票キー情報の『伝票番号』『企業コード』『納品店舗』『納品指定日』に新規作成する伝票の情報を入力または選択します
- ②.『変更』ボタンを押下します
- ③.『取引情報』『明細情報』の項目を訂正します
※行を削除する場合は、対象の行の『削除』ボタンを、行を追加する場合は『行追加』ボタンを押下します
- ④.訂正が完了したら、『保存』ボタンを押すことで訂正の保存を確定します

◆作成した伝票情報または受注ファイル入力データを削除する

- ①.伝票キー情報の『伝票番号』『企業コード』『納品店舗』『納品指定日』に新規作成する伝票の情報を入力または選択します
- ②.表示された伝票情報を確認し『削除』ボタンを押下します
- ③.『保存』ボタンを押下し、伝票情報の削除を確定します

画面名 電話受注入力

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	<p>【受注/出荷業務メニューから遷移してきた場合】 •当該画面を終了後、受注/出荷業務画面に戻ります</p> <p>【受注一覧から遷移してきた場合】 •当該画面を終了後、[受注一覧]画面に戻ります</p>
	<p>初期表示状態 •押下可能な状態</p>
自動採番ボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	<p>・伝票番号を自動採番して電話受注データの新規作成を行います</p> <p>■項目『伝票番号』が入力/選択されている場合(『企業コード』『納品店舗』『納品指定日』選択／入力済み) 『現在入力されている伝票番号を破棄し自動採番した伝票番号で新規データを作成します。よろしいですか?』とメッセージが表示されます はい押下 → 入力済『伝票番号』が破棄され自動採番を行います いいえ押下 → 入力済『伝票番号』は破棄されず自動採番による新規作成を行いません</p> <p>■「自動採番マスター」の登録を行っている場合 「自動採番マスター」を参照して、採番可能な「伝票番号」を自動的に採番します ※「次回採番番号」が指定された「最大値」を超えた時は、「最小値」から採番を行います 自動採番された『伝票番号』で登録されていない伝票情報かどうかをチェックします</p> <p>●チェックOKだった場合(既存登録なし) 画面が下記状態となり新規作成が行えるようになります •『自動採番』『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 •『取消』ボタンを押下可能 •『伝票キー情報』を入力/選択不可 •「③取引情報」を入力/選択可 •「④取引明細」を入力/選択可</p> <p>●チェックNGだった場合(既存登録あり) 「次回採番番号」+1を採番し、再度チェックを行います ※「次回採番番号」から+1000した番号まで全てが登録済みであった場合は、自動採番を停止し、 「次回採番番号の検索回数を超えました 自動採番マスターにて【次回採番番号】を見直してください」とメッセージが表示されます</p> <p>■「自動採番マスター」の登録を行っていない場合 「自動採番マスターの登録をしてください」とメッセージが表示されます ※自動採番のチェックデジットは「モジュラス10 ウエイト3」です</p>
	<p>初期表示状態 【受注/出荷業務メニューから遷移してきた場合】 •押下可能な状態 【受注一覧から遷移してきた場合】 •押下不可な状態</p>

機能名称	機能説明
<p>新規ボタン ※①メニュー ボタン ★F2ボタンで利用可能</p>	<p>・入力/選択した伝票キー情報で電話受注データの新規作成を行います ■伝票キー情報を全て入力/選択した状態で『新規』ボタンを押下した場合 入力/選択された伝票キー情報が登録されていない伝票情報かどうかをチェックします ●チェックOKだった場合(既存登録なし) 画面が下記状態となり新規作成が行えるようになります ・『自動採番』『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『取消』ボタンを押下可能 ・『伝票キー情報』を入力/選択不可 ・「③取引情報」を入力/選択可 ・「④取引明細」を入力/選択可 ●チェックNGだった場合(既存登録あり) 「伝票キー情報にて入力された伝票データは既に存在します」とメッセージを表示されます ※「伝票番号」を指定して新規作成を行った場合は、「自動採番マスター」でチェックデジットを指定していたとしても、 チェックデジットは自動的には付与されません ■伝票キー情報が未入力/未選択の項目が存在する状態で『新規』ボタンを押下した場合 「～を入力/選択してください」とメッセージ表示されます ※「～」は伝票キー情報項目名</p>
<p>変更ボタン ※①メニュー ボタン ★F3ボタンで利用可能</p>	<p>・[電話受注入力]画面にて作成したデータの変更を行います ■伝票キー情報を全て入力/選択した状態で『変更』ボタンを押下した場合 入力/選択された『伝票番号』が既に登録されている伝票情報かどうかをチェックします ●チェックOKだった場合(既存登録あり) 画面が下記状態となり変更が行えるようになります ・『自動採番』『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『取消』ボタンを押下可能 ・『伝票キー情報』を入力/選択不可 ・「③取引情報」を入力/選択可 ・「④取引明細」を入力/選択可 ●チェックOKだった場合(受注データファイル入力データの場合) 「該当のデータはファイル入力データです」とメッセージ表示され、画面が下記状態となり変更が行えるようになります ・『自動採番』『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『取消』ボタンを押下可能 ・『伝票キー情報』を入力/選択不可 ・「③取引情報」を入力/選択可 ・「④取引明細」を入力/選択可 ●チェックNGだった場合(既存登録なし) [電話受注入力]画面作成データで、出荷未確定・確定済のデータが存在しなかった場合、 「選択された伝票データは存在しません」とメッセージ表示されます ■伝票キー情報が未入力/未選択の項目が存在する状態で『変更』ボタンを押下した場合 「～を入力/選択してください」とメッセージ表示されます ※「～」は伝票キー情報項目名</p>

機能名称	機能説明
削除ボタン ※①メニュー ボタン ★F10ボタンで利用可能	<p>・[電話受注入力]画面にて作成したデータ、及び[受注データファイル入力]画面にて入力したデータの削除を行います</p> <p>■伝票キー情報を全て入力/選択した状態で『削除』ボタンを押下した場合</p> <p>　　・入力/選択された『伝票番号』が既に登録されている伝票情報かどうかをチェックします</p> <p>　　●チェックOKだった場合(既存登録あり)</p> <p>　　・画面が下記状態となり削除が行えるようになります</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『自動採番』『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』『取消』ボタンを押下可能 ・『伝票キー情報』を入力/選択不可 ・「③取引情報」「④取引明細」を入力/選択不可 <p>　　●チェックNGだった場合(既存登録なし)</p> <p>　　・「入力・選択した伝票番号は存在しないため、削除処理は行えません」とメッセージ表示されます</p> <p>■伝票キー情報が未入力/未選択の項目が存在する状態で『削除』ボタンを押下した場合</p> <p>　　・「～を入力/選択してください」とメッセージ表示されます</p> <p>　　※「～」は伝票キー情報項目名</p> <hr/> <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・押下可能な状態
保存ボタン ※①メニュー ボタン ★F4ボタンで利用可能	<p>★『自動採番』『新規』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている場合★</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規に入力されたデータから出荷伝票データを作成します <p>※保存後は初期画面に戻ります</p> <p>★『変更』ボタン押下によって『保存』ボタンを表示した場合★</p> <ul style="list-style-type: none"> ・変更された伝票データを保存します <p>※保存後は初期画面に戻ります</p> <p>※訂正したデータの以下帳票の発行状態が『発行済』であった場合、訂正を保存することで、発行状態は『未発行』になります</p> <ul style="list-style-type: none"> ・納品先別ピッキングリスト、商品別納品先縦並びピッキングリスト、仕入伝票、納品明細書 <p>★送信済データを保存した場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出荷送信ブルーフリスト <p>※訂正したデータが『出荷確定済』だった場合、訂正を保存することで、『出荷未確定』の状態になります</p> <p>※訂正したデータが『出荷送信済』だった場合、訂正を保存することで、『出荷未確定』の状態になります</p> <p>★『削除』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている場合★</p> <ul style="list-style-type: none"> ・選択された伝票データを削除します <p>※削除後は初期画面に戻ります</p> <p>・保存時に以下のチェックを行います</p> <p>　　★必須項目チェック</p> <p>　　・必須項目が未入力の場合はチェックエラーとなりエラーメッセージが表示され保存されません</p> <hr/> <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・押下不可の状態 <p>※『自動採番』『新規』『変更』ボタンを押下時に項目情報編集時に『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります</p> <p>※『削除』ボタンを押下すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります</p>

機能名称	機能説明
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	<p>・全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ※データ編集中であった場合も、警告無しに全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります</p> <p>初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『自動採番』『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると『取消』ボタンが表示され、押下可能な状態になります</p>
伝票キー項目コンボボックス ※②伝票キー情報	<p>【伝票番号コンボボックス】 ・未送信の電話受注データ・受注ファイル入力データの伝票番号をリスト表示します</p> <p>【企業コードコンボボックス】 企業コード("0001"、"0002")のリストを表示します</p> <p>【納品店舗コンボボックス】 ・[納品先マスタ]画面にて登録した店舗コードのリストを表示します ・上記と合わせ、未送信の電話受注データ・受注ファイル入力データの直接納品先(納品先マスタに登録されていない納品先)をリスト表示します</p> <p>【納品指定日コンボボックス】 ・未送信の電話受注データ・受注ファイル入力データの納品指定日をリスト表示します</p> <p>【受注一覧から遷移してきた場合】 受注一覧で選択された伝票情報の伝票番号が選択済、入力／選択不可な状態で表示されます</p> <p>初期表示状態</p> <p>【受注/出荷業務メニューから遷移してきた場合】 ・未選択状態で表示</p> <p>【受注一覧から遷移してきた場合】 ・受注一覧で選択された伝票情報の伝票番号が選択済、入力／選択不可な状態で表示</p>
取引情報 ※③取引情報	<p>・入力・選択された伝票キー情報に該当する伝票ヘッダデータを表示します ★『自動採番』『新規』『変更』ボタンを押下した場合★ 各項目が入力/選択可能な状態になります ★『削除』ボタンを押下した場合★ 各項目は入力/選択不可な状態になります</p> <p>●『梱包店舗コード』コンボボックス [納品先マスタ]画面にて登録した「店舗コード」をリスト表示します</p> <p>初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態</p>

機能名称	機能説明
取引明細情報 ※④取引明細	<p>・入力・選択された伝票キー情報に該当する伝票明細データを表示します</p> <p>※出荷確定済データを表示した時、各項目を赤枠で囲み表示します</p> <p>※出荷送信済データを表示した時、各項目を黄枠で囲み表示します</p> <p>★『自動採番』『新規』『変更』ボタンを押下した場合★ 各項目が入力/選択可能な状態になります</p> <p>★『削除』ボタンを押下した場合★ 各項目は入力/選択不可な状態になります</p> <p>●『商品コード』コンボボックス [商品マスタ]に登録されている商品コードをリスト表示します</p>
	<p>初期表示状態</p> <p>・全項目データ非表示、入力不可の状態</p>
商品コードコンボボックス ※④取引明細	<p>・商品コードを選択することにより、以下の項目に商品マスタで登録された情報が表示されます JANコード、商品名(上段)、商品名(下段)、原単価、売単価</p> <p>※出荷数量、出荷原価金額、出荷売価金額は「0」で表示されます</p> <p>※商品コードを選択し直した場合、情報表示が変更されます(出荷数量等は「0」になります)</p>
	<p>初期表示状態</p> <p>・新規・変更時、選択可能な状態</p> <p>・削除時、選択不可な状態</p>
削除ボタン ※④取引明細	<p>・対象の明細情報を削除します</p> <p>※最低1行は残す仕様のため、全ての行を削除することはできません</p>
	<p>初期表示状態</p> <p>・新規・変更時、押下可能な状態</p> <p>・削除時、押下不可な状態</p>
行追加ボタン ※④取引明細	<p>・明細行を最大9行まで追加します</p> <p>※商品コードが空の行は、保存されません</p>
	<p>初期表示状態</p> <p>・新規・変更時、押下可能な状態</p> <p>・削除時、非表示</p>

画面名 電話受注入力

表示対象データ	<p>当画面表示対象データは以下のデータになります</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆[受注一覧]画面から遷移してきた場合 <ul style="list-style-type: none"> ・[電話受注]画面にて作成した受注出荷データ ・[受注データファイル入力]画面にて入力した受注出荷データ <p>※「出荷確定済」のデータ表示時には、「⑤取引明細情報」の各項目を赤枠で囲み表示します</p> <p>※「出荷送信済」のデータ表示時には、「⑤取引明細情報」の各項目を黄枠で囲み表示します</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆受注/出荷業務メニューから遷移してきた場合 <ul style="list-style-type: none"> ・[電話受注]画面にて作成した受注出荷データで、「出荷未確定」「出荷確定済」のデータ ・[受注データファイル入力]画面にて入力した受注出荷データで、「出荷未確定」「出荷確定済」のデータ <p>※「出荷確定済」のデータ表示時には、「⑤取引明細情報」の各項目を赤枠で囲み表示します</p>
---------	--

表示並び順	取引明細情報 ※④取引明細	行(昇順)
-------	------------------	-------

自動計算	出荷数量入力 ※④取引明細	<p>出荷数量に値を入力/変更することで、下記の項目が自動的に計算され表示されます</p> <p>◀画面表示項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出荷原価金額 <ul style="list-style-type: none"> ◇企業コード[発注者コード]が“0001”的場合 (出荷数量 × 原単価)の小数部切捨 ◇企業コード[発注者コード]が“0002”的場合 (出荷数量 × 原単価)の小数部四捨五入 ・出荷売価金額 <ul style="list-style-type: none"> ◇企業コード[発注者コード]が“0001”的場合 (出荷数量 × 売単価)の小数部切捨 ◇企業コード[発注者コード]が“0002”的場合 (出荷数量 × 売単価)の小数部四捨五入 ・出荷数量合計 <ul style="list-style-type: none"> ◇企業コード[発注者コード]が“0001”的場合 出荷数量合計の小数部切捨 ◇企業コード[発注者コード]が“0002”的場合 出荷数量合計の小数部四捨五入 ・出荷原価金額合計=出荷原価金額合計 ・出荷売価金額合計=出荷売価金額合計
------	------------------	--

原単価入力 ※④取引明細	原単価に値を入力/変更することで、下記の項目が自動的に計算され表示されます «画面表示項目» <ul style="list-style-type: none"> ・出荷原価金額 <ul style="list-style-type: none"> ◇企業コード[発注者コード]が“0001”の場合 (出荷数量×原単価)の小数部切捨 ◇企業コード[発注者コード]が“0002”の場合 (出荷数量×原単価)の小数部四捨五入 ・出荷原価金額合計=出荷原価金額合計
売単価入力 ※④取引明細	売単価に値を入力/変更することで、下記の項目が自動的に計算され表示されます «画面表示項目» <ul style="list-style-type: none"> ・出荷売価金額=(出荷数量×売単価) <ul style="list-style-type: none"> ◇企業コード[発注者コード]が“0001”の場合 (出荷数量×売単価)の小数部切捨 ◇企業コード[発注者コード]が“0002”の場合 (出荷数量×売単価)の小数部四捨五入 ・出荷売価金額合計=出荷売価金額合計

画面名 | 電話受注入力

画面項目内容

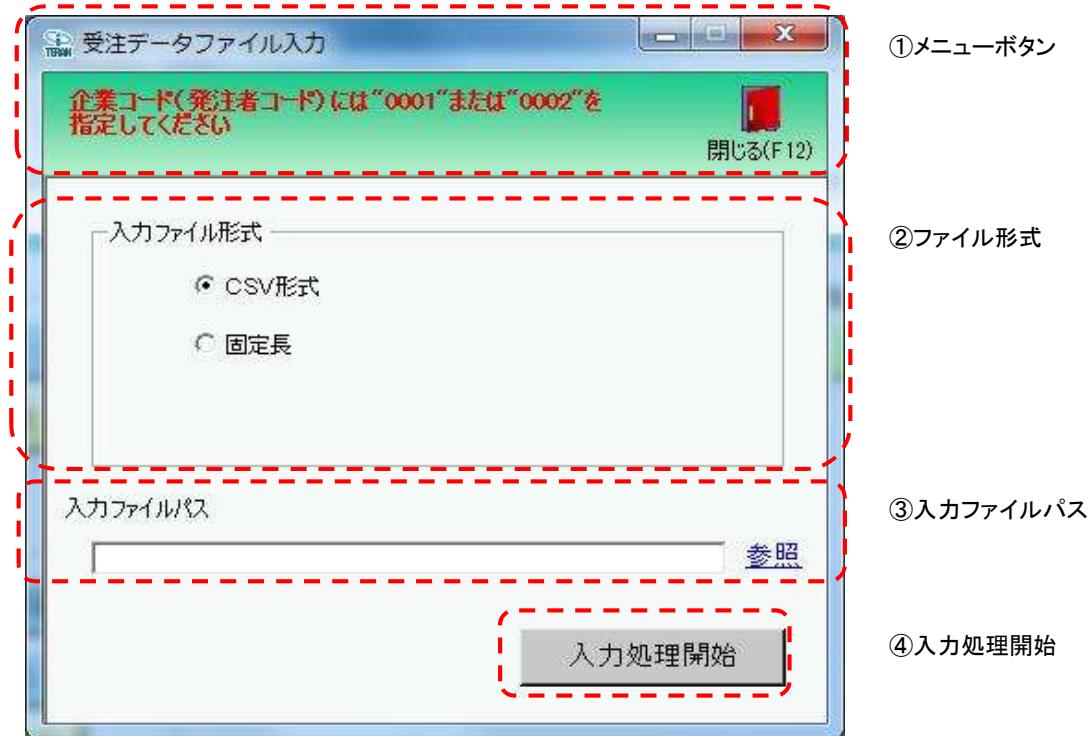
No	表示グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②伝票キー情報	伝票番号	取引番号(発注・返品)	半角文字	8	-	-	入力/選択	<input checked="" type="radio"/>	半角数字のみ	
2	②伝票キー情報	企業コード	発注者コード	半角文字	4	-	-	選択	<input checked="" type="radio"/>		以下から選択 "0001" "0002"
3	②伝票キー情報	納品店舗	直接納品先コード／直接納品先名称カナ	半角文字	4/10	-	-	選択	<input checked="" type="radio"/>		登録データ、及び納品先マスタに登録された納品先の情報を表示す
4	②伝票キー情報	納品指定日	最終納品先納品日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	入力/選択	<input checked="" type="radio"/>	日付チェック	
5	③取引情報	梱包店舗コード	最終納品先コード	半角文字	4	-	-	選択	<input checked="" type="radio"/>		
6	③取引情報	梱包店舗名	最終納品先名称カナ	全角文字	10	-	-	不可			梱包店舗コード選択時、選択したコードの名称カナを自動表示
7	③取引情報	部門コード	商品分類(大)	半角文字	4	-	-	入力	<input checked="" type="radio"/>	半角文字のみ	4桁のみ設定可能
8	③取引情報	発注日	発注日	半角文字	8	-	YYYYMMDD	入力	<input checked="" type="radio"/>	日付チェック	
9	③取引情報	特売区分	商品区分	半角文字	2	-	-	選択			以下に従い出力 01:通常 03:特売
10	③取引情報	税区分	税区分	半角文字	2	-	-	選択	<input checked="" type="radio"/>		以下に従い表示 00:無指定 01:原価内税 02:原価外税 03:非課税 04:不課税 05:原価外税
11	③取引情報	税率	税率	数値	2	1	Z9.9	入力	<input checked="" type="radio"/>	数値のみ	
12	③取引情報	摘要	自由使用欄半角カナ	半角文字	15	-	-	入力		半角文字のみ	
13	④取引明細	商品コード	商品コード(発注用)	半角文字	7	-	-	選択/入力	<input checked="" type="radio"/>	半角数字のみ	
14	④取引明細	JANコード	商品コード(GTIN)	半角文字	14	-	-	不可			
15	④取引明細	商品名(下段)	商品名カナ	半角文字	20	-	-	不可			
16	④取引明細	商品名(上段)	商品名	半角文字	20	-	-	不可			
17	④取引明細	行	取引明細番号	半角文字	2	-	-	不可			
18	④取引明細	商品分類(小)	商品分類(小)	半角文字	9	-	-	入力		半角文字のみ	
19	④取引明細	出荷数量	出荷数量(バラ)	数値	6	1	ZZ,ZZ9.9	入力	<input checked="" type="radio"/>	数値のみ	
20	④取引明細	原単価	原単価	数値	6	2	ZZZ,ZZ9.99	入力	<input checked="" type="radio"/>	数値のみ	
21	④取引明細	売単価	売単価	数値	6	0	ZZZ,ZZZ,ZZ9	入力		数値のみ	
22	④取引明細	出荷原価金額	出荷原価金額	数値	9	0	ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
23	④取引明細	出荷売価金額	出荷売価金額	数値	9	0	ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
24	④取引明細	削除	「削除」ボタン表示	-	-	-	-	-			
合計表示											
25	④取引明細	出荷数量合計	出荷数量合計	数値	6	0	ZZZ,ZZ9	不可			
26	④取引明細	出荷原価金額合計	出荷原価金額合計	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
27	④取引明細	出荷売価金額合計	出荷売価金額合計	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			

画面名 受注データファイル入力

受注データの外部ファイル入力を行います

画面内容

画面レイアウト



画面名 受注データファイル入力

画面操作方法

◆受注データをファイル入力する

- ①.入力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②.入力ファイルパスを入力・もしくは『参照』ボタンから選択します
- ③.ファイル形式、入力ファイルパスの指定が終わったら、『入力処理開始』ボタンを押すことでファイル入力が開始されます

画面名 受注データファイル入力

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> ・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります <p>初期表示状態 ・押下可能な状態</p>
ファイル形式 ※②ファイル形式	<ul style="list-style-type: none"> ・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル入力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、該当画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル入力処理を行ったファイル形式を自動選択します <p>初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態</p>
入力ファイルパス ※③入力ファイルパス	<ul style="list-style-type: none"> ・入力ファイルパスを入力します ※ファイルパスは絶対パスで入力してください ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『入力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル入力処理を行ったファイルパスを自動表示します <p>初期表示状態 ・入力可能な状態</p>
参照ボタン ※③入力ファイルパス	<ul style="list-style-type: none"> ・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『入力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します <p>初期表示状態 ・押下可能な状態</p>
入力処理開始ボタン ※④入力処理開始	<ul style="list-style-type: none"> ・『②ファイル形式』『③入力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル入力を行います ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの記憶を行います 次回、当該画面を開いた時に、『②ファイル形式』のラジオボタン、『③入力ファイルパス』テキストボックスを、前回ファイル入力時の状態にします <p>初期表示状態 ・押下可能な状態</p>

画面名 受注データファイル入力

ファイル入力 対象データ	ファイル入力対象データは以下になります ・新規受注データ ★ファイル入力は以下の項目をキーとして用います★ 発注者コード、直接納品先コード、請求取引先コード、最終納品先納品日、取引番号、取引明細番号 ◆取込済み可能データの判断について◆ ・キー項目が全て一致するデータが存在しない入力データに関しては新規受注データとして取り込み可能データとなり、 キー項目が全て一致するデータが存在する入力データに関しては既存データありとなり取込済み不可データと判断します
-----------------	--

表示並び順		

画面名 受注データファイル入力

画面項目内容

No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③入力ファイルパス	入力ファイルパス	—	半角文字/ 全角文字	256	—	—	入力	○		

画面名 受注データファイル出力

画面内容 受注データの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト



①メニューボタン

②ファイル形式

③出力条件

④出力ファイルパス

⑤出力処理開始

画面名 受注データファイル出力

画面操作方法

◆受注データをファイル出力する

- ①.出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④.ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名 受注データファイル出力

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニュー ボタン ★F12ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> ・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	<ul style="list-style-type: none"> ・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います <p>次回、該当画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します</p> <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 <p>※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態</p>
出力条件 ※③出力条件	<ul style="list-style-type: none"> ・『③出力条件』内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます ・※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です <ul style="list-style-type: none"> 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
出力ファイルパス ※④出力ファイルパス	<ul style="list-style-type: none"> ・『②ファイル形式』『③出力条件』『出力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います <p>次回、該当画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します</p> <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入力可能な状態
参照ボタン ※④出力ファイルパス	<ul style="list-style-type: none"> ・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・押下可能な状態

機能名称	機能説明
出力開始ボタン ※⑤出力処理開始	<ul style="list-style-type: none">・「②ファイル形式」「③出力条件」「④出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います・次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「④出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします <hr/> <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none">・押下可能な状態

画面名 受注データファイル出力

表示/ファイル出力対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(ファイル出力対象データも同様) ・オンライン受信した受注データ ・電話受注で作成した受注データ ・受注データファイル入力で作成した受注データ	
表示並び順	受信日時 ※③出力条件	登録日時(降順)
	納品指定日(左) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)
	納品指定日(右) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)
	企業コード ※③出力条件	発注者コード(昇順)
	納品店舗 ※③出力条件	直接納品先コード(昇順)
	梱包店舗 ※③出力条件	最終納品先コード(昇順)

画面名 受注データファイル出力

画面項目内容

No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	受信日時	受信した日時、電話受注入力・受注ファイル入力した日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
2	③出力条件	納品指定日(左)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
3	③出力条件	納品指定日(右)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
4	③出力条件	企業コード	発注者コード	半角文字	13	-	-	選択			
5	③出力条件	納品店舗	直接納品先コード／直接納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
6	③出力条件	梱包店舗	最終納品先コード／最終納品先名称	半角文字／全角文字	13/20	-	-	選択			
7	④出力ファイルパス	出力ファイルパス	-	半角文字／全角文字	256	-	-	入力	○		

画面名 出荷確定データファイル入力

画面内容 出荷確定データの外部ファイル入力を行います

画面レイアウト



画面名 出荷確定データファイル入力

画面操作方法

◆出荷確定データをファイル入力する

- ①.入力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②.入力ファイルパスを入力・もしくは『参照』ボタンから選択します
- ③.ファイル形式、入力ファイルパスの指定が終わったら、『入力処理開始』ボタンを押すことでファイル入力が開始されます

画面名 出荷確定データファイル入力

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> ・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります <p>初期表示状態 ・押下可能な状態</p>
ファイル形式 ※②ファイル形式	<ul style="list-style-type: none"> ・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル入力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、該当画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル入力処理を行ったファイル形式を自動選択します <p>初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態</p>
入力ファイルパス ※③入力ファイルパス	<ul style="list-style-type: none"> ・入力ファイルパスを入力します ※ファイルパスは絶対パスで入力してください ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『入力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル入力処理を行ったファイルパスを自動表示します <p>初期表示状態 ・入力可能な状態</p>
参照ボタン ※③入力ファイルパス	<ul style="list-style-type: none"> ・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『入力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します <p>初期表示状態 ・押下可能な状態</p>
入力処理開始ボタン ※④入力処理開始	<ul style="list-style-type: none"> ・「②ファイル形式」「③入力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル入力を行います ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの記憶を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「③入力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル入力時の状態にします <p>初期表示状態 ・押下可能な状態</p>

画面名 出荷確定データファイル入力

ファイル入力 対象データ	<p>ファイル入力対象データは以下になります</p> <ul style="list-style-type: none">既存出荷未確定受注データ <p>※出荷確定済・出荷送信済データは対象外となります</p> <p>★ファイル入力は以下の項目をキーとして用います★</p> <p>発注者コード、直接納品先コード、請求取引先コード、最終納品先納品日、取引番号、取引明細番号</p> <p>◆取込済み可能データの判断について◆</p> <ul style="list-style-type: none">キー項目が全て一致するデータが存在する入力データに関しては取込済み可能データと判断しますキー項目が一致しないデータは既存データなしと判断します
表示並び順	

画面名	出荷確定データファイル入力
-----	---------------

画面項目内容											出荷確定データの外部ファイル入力を行います		
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考		
					整数	小数		形式	必須	チェック			
1	③入力ファイルパス	入力ファイルパス	-	半角文字/ 全角文字	256	-	-	入力	○	-			

画面名 出荷確定データファイル出力

画面内容 出荷確定データの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト

出荷確定データファイル出力

閉じる(F12)

出力ファイル形式

CSV形式

固定長

出力条件

確定日時

納品指定日 ~

企業コード

納品店舗

梱包店舗

出力ファイルパス 参照

出力処理開始

①メニューボタン

②ファイル形式

③出力条件

④出力ファイルパス

⑤出力処理開始

画面名 出荷確定データファイル出力

画面操作方法

◆出荷確定データをファイル出力する

- ①.出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④.ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名 出荷確定データファイル出力

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニュー ボタン ★F12ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> ・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります <p>初期表示状態 ・押下可能な状態</p>
ファイル形式 ※②ファイル形式	<ul style="list-style-type: none"> ・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル出力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、該当画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します <p>初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態</p>
出力条件 ※③出力条件	<ul style="list-style-type: none"> ・『③出力条件』内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です <ul style="list-style-type: none"> 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします <p>初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態</p>
出力ファイルパス ※④出力ファイルパス	<ul style="list-style-type: none"> ・『②ファイル形式』『③出力条件』『出力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、該当画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します <p>初期表示状態 ・入力可能な状態</p>
参照ボタン ※④出力ファイルパス	<ul style="list-style-type: none"> ・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します <p>初期表示状態 ・押下可能な状態</p>

機能名称	機能説明
出力処理開始ボタン ※⑤出力処理開始	<ul style="list-style-type: none">・「②ファイル形式」「③出力条件」「④出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います・次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「④出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします <hr/> <ul style="list-style-type: none">・初期表示状態・押下可能な状態

画面名 出荷確定データファイル出力

表示/ファイル 出力対象データ	「②出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(ファイル出力対象データも同様) ・出荷確定したデータ ・出荷送信したデータ ※出荷未確定のデータは対象外になります	
表示並び順	確定日時 ※③出力条件	確定日時(降順)
	納品指定日(左) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)
	納品指定日(右) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)
	企業コード ※③出力条件	発注者コード(昇順)
	納品店舗 ※③出力条件	直接納品先コード(昇順)
	梱包店舗 ※③出力条件	最終納品先コード(昇順)

画面名 出荷確定データファイル出力

画面項目内容

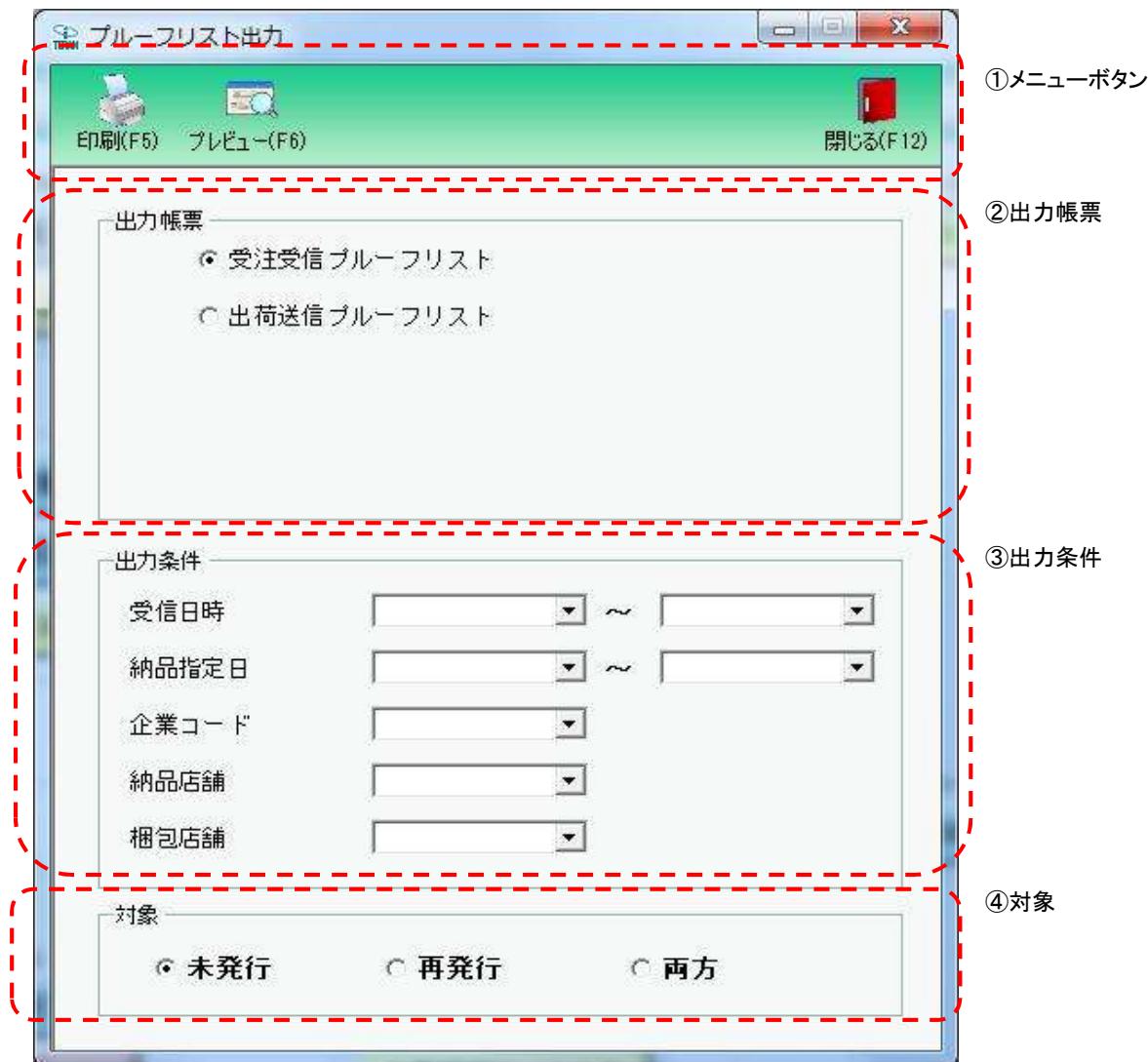
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	確定日時	出荷確定した日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	納品指定日(左)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			
3	③出力条件	納品指定日(右)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			
4	③出力条件	企業コード	発注者コード	半角文字	13	-	-	選択			
5	③出力条件	納品店舗	直接納品先コード／ 直接納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
6	③出力条件	梱包店舗	最終納品先コード／ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
7	④出力ファイルパス	出力ファイルパス	-	半角文字/ 全角文字	256	-	-	入力	○		

画面名 プルーフリスト出力

画面内容 受注受信／出荷送信プルーフリストの出力を行います

画面レイアウト

【受注受信プルーフリスト選択時】

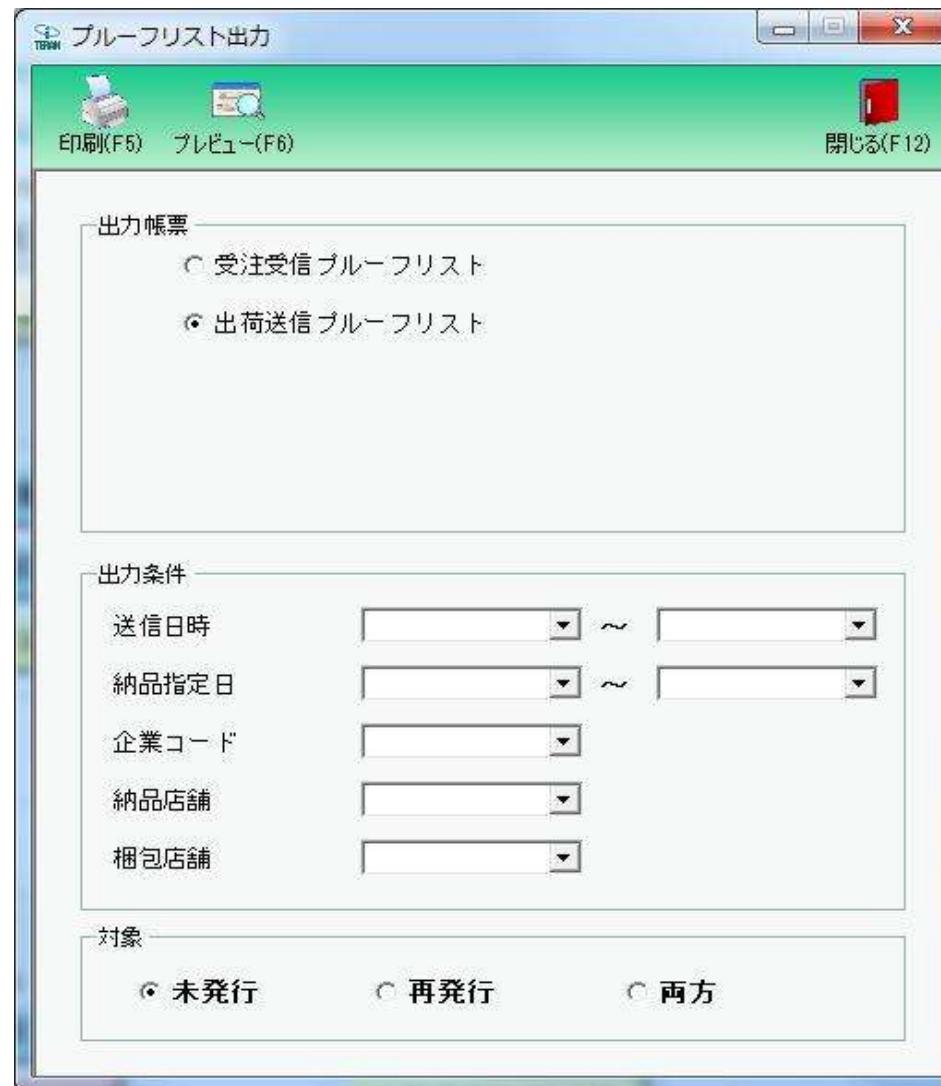


画面名 ブルーフリスト出力

画面内容 受注受信／出荷送信ブルーフリストの出力を行います

画面レイアウト

【出荷送信ブルーフリスト選択時】



①メニュー ボタン

②出力帳票

③出力条件

④対象

画面名 プルーフリスト出力

画面操作方法

◆受信/送信プルーフリストを出力する

- ①.出力を行う帳票を選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力対象を指定します

未発行 :一度も帳票を出力したことがないデータを出力対象とします

再発行 :過去に出力を行ったデータのみ出力対象とします

両方 :全てのデータを出力対象とします

- ④.出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

画面名 プルーフリスト出力

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニュー ボタン ★F12ボタンで利用可能	<p>・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります</p> <p>初期表示状態 ・押下可能の状態</p>
プレビュー ボタン ※①メニュー ボタン ★F6ボタンで利用可能	<p>・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます ※プレビュー画面を表示したデータは『発行済』データにはしませんが、プレビュー画面から出力を行った場合は、『発行済』データになります</p> <p>初期表示状態 ・押下可能の状態</p>
印刷ボタン ※①メニュー ボタン ★F5ボタンで利用可能	<p>・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で帳票を出力します ※帳票出力後、出力したデータを『発行済』データとし、「④対象」の『未発行』を選択時に出力対象にならないようにします</p> <p>初期表示状態 ・押下可能の状態</p>
出力帳票 ※②出力帳票	<p>・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ・ラジオボタンを変更した場合、「③出力条件」の全てのコンボボックスをクリアします ※「④対象」のラジオボタンは選択されている状態を保持し、変更しません</p> <p>初期表示状態 ・『受注受信プルーフリスト』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『受注受信プルーフリスト』『出荷送信プルーフリスト』が選択可能な状態</p>
出力条件 ※③出力条件	<p>・「②出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・「①出力帳票」にて選択した帳票によって、一番上の条件項目が下記のように変わります 『受注受信プルーフリスト』選択 ⇒ 『受信日時』 『出荷送信プルーフリスト』選択 ⇒ 『送信日時』 ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします</p> <p>初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態</p>

機能名称	機能説明
対象 ※④対象	<p>・「④対象」内ラジオボタンにて選択した対象を帳票出力対象とします ※「④対象」は以下のいづれかを選択します 未発行 再発行 両方</p> <p>初期表示状態 ・『未発行』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『未発行』『発行済』『両方』が選択可能な状態</p>

画面名 プルーフリスト出力

表示対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(出力対象データも同様) 1.「②出力帳票」にて『受注受信プルーフリスト』選択時 ・オンライン受信した受注データ ・電話受注入力画面で作成した受注データ ・受注データファイル入力で作成した受注データ 2.「②出力帳票」にて『出荷送信プルーフリスト』選択時 ・出荷送信した全ての出荷伝票データ
---------	--

表示並び順 ※③出力条件	受注受信プルーフリスト	
	受信日時(左)	登録日時(降順)
	受信日時(右)	登録日時(降順)
	納品指定日(左)	最終納品先納品日(降順)
	納品指定日(右)	最終納品先納品日(降順)
	企業コード	発注者コード(昇順)
	納品店舗	直接納品先コード(昇順)
	梱包店舗	最終納品先コード(昇順)
	出荷送信プルーフリスト	
	送信日時(左)	送信日時(降順)

画面名 プルーフリスト出力

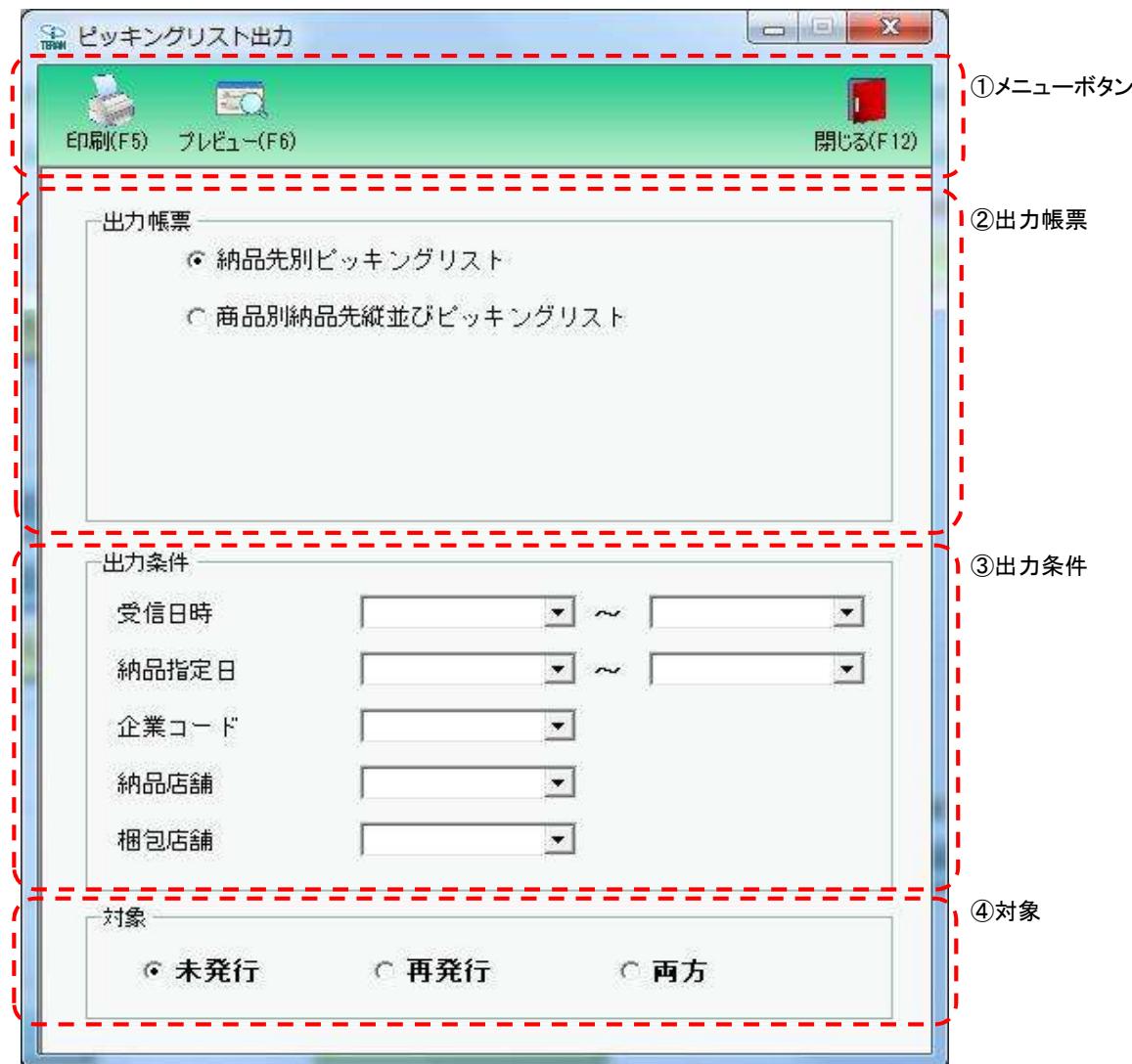
画面項目内容

No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
出力条件(受注受信プルーフリスト選択時)											
1	③出力条件	受信日時(左)	登録日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
2	③出力条件	受信日時(右)	登録日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
3	③出力条件	納品指定日(左)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
4	③出力条件	納品指定日(右)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
5	③出力条件	企業コード	発注者コード	半角文字	13	-	-	選択			
6	③出力条件	納品店舗	直接納品先コード／ 直接納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
7	③出力条件	梱包店舗	最終納品先コード／ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
出力条件(出荷送信プルーフリスト選択時)											
8	③出力条件	送信日時(左)	送信日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
9	③出力条件	送信日時(右)	送信日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
10	③出力条件	納品指定日(左)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
11	③出力条件	納品指定日(右)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
12	③出力条件	企業コード	発注者コード	半角文字	13	-	-	選択			
13	③出力条件	納品店舗	直接納品先コード／ 直接納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
14	③出力条件	梱包店舗	最終納品先コード／ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			

画面名 ピッキングリスト出力

画面内容 商品別／納品先別ピッキングリストの出力を行います

画面レイアウト



◆ピッキングリストを出力する

- ①.出力を行う帳票を選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力対象を指定します

未発行 :一度も帳票を出力したことがないデータを出力対象とします

再発行 :過去に出力を行ったデータのみ出力対象とします

両方 :全てのデータを出力対象とします

- ④.出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

画面名 ピッキングリスト出力

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニュー ボタン ★F12ボタンで利用可能	<p>・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります</p> <p>初期表示状態 ・押下可能の状態</p>
プレビュー ボタン ※①メニュー ボタン ★F6ボタンで利用可能	<p>・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます ※プレビュー画面を表示したデータは『発行済』データにはしませんが、プレビュー画面から出力を行った場合は、『発行済』データになります</p> <p>初期表示状態 ・押下可能の状態</p>
印刷ボタン ※①メニュー ボタン ★F5ボタンで利用可能	<p>・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で帳票を出力します ※帳票出力後、出力したデータを『発行済』データとし、「④対象」の『未発行』を選択時に出力対象にならないようにします</p> <p>初期表示状態 ・押下可能の状態</p>
出力帳票 ※②出力帳票	<p>・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ・ラジオボタンを変更した場合、「③出力条件」の全てのコンボボックスをクリアします ※「④対象」のラジオボタンは選択されている状態を保持し、変更しません</p> <p>初期表示状態 ・『納品先別ピッキングリスト』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『納品先別ピッキングリスト』・『商品別納品先縦並びピッキングリスト』が選択可能な状態</p>
出力条件 ※③出力条件	<p>・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のようない指定が可能です</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒全てのデータを出力対象とします <p>・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします</p> <p>初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態</p>

機能名称	機能説明
対象 ※④対象	<p>・「④対象」内ラジオボタンにて選択した対象を帳票出力対象とします ※「④対象」は以下のいづれかを選択します 未発行 再発行 両方</p> <p>初期表示状態 ・『未発行』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『未発行』『発行済』『両方』が選択可能な状態</p>

画面名 ピッキングリスト出力

表示対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(出力対象データも同様) ・オンライン受信した受注/出荷データ ・電話受注で作成した受注/出荷データ ・受注データファイル入力で作成した受注/出荷データ	
表示並び順 ※③出力条件	受信日時(左)	登録日時(降順)
	受信日時(右)	登録日時(降順)
	納品指定日(左)	納品指定日[最終納品先納品日](降順)
	納品指定日(右)	納品指定日[最終納品先納品日](降順)
	企業コード	企業コード[発注者コード](昇順)
	納品店舗	納品店舗コード[直接納品先コード](昇順)
	梱包店舗	梱包店舗コード[最終納品先コード](昇順)

画面名 ピッキングリスト出力

画面項目内容

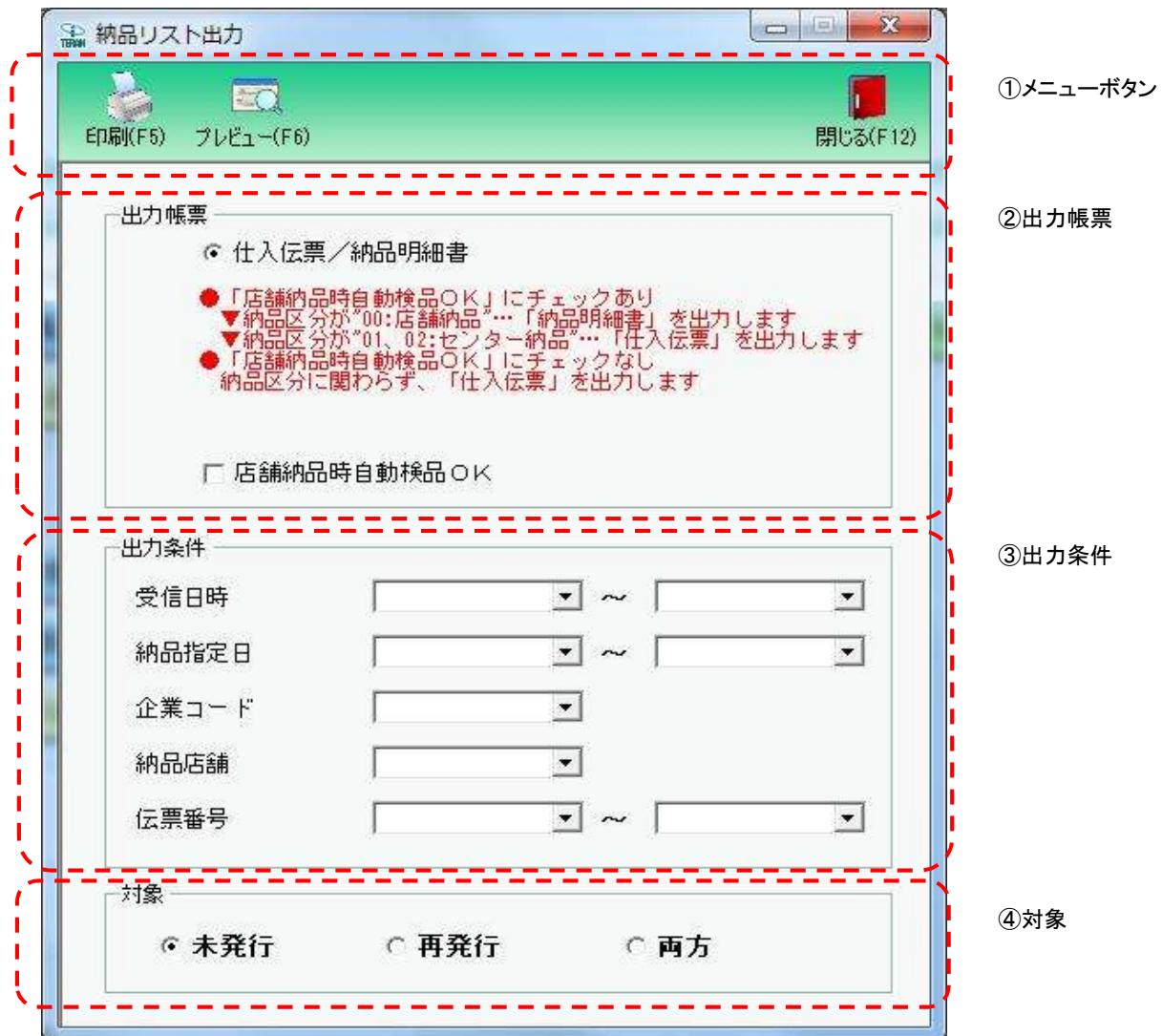
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	受信日時(左)	登録日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	受信日時(右)	登録日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	納品指定日(左)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
4	③出力条件	納品指定日(右)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
5	③出力条件	企業コード	発注者コード	半角文字	13	-	-	選択			
6	③出力条件	納品店舗	直接納品先コード／ 直接納品先名称力ナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
7	③出力条件	梱包店舗	最終納品先コード／ 最終納品先名称力ナ	半角文字	13/20	-	-	選択			

画面名 納品リスト出力

画面内容

伝票／納品明細書を出力します。
店舗直納の場合は納品明細書、センター納品の場合は仕入伝票を出力します。(システム自動判別)
※「店舗納品時自動検品OK」チェックボックスにチェックが入っていない場合は仕入伝票のみを出力します。

画面レイアウト



画面操作方法

◆伝票／納品明細書を出力する

- ①.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ②.出力対象を指定します

未発行 :一度も帳票を出力したことがないデータを出力対象とします

再発行 :過去に出力を行ったデータのみ出力対象とします

両方 :全てのデータを出力対象とします

- ③.出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

【「店舗納品時自動検品OK」チェックボックスについて】

アークランドサカモト様より自動検品がOKになった旨の通知があった場合のみチェックを行ってください。

(注意)

「店舗納品時自動検品OK」チェックボックスにチェックを入れ、仕入伝票と納品明細書が出力される場合、

プレビュー表示を行うと最初に仕入伝票のみがプレビュー表示され、プレビュー画面を閉じると納品明細書のプレビュー表示が行われます。

画面名 **納品リスト出力**

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	<p>・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります</p> <p>初期表示状態 ・押下可能の状態</p>
プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	<p>・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します</p> <p>・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます</p> <p>※プレビュー画面を表示したデータは『発行済』データにはしませんが、プレビュー画面から出力を行った場合は、『発行済』データになります</p> <p>(注意) 企業コード(発注者コード)に“0001”、“0002”以外のデータが存在する場合 仕入伝票／納品明細書の出力はできません。</p> <p>初期表示状態 ・押下可能の状態</p>
印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	<p>・「②出力帳票」「③出力条件」「④対象」にて指定した条件で帳票を出力します</p> <p>※帳票出力後、出力したデータを『発行済』データとし、「④対象」の『未発行』を選択時に出力対象にならないようにします</p> <p>(注意) 企業コード(発注者コード)に“0001”、“0002”以外のデータが存在する場合 仕入伝票／納品明細書の出力はできません。</p> <p>初期表示状態 ・押下可能の状態</p>
出力帳票 ※②出力帳票	<p>・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します</p> <p>・ラジオボタンを変更した場合、「③出力条件」の全てのコンボボックスをクリアします</p> <p>※「④対象」のラジオボタンは選択されている状態を保持し、変更しません</p> <p>【「店舗納品時自動検品OK」チェックボックス】 出力する帳票の種類を自動検品がOKか否かで判別します</p> <p>◇チェックをつけていない場合 店舗直納／センター納品の区別なく対象データの「仕入伝票」が出力されます</p> <p>◇チェックをついている場合 店舗直納の対象データは「納品明細書」が出力され、センター納品の対象データは「仕入伝票」が出力されます</p> <p>初期表示状態 ・『仕入伝票／納品明細書』ラジオボタンが選択されている状態</p>
出力条件 ※③出力条件	<p>・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます</p> <p>※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません</p> <p>・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下の指定が可能です</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.“～”の左にあるコンボボックス指定」「“～”の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.“～”の左にあるコンボボックス未指定」「“～”の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.“～”の左にあるコンボボックス未指定」「“～”の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします

機能名称	機能説明
	<p>・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします</p> <hr/> <p>初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態</p>
対象 ※④対象	<p>・「④対象」内ラジオボタンにて選択した対象を帳票出力対象とします ※「④対象」は以下のいづれかを選択します 未発行 再発行 両方</p> <hr/> <p>初期表示状態 ・『未発行』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『未発行』『発行済』『両方』が選択可能な状態</p>

画面名 | 納品リスト出力

表示対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(出力対象データも同様) <ul style="list-style-type: none">・オンライン受信した受注/出荷データ・電話受注で作成した受注/出荷データ・受注データファイル入力で作成した受注/出荷データ	
表示並び順 ※③出力条件	受信日時(左)	登録日時(降順)
	受信日時(右)	登録日時(降順)
	納品指定日(左)	最終納品先納品日(降順)
	納品指定日(右)	最終納品先納品日(降順)
	企業コード	発注者コード(昇順)
	納品店舗	直接納品先コード(昇順)
	伝票番号(左)	取引番号(昇順)
	伝票番号(右)	取引番号(昇順)

画面名 | 納品リスト出力

画面項目内容

No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	受信日時(左)	登録日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	受信日時(右)	登録日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	納品指定日(左)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
4	③出力条件	納品指定日(右)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は 統一して表示する
5	③出力条件	企業コード	発注者コード	半角文字	13	-	-	選択			
6	③出力条件	納品店舗	直接納品先コード／ 直接納品先名称力ナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
7	③出力条件	伝票番号(左)	取引番号	半角文字	10	-	-	選択			
8	③出力条件	伝票番号(右)	取引番号	半角文字	10	-	-	選択			

画面名 出荷確定

画面内容 出荷データの確定／確定解除を行います

画面レイアウト

出荷確定

①メニュー
ボタン

②対象

③絞込条件

④明細一覧

対象

未確定データ 確定済データ 検索

絞込条件

企業コード 納品指定日 納品店舗 梱包店舗 伝票番号

明細一覧

選択	納品指定日	発注日	企業コード	納品店舗	梱包店舗	伝票番号	発注No	数量合計	原価金額合計	データ作成元
<input type="checkbox"/>	20050902	20050830	0001	0102ムサシ ジョウエイ	0102ムサシ ジョウエイ	00003041	10000009	24	40,032	0:オンライン受信
<input type="checkbox"/>	20050902	20050830	0001	0920テボウTC	0012ムサシ サワダ	00003035	10000003	14	9,590	0:オンライン受信
<input type="checkbox"/>	20050902	20050830	0001	0920テボウTC	0027ムサシ ユザ	00003040	10000008	2	1,234,567	0:オンライン受信
<input type="checkbox"/>	20050902	20050830	0001	0920テボウTC	0036ムサシ サカタ	00003034	10000002	2	1,750	0:オンライン受信
<input type="checkbox"/>	20050902	20050830	0001	0920テボウTC	0042ムサシ シバタコ	00003039	10000007	15	10,275	0:オンライン受信
<input type="checkbox"/>	20050902	20050830	0001	0920テボウTC	0043ムサシ ムラカミ	00003038	10000006	1	4,100	0:オンライン受信
<input type="checkbox"/>	20050902	20050830	0001	0920テボウTC	0104ムサシ ニイカタ	00003036	10000004	36	60,048	0:オンライン受信
<input type="checkbox"/>	20050902	20050830	0001	0920テボウTC	0920テボウTC	00003033	10000001	89	59,210	0:オンライン受信
<input type="checkbox"/>	20050902	20050830	0001	0920テボウTC	0920テボウTC	00003037	10000005	2	4,200	0:オンライン受信

画面名 出荷確定

画面操作方法

◆出荷確定をする

- ①.『未確定データ』を選択し『検索』ボタンを押します
「明細一覧」に指定した「対象」のデータが表示されます
- ②.確定を行うデータにチェックを付けます
- ③.『確定』ボタンを押すことでチェックしたデータを出荷確定済みにします

◆出荷確定をする

- ①.『確定済データ』を選択し『検索』ボタンを押します
「明細一覧」に指定した「対象」のデータが表示されます
- ②.確定解除を行うデータにチェックを付けます
- ③.『確定解除』ボタンを押すことでチェックしたデータが確定解除され、出荷未確定に戻ります

画面名 出荷確定

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> 『出荷確定済 & 出荷未送信』がある時、以下メッセージを表示します 「出荷送信対象のデータがあります 出荷送信画面を開きますか？」 ⇒「はい」選択で当該画面を終了し、出荷送信画面を自動で表示します 「いいえ」選択で当該画面を終了し、受注/出荷画面に戻ります 『出荷確定済 & 出荷未送信』がない時は、上記メッセージを表示せずに当該画面を終了し、受注/出荷画面に戻ります <p>初期表示状態 ・押下可能な状態</p>
確定ボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> 「④明細一覧」にてチェックを付けた出荷未確定データを「出荷確定済」の状態にします ※上記処理完了後、初期状態に戻します <p>初期表示状態 ・押下不可の状態 ※「②対象」にて『未確定データ』が選択されている状態で、『検索』ボタンを押下すると『確定』ボタンが表示され、押下可能な状態になります</p>
確定解除ボタン ※①メニューボタン ★F7ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> 「④明細一覧」にてチェックを付けた出荷確定済データを「出荷未確定」の状態にします ※上記処理完了後、初期状態に戻します <p>初期表示状態 ・押下不可の状態 ※「②対象」にて『確定済データ』が選択されている状態で、『検索』ボタンを押下すると『確定解除』ボタンが表示され、押下可能な状態になります</p>
全選択ボタン ※①メニューボタン ★F10ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> 「④明細一覧」に表示されているデータ全てにチェックを付けます ※既にチェックが付いている状態で押下しても何も動作しません ※複数ページが存在する時、全てのページのチェックボックスにチェックを付けます <p>初期表示状態 ・押下不可の状態 ※「④明細一覧」にデータが表示されている状態でのみ押下可能な状態になります</p>
選択解除ボタン ※①メニューボタン ★F11ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> 「④明細一覧」に表示されているデータ全てのチェックを外します ※既にチェックが外れている状態で押下しても何も動作しません ※複数ページが存在する時、全てのページのチェックボックスからチェックを外します <p>初期表示状態 ・押下不可の状態 ※「④明細一覧」にデータが表示されている状態でのみ押下可能な状態になります</p>
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> 「③絞込条件」「④明細一覧」をクリアし、初期状態にします <p>初期表示状態 ・押下不可の状態 ※「④明細一覧」にデータが表示されている状態でのみ押下可能な状態になります</p>

機能名称	機能説明
検索ボタン ※②対象	<ul style="list-style-type: none"> ・「②対象」のラジオボタンを条件に、「③絞込条件」内のコンボボックスを作成、「④明細一覧」に該当データを表示します ※「④明細一覧」に該当データを表示した後、『検索』ボタンを押下不可に、「②対象」を選択不可な状態にします ※該当データが表示件数(15行)以上存在した時、「④明細一覧」にスクロールバーを表示します <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・押下可能な状態
対象 ※②対象	<ul style="list-style-type: none"> ・『検索』ボタンが押されたら「③絞込条件」「④明細一覧」が使用可能の状態にします <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『未確定データ』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『未確定データ』『確定済データ』が選択可能な状態 ・『検索』ボタン押下可能の状態
絞込条件 ※③絞込条件	<ul style="list-style-type: none"> ・「④明細一覧」に表示しているデータの絞込を行います ※「④明細一覧」にデータが表示されている状態でのみ指定可能です ※各条件コンボボックスで選択した値全てをAND条件とし「明細一覧」の絞込を行いますが、各条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード:名称」で重複判断を行います ただし、絞込処理は「コード」のみで行うため、選択した「コード:名称」のデータのみを表示することはできません <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全項目データ非表示、選択不可の状態
明細一覧 ※④明細一覧	<ul style="list-style-type: none"> ・「②対象」「③絞込条件」で指定した条件に該当するデータを表示します <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全項目データ非表示

画面名 出荷確定

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります <ul style="list-style-type: none"> ・オンライン受信した受注データの「出荷未確定」「出荷確定済」のデータ ・電話受注入力画面で作成した受注データの「出荷未確定」「出荷確定済」のデータ ・受注ファイル入力で作成した受注データの「出荷未確定」「出荷確定済」のデータ 	
表示並び順	明細一覧 ※④明細一覧	納品指定日[最終納品先納品日](降順) > 発注日(降順) > 企業コード[発注者コード](昇順) > 納品店舗コード[直接納品先コード] > 梱包店舗コード[最終納品先コード] > 伝票番号[取引番号]
	企業コード ※③絞込条件	企業コード[発注者コード](昇順)
	納品指定日 ※③絞込条件	納品指定日[最終納品先納品日](降順)
	納品店舗 ※③絞込条件	納品店舗コード[直接納品先コード](昇順)
	梱包店舗 ※③絞込条件	梱包店舗コード[最終納品先コード](昇順)
	伝票番号 ※③絞込条件	伝票番号[取引番号](昇順)

画面名	出荷確定
-----	------

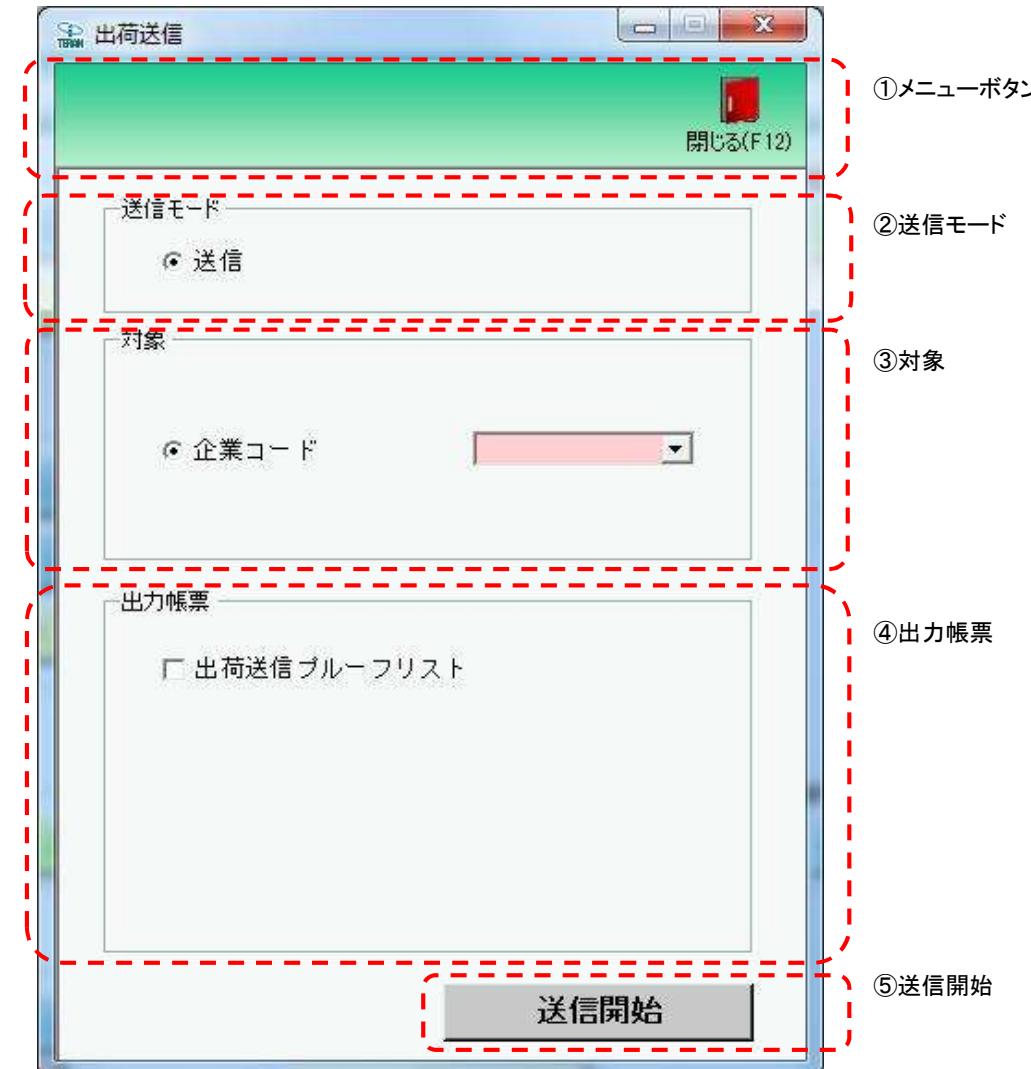
画面項目内容

No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③絞込条件	企業コード	発注者コード	半角文字	13	-	-	選択			
2	③絞込条件	納品指定日	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	選択			
3	③絞込条件	納品店舗	直接納品先コード／ 直接納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
4	③絞込条件	梱包店舗	最終納品先コード／ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
5	③絞込条件	伝票番号	取引番号(発注・返品)	半角文字	8	-	-	入力/選択	半角数字のみ		
6	④明細一覧	納品指定日	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	不可			
7	④明細一覧	発注日	発注日	日付	8	-	YYYYMMDD	不可			
8	④明細一覧	企業コード	発注者コード	半角文字	13	-	-	不可			
9	④明細一覧	納品店舗	直接納品先コード／ 直接納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	不可			
10	④明細一覧	梱包店舗	最終納品先コード／ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	不可			
11	④明細一覧	伝票番号	取引番号(発注・返品)	半角文字	10	-	-	不可			
12	④明細一覧	発注No	取引付属番号	半角文字	10	-	-	不可			
13	④明細一覧	数量合計	数量合計	数値	6	0	ZZZ,ZZ9	不可			
14	④明細一覧	原価金額合計	原価金額合計	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
15	④明細一覧	データ作成元	データ作成元	半角文字	1	-	-	不可			以下に従い表示 0:オンライン受信 1:電話受注入力画面作成 2:ファイル入力作成

画面名 出荷送信

画面内容 出荷確定済データの送信を行います

画面レイアウト



画面名 出荷送信

画面操作方法

◆出荷データを送信する

- ①.『企業コード』を選択します
- ②.送信と同時に帳票を出力する場合は出力帳票にチェックをします
- ③.送信対象、出力帳票の指定が終わったら、『送信開始』ボタンを押すことで送信が開始されます

画面名 出荷送信

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニュー ボタン ★F12ボタンで利用可能	<p>・当該画面を終了し、受注/出荷業務画面に戻ります</p> <p>初期表示状態 ・押下可能な状態</p>
送信モード ※②送信モード	<p>初期表示状態 ・『送信』ラジオボタンが選択されている状態</p>
対象 ※③対象	<p>・『企業コード』を選択し送信するモードのみとなります ★選択できる企業コード “0001”、“0002” ※『企業コード』未選択で『送信開始』ボタンを押した場合、エラーとなり出荷送信されません</p> <p>初期表示状態 ・『企業コード』ラジオボタンが選択され、企業コードコンボボックスは未選択な状態</p>
出力帳票 ※④出力帳票	<p>・「④出力帳票」内チェックボックスにて選択した対象を帳票出力対象とします</p> <p>初期表示状態 ・チェックボックスは『送信プルーフリスト』が選択可能な状態 ※『閉じる』ボタンによるチェック状態の保存が行われていない時(初期状態)、 全てのチェックボックスにチェックがない状態になります</p>
送信開始ボタン ※⑤送信開始	<p>・③対象で選択した該当出荷確定済データを送信します</p> <p>初期表示状態 ・押下可能な状態</p>

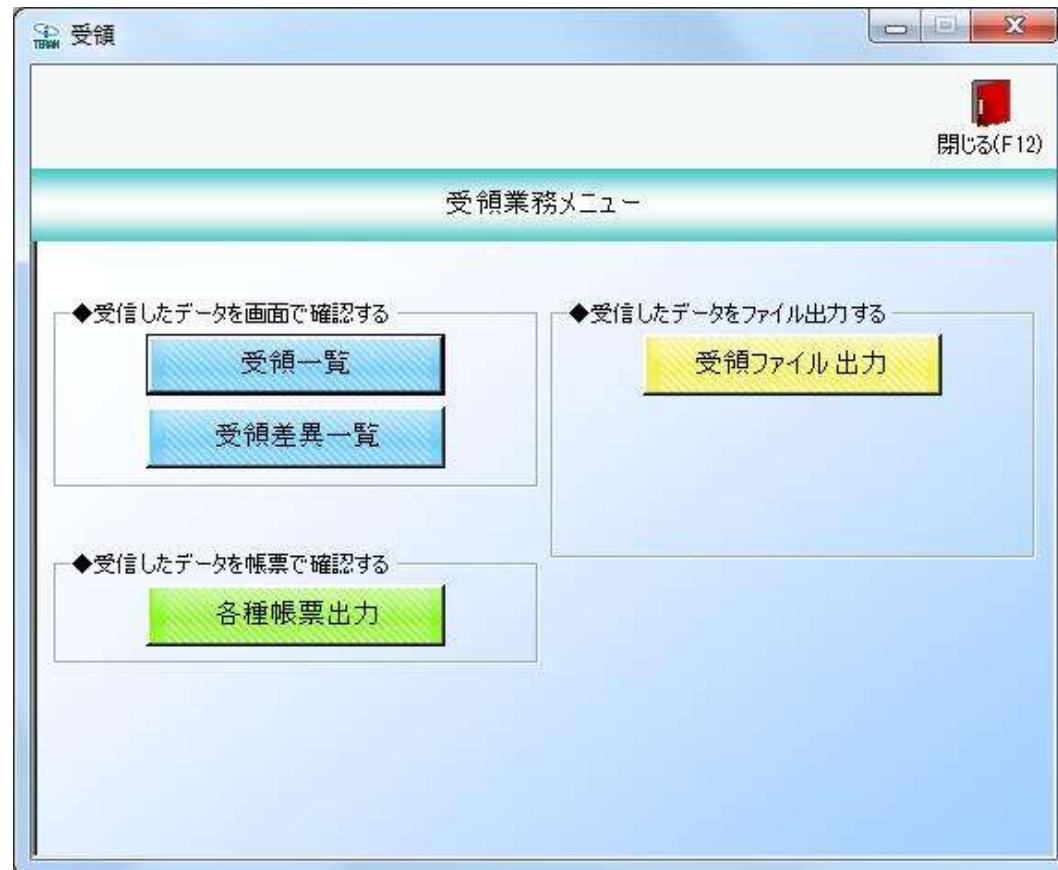
画面名 出荷送信

表示対象データ	出荷送信データは以下データを対象とします ・出荷確定済+未送信データ ・『企業コード』コンボボックスで選択された企業コードの出荷データ
表示並び順	企業コード ※③対象

画面名 受領業務メニュー画面

画面内容 受領業務メニュー

画面レイアウト



画面名 受領一覧画面

画面内容 受信した受領データを一覧画面で確認します

画面レイアウト

受領一覧

①メニュー
ボタン

②対象期間

③絞込条件

④確認一覧

詳細	データ種	納品指定日	計上日	企業コード	納品店舗	梱包店舗	伝票番号	伝票区分	数量合計	原価金額合計
詳細	0:受領	19990902	19990903	0001	0920:テボ:TC	0012:ムサシ サワタ	01234589	01:発注仕入	14	9,590
詳細	0:受領	19990902	19990903	0001	0920:テボ:TC	0027:ムサシ ユザ	01234634	01:発注仕入	2	1,234,567
詳細	0:受領	19990902	19990903	0001	0920:テボ:TC	0036:ムサシ サカタ	01234578	01:発注仕入	2	1,750
詳細	0:受領	19990902	19990903	0001	0920:テボ:TC	0042:ムサシ シバタコ	01234623	01:発注仕入	15	10,275
詳細	0:受領	19990902	19990903	0001	0920:テボ:TC	0043:ムサシ ムラカミ	01234612	01:発注仕入	1	4,100
詳細	0:受領	19990902	19990903	0001	0920:テボ:TC	0920:テボ:TC	01234567	01:発注仕入	62	26,000
詳細	0:受領	19990902	19990903	0001	0920:テボ:TC	0920:テボ:TC	01234601	01:発注仕入	2	4,200
詳細	0:受領	19990902	19990903	0001	0920:テボ:TC	0920:テボ:TC	01234645	01:発注仕入	24	40,082
詳細	0:受領	19990902	19990903	0001	0920:テボ:TC	3102:OKトマチ	01234590	01:発注仕入	36	60,048

◆受領データを確認する

- ①.『対象期間』に表示対象の納品指定日を入力します
- ②.『検索』ボタンを押すことで、「確認一覧」に指定した「対象期間」のデータが表示されます
- ③.「確認一覧」に表示されたデータを絞り込むには、「絞込条件」を指定します
- ④.『詳細』ボタンを押すことで、データ種別明細画面を表示します

画面名 受領一覧画面

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	<p>・当該画面を終了し、受領業務メニュー画面に戻ります</p> <p>初期表示状態 ・押下可能の状態</p>
検索ボタン ※①メニューボタン	<p>・「②対象期間」の『納品指定日』を条件に、「③絞込条件」内のコンボボックスを再作成、「④確認一覧」に該当データを表示します ※『検索』ボタン押下時に、「③絞込条件」内のコンボボックスに入力/選択されていた値をクリアします ※該当データが表示件数(15行)以上存在した時、「④確認一覧」にスクロールバーを表示します</p> <p>初期表示状態 ・押下可能の状態</p>
対象期間 ※②対象期間	<p>・『納品指定日』の条件は、以下のような指定が可能です</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒ 左のコンボボックスで指定した値以降全てを検索対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒ 右のコンボボックスで指定した値以前全てを検索対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒ 左右のコンボボックスで指定した範囲内を検索対象とします <p>初期表示状態 ・左右の『納品指定日』テキストボックスにシステム日付を表示 ・『納品指定日』テキストボックスが入力可能の状態 ・『検索』ボタン押下可能の状態</p>
絞込条件 ※③絞込条件	<p>・「④確認一覧」に表示されたデータを絞込みます ※「④確認一覧」にデータが表示されている状態でのみ指定可能です ※各条件コンボボックスで選択した値全てをAND条件とし「確認一覧」の絞込を行いますが、各条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード:名称」で重複判断を行います 　ただし、絞込処理は「コード」のみで行うため、選択した「コード:名称」のデータのみを表示することはできません</p> <p>初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態</p>

確認一覧

※④確認一覧

・「②対象期間」「③絞込条件」で指定した条件に該当するデータを表示します

・『詳細』ボタンを押下することで、各データ種の明細画面を開きます

受領データ ⇒ 受領明細画面

初期表示状態

・全項目データ非表示

画面名 受領一覧画面

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・受領データ	
表示並び順	確認一覧 ※④確認一覧	納品指定日[最終納品先納品日](降順)>計上日(降順)>企業コード[発注者コード]>納品店舗コード[直接納品先コード]>梱包店舗コード[最終納品先コード]>伝票番号[取引番号]
	データ種 ※③絞込条件	データ種(昇順) ※「0:受領」のみ
	企業コード ※③絞込条件	企業コード[発注者コード](昇順)
	納品店舗 ※③絞込条件	納品店舗コード[直接納品先コード](昇順)
	梱包店舗 ※③絞込条件	梱包店舗コード[最終納品先コード](昇順)
	伝票番号 ※③絞込条件	伝票番号[取引番号](昇順)

画面名	受領一覧画面
-----	--------

No	表示 グループ ^①	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②対象期間	納品指定日(左)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	入力	※	日付チェック	左右どちらか入力必須
2	②対象期間	納品指定日(右)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	入力	※	日付チェック	左右どちらか入力必須
3	③絞込条件	データ種	データ種を「0:受領」で表示する	全角文字	-	-	-	選択			以下に従い表示 0:受領
4	③絞込条件	企業コード	発注者コード	半角文字	13	-	-	選択			
5	③絞込条件	納品店舗	直接納品先コード／ 直接納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
6	③絞込条件	伝票区分	処理種別	半角文字	2	-	-	選択			
7	③絞込条件	伝票番号	取引番号	半角文字	8	-	-	入力/選択		半角数字のみ	
8	④確認一覧	データ種	データ種を「0:受領」で表示する	全角文字	-	-	-	不可			以下に従い表示 0:受領
9	④確認一覧	納品指定日	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	不可			
10	④確認一覧	計上日	計上日	日付	8	-	YYYYMMDD	不可			
11	④確認一覧	企業コード	発注者コード	半角文字	13	-	-	不可			
12	④確認一覧	納品店舗	直接納品先コード／ 直接納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	不可			
13	④確認一覧	梱包店舗	最終納品先コード／ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	不可			
14	④確認一覧	伝票番号	取引付属番号	半角文字	10	-	-	不可			
15	④確認一覧	伝票区分	処理種別	半角文字	2	-	-	不可			以下に従い出力 01:発注仕入 02:返品 04:値引
16	④確認一覧	数量合計	数量合計	数値	6	0	ZZZ,ZZ9	不可			
17	④確認一覧	原価金額合計	原価金額合計	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			

画面名 受領明細画面

画面内容 受領データを受領明細画面で確認します

画面レイアウト

受領明細

①メニュー
ボタン

②伝票番号
10000001

③取引情報

企業コード	納品店舗コード	梱包店舗コード	発注No	便区分	納品区分	指定納品時刻	取引先コード	取引先名
企業名	納品店舗名	梱包店舗名						
0001	1001	2001	90000001	01	02:店別納品	13:20:00	1111111	
アークライトサガモTKK	テストセンター1	テス ^ト ボ ^ト 1					テ ^ス ト ^リ ヒ ^キ サ ^キ 1	
部門コード	発注日	指定納品日	特売区分	発注区分	伝票区分	検査担当者	カテゴリ名称2	
	計上日			税区分	税率		摘要	
0013	20190930	20191001	03:特売	05:要望発注	01:発注仕入	担当者A		
		20191001		02:原価外税売価内	10.0	テ ^ス ト ^キ カ ^ウ		

④取引明細

商品コード	JANコード	商品名(下段)	行	発注SEQ	検品区分	発注数量	出荷数量	受領数量	原単価	原価金額
商品名(上段)					規格カナ					
1100001	04904781160001	999M 001	01	0001	01:バラ	200.0	200.0	200.0	100.25	20,050
テ ^ス ト ^キ ウ ^ビ ン001										
1100002	04904781160002	999M 002	02	0002	01:バラ	120.0	120.0	120.0	200.50	24,060
テ ^ス ト ^キ ウ ^ビ ン002										
1100003	04904781160003	999M 003	03	0003	01:バラ	150.0	150.0	150.0	300.00	45,000
テ ^ス ト ^キ ウ ^ビ ン003										
1100004	04904781160004	999M 004	04	0004	01:バラ	100.0	100.0	100.0	400.25	40,025
テ ^ス ト ^キ ウ ^ビ ン004										
1100005	04904781160005	999M 005	05	0005	01:バラ	60.0	60.0	60.0	500.50	30,030
テ ^ス ト ^キ ウ ^ビ ン005										
1100006	04904781160006	999M 006	06	0006	01:バラ	80.0	80.0	80.0	600.00	48,000
テ ^ス ト ^キ ウ ^ビ ン006										
数量合計			820	原価金額合計			293,200			

画面名 受領明細画面

画面操作方法

◆受領データを確認する

- ①.[受領一覧]画面で選択した受領データを確認します

画面名 受領明細画面

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニュー ボタン ★F12ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> ・当該画面を終了し、「受領一覧」画面に戻ります <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・押下可能な状態
伝票番号テキストボックス ※②伝票番号	<ul style="list-style-type: none"> ・『④取引明細』に『伝票番号』テキストボックスに表示された値に該当する画面を表示します ※該当データが表示件数(6行)以上存在した時、「④取引明細」にスクロールバーを表示します <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・[受領一覧]画面で選択した伝票番号を表示し、入力/選択不可の状態になります
取引情報 ※③取引情報	<p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・[受領一覧]画面で選択した受領データの取引情報を表示します
取引明細 ※④取引明細	<p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・[受領一覧]画面で選択した受領データの明細情報を表示します

画面名 受領明細画面

表示対象データ 当画面表示対象データは以下のデータになります
・受領データ

表示並び順 取引明細情報 行(昇順)
※④取引明細

画面名 受領差異確認一覧画面

画面内容 送信した出荷データと、受信した受領データとの差異を一覧画面で確認します
受領データは「伝票区分」(処理種別)が“01”(発注仕入)のみが表示対象となります
※出荷データは全ての送信済データが対象となります

画面レイアウト

受領差異確認一覧

出荷データを再送信すると当画面に表示される内容も更新されます。
※再送信した出荷データと受領データで差異を確認しています。

受領データは伝票区分“01”(発注仕入)のデータのみが対象となります。
※出荷データは送信済の全データが対象となります。

閉じる(F12)

①メニュー
ボタン

②対象期間

③絞込条件

④確認一覧

対象期間

納品指定日 20010101 ~ 20180905 検索

絞込条件

企業コード 納品店舗 梱包店舗 伝票番号 差異区分

差異確認一覧

詳細	納品指定日	企業コード	納品店舗	梱包店舗	伝票番号	出荷数量計	受領数量計	出荷原価金計	受領原価金計	差異区分
詳細	20050902	0001	0102ムサン ショウエイ	0102ムサン ショウエイ	00003041	24	0	40,032	0	1:出荷のみ
詳細	20050902	0001	0102ムサン ショウエイ	0102ムサン ショウエイ	00003045	0	24	0	40,032	2:受領のみ
詳細	20050902	0001	0920テボウTC	0012ムサン サワダ	00003035	14	14	9,590	9,590	0:一致
詳細	20050902	0001	0920テボウTC	0027ムサン ユザ	00003040	2	0	1,284,567	0	1:出荷のみ
詳細	20050902	0001	0920テボウTC	0036ムサン サカタ	00003034	2	2	1,750	1,750	0:一致
詳細	20050902	0001	0920テボウTC	0042ムサン シバタコ	00003039	15	15	10,275	10,275	0:一致
詳細	20050902	0001	0920テボウTC	0043ムサン ムラカミ	00003038	1	1	4,100	4,100	0:一致
詳細	20050902	0001	0920テボウTC	0104ムサン ニイカタ	00003036	36	36	60,048	60,048	0:一致
詳細	20050902	0001	0920テボウTC	0920テボウTC	00003033	84	89	57,460	59,210	9:差異あり
詳細	20050902	0001	0920テボウTC	0920テボウTC	00003037	2	2	4,200	4,200	0:一致

◆出荷データ、受領データの差異を確認する

- ①.『対象期間』に表示対象の納品指定日を入力します
- ②.『検索』ボタンを押すことで、「差異確認一覧」に指定した「対象期間」のデータが表示されます
- ③.「差異確認一覧」に表示したデータを絞り込むには、「絞込条件」を指定します
- ④.『詳細』ボタンを押すことで、受領差異確認明細画面を開きます

画面名 受領差異確認一覧画面

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	<p>・当該画面を終了し、受領業務画面に戻ります</p> <p>初期表示状態 ・押下可能な状態</p>
検索ボタン ※①メニューボタン	<p>・「②対象期間」の『納品指定日』を条件に、「③絞込条件」内のコンボボックスを再作成、「④確認一覧」に該当データを表示します ※『検索』ボタン押下時に、「③絞込条件」内のコンボボックスに入力/選択されていた値をクリアします ※該当データが表示件数(15行)以上存在した時、「④確認一覧」にスクロールバーを表示します</p> <p>・「④確認一覧」の表示対象データ内で、出荷データ、受領データのどちらかに、同一取引番号のデータが複数存在した場合、警告メッセージを表示し、何もしないで、元の状態に戻ります ※『納品指定日』に入力した値は保持します</p> <p>初期表示状態 ・押下可能な状態</p>
対象期間 ※②対象期間	<p>・『納品指定日』の条件は、以下のような指定が可能です</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒ 左のコンボボックスで指定した値以降全てを検索対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒ 右のコンボボックスで指定した値以前全てを検索対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒ 左右のコンボボックスで指定した範囲内を検索対象とします <p>初期表示状態 ・左右の『納品指定日』テキストボックスにシステム日付を表示 ・『納品指定日』テキストボックスが入力可能の状態 ・『検索』ボタン押下可能の状態</p>
絞込条件 ※③絞込条件	<p>・「④確認一覧」に表示されたデータを絞込みます ※「④確認一覧」にデータが表示されている状態でのみ指定可能です ※各条件コンボボックスで選択した値全てをAND条件とし『差異確認一覧』の絞込を行いますが、各条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード:名称」で重複判断を行います ただし、絞込処理は「コード」のみで行うため、選択した「コード:名称」のデータのみを表示することはできません</p> <p>初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態</p>

・「②対象期間」「③絞込条件」で指定した条件に該当するデータを表示します ・『詳細』ボタンを押下することで、出荷/受領差異明細画面を開きます ・「差異区分」は以下のキー項目によって、以下データ種の差異を判定します	<p>★マッチングキー項目 出荷データ : 「発注者コード」、「直接納品先コード」、「伝票番号」、「最終納品先納品日」 受領データ : 「発注者コード」、「直接納品先コード」、「伝票番号」、「最終納品先納品日」</p> <p>★対象データ種 出荷データ(送信済)、受領データ(伝票区分[処理種別]が“01”のデータ)</p> <p>★差異判定キー 出荷と受領でマッチしたデータに関して、以下の項目をキーとして差異を判定します 出荷数量合計 × 受領数量合計 ⇒ 差異がある場合は「出荷数量計」「受領数量計」を赤字で表示 出荷原価金額合計 × 受領原価金額合計 ⇒ 差異がある場合は「出荷原価金計」「受領原価金計」を赤字で表示</p> <p>★差異区分種類 ※以下、出荷は送信済み出荷データを指すものとします</p> <p>0:一致 : 出荷データと受領データの差異判定キーが一致している状態 ⇒全項目黒字で表示します 【以下のパターンに該当する場合、「0:一致」になります】 出荷 = 受領</p> <p>1:出荷のみ : 出荷データに対する受領データが存在しない状態 ⇒出荷データ項目は全て赤字で表示します 【以下のパターンに該当する場合、「1:出荷のみ」になります】 出荷あり、受領なし</p> <p>2:受領のみ : 受領データに対する出荷データが存在しない状態 ⇒受領データ項目は全て赤字で表示します 【以下のパターンに該当する場合、「2:受領のみ」になります】 出荷なし、受領あり</p> <p>4:差異あり : 出荷データと受領データの差異判定キーのいづれかが異なっている状態 ⇒差異がある項目を赤字で表示します 【以下のパターンに該当する場合、「4:差異あり」になります】 出荷 ≠ 受領</p> <hr/> <p>初期表示状態 ・全項目データ非表示</p>
--	--

画面名 受領差異確認一覧画面

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・送信済み出荷データ ・受領データ(「伝票区分」(処理種別)が“01”(発注仕入)のみ) ※出荷と受領で異なる値が設定された場合は受領データの値を表示します	
表示並び順	差異確認一覧 ※④確認一覧	納品指定日[最終納品先納品日](降順) > 企業コード[発注者コード] > 納品店舗コード[直接納品先コード] > 梱包店舗コード[最終納品先コード] > 伝票番号[取引番号]
	企業コード ※③絞込条件	企業コード[発注者コード](昇順)
	納品店舗 ※③絞込条件	納品店舗コード[直接納品先コード](昇順)
	梱包店舗 ※③絞込条件	梱包店舗コード[最終納品先コード](昇順)
	伝票番号 ※③絞込条件	伝票番号[取引番号](昇順)
	差異区分 ※③絞込条件	差異区分(昇順) ※「0:一致」「1:出荷のみ」「2:受領のみ」「4:差異あり」の順

画面名	受領差異確認一覧画面
-----	------------

画面項目内容											
No	表示 グループ ^①	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②対象期間	納品指定日(左)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	入力	※	日付チェック	左右どちらか入力必須
2	②対象期間	納品指定日(右)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	入力	※	日付チェック	左右どちらか入力必須
3	③絞込条件	企業コード	発注者コード	半角文字	13	-	-	選択			
4	③絞込条件	納品店舗	直接納品先コード／ 直接納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
5	③絞込条件	梱包店舗	最終納品先コード／ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
6	③絞込条件	伝票番号	取引番号	半角文字	10	-	-	入力/選択		半角数字のみ	
7	③絞込条件	差異区分	該当データの差異を「0:一致」「1:出荷のみ」「2:受領のみ」「9:差異あり」で表示する	全角文字	-	-	-	選択		以下に従い表示 0:一致 1:出荷のみ 2:受領のみ 9:差異あり	
8	④確認一覧	納品指定日	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	不可			
9	④確認一覧	企業コード	発注者コード	半角文字	13	-	-	不可			
10	④確認一覧	納品店舗	直接納品先コード／ 直接納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	不可			
11	④確認一覧	梱包店舗	最終納品先コード／ 最終納品先名称カナ	半角文字	13/20	-	-	不可			
12	④確認一覧	伝票番号	取引番号	半角文字	10	-	-	不可			
13	④確認一覧	出荷数量計	数量合計(出荷)	数値	6	0	ZZZ,ZZ9	不可			
14	④確認一覧	受領数量計	数量合計(受領)	数値	6	0	ZZZ,ZZ9	不可			
15	④確認一覧	出荷原価金計	原価金額合計(出荷)	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
16	④確認一覧	受領原価金計	原価金額合計(受領)	数値	10	0	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
17	④確認一覧	差異区分	該当データの差異を「0:一致」「1:出荷のみ」「2:受領のみ」「9:差異あり」で表示する	全角文字	-	-	-	不可		以下に従い表示 0:一致 1:出荷のみ 2:受領のみ 9:差異あり	

画面名 受領差異確認明細画面

画面内容 送信した出荷データと、受信した受領との差異を明細画面で確認します

画面レイアウト

受領差異確認明細

②取引番号

伝票番号
00003033

取引情報

企業コード	納品店舗コード	梱包店舗コード	発注No	便区分	納品区分	指定納品時刻	取引先コード	取引先名
企業名 0001	納品店舗名 0920	梱包店舗名 0920	10000001	01	00無指定	12:34:00	0010101	アーランド サカモト (カワ)
テキスト	テキスト							
部門コード	発注日	指定納品日	特売区分	発注区分	伝票区分			
	計上日							
0010	20050830	20050902	01:通常	02:店発注	01:発注仕入			
		20050902						

取引明細情報

商品コード	JANコード	商品名(下段)	行				原単価	出荷数量	受領数量	
商品名(上段)			行		出荷原価金額	受領原価金額				
1200000000	04912345678910	4本	01				400.00	48.0	48.0	
ARC ビタミンB1 カウ				19,200	19,200					
1111111111	04911111111111		02				650.05	5.5	5.5	
ARC カルシウムパンパウ				3,575	3,575					
2222222222	04922222222222		03				350.00	5.0	10.0	
ARC ナルトマキ				1,750	3,500					
6666666666	04966666666666	107加化	04				580.50	10.0	10.0	
ARC カツオフシ パウ				5,805	5,805					
7777777777	04977777777777		05				100.00	1.0	1.0	
ARC サツマアゲ フカ				100	100					
8888888888	04988888888888		06				1,058.00	10.0	10.0	
ARC カンモドキ				10,580	10,580					

出荷数量合計 84 受領数量合計 89 出荷原価金額合計 57,460 受領原価金額合計 59,210

画面名 受領差異確認明細画面

画面操作方法

- ◆出荷データ、受領データの差異を明細画面で確認する
①.[受領差異確認一覧]画面で選択したデータを確認します

画面名 受領差異確認明細画面

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニュー ボタン ★F12ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> ・当該画面を終了し、[受領差異確認一覧]画面に戻ります <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・押下可能の状態
伝票番号テキストボックス ※②取引番号	<ul style="list-style-type: none"> ・「③取引情報」「④取引明細情報」に『伝票番号』テキストボックスに表示された値に該当する画面を表示します ※該当データが表示件数(6行)以上存在した時、「④取引明細」にスクロールバーを表示します <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・[受領差異確認一覧]画面で選択した伝票番号を表示し、入力/選択不可の状態になります
取引情報 ※③取引情報	<p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・[受領差異確認一覧]画面で選択した伝票番号の伝票ヘッダデータを表示します ・全項目入力/選択不可の状態 ・表示対象データが複数あった場合、[受領差異確認一覧]画面の「差異区分」に応じて以下のようにデータを取得し画面表示します <p>★表示元データ</p> <ul style="list-style-type: none"> 「差異区分」が「0:一致」の場合 ⇒ “受領データ”を元に全項目を表示します 「1:出荷のみ」の場合 ⇒ “出荷データ”を元に全項目を表示します 「2:受領のみ」の場合 ⇒ “受領データ”を元に全項目を表示します 「4:差異あり」の場合 ⇒ “受領データ”がある場合は、“受領データ”を元に全項目を表示します “受領データ”がない場合は、“出荷データ”を元に全項目を表示します
取引明細情報 ※④取引明細	<p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・[受領差異確認一覧]画面で選択した伝票番号の伝票明細データを表示します ・全項目入力/選択不可の状態 ・表示対象データが複数あった場合、[受領差異確認一覧]画面の「差異区分」に応じて以下のようにデータを取得し画面表示します <p>★表示元データ</p> <ul style="list-style-type: none"> 「差異区分」が「0:一致」の場合 ⇒ 「商品名(上段)」等の各データ共通項目は“受領データ”を元に表示します 「1:出荷のみ」の場合 ⇒ “出荷データ”を元に全項目を表示します 「2:受領のみ」の場合 ⇒ “受領データ”を元に全項目を表示します 「4:差異あり」の場合 ⇒ “受領データ”がある場合は、「商品名(上段)」等の各データ共通項目は“受領データ”を元に表示します “受領データ”がない場合は、「商品名(上段)」等の各データ共通項目は“出荷データ”を元に表示します <ul style="list-style-type: none"> ・以下項目に差異がある場合、該当の項目全てを赤字で表示します <p>出荷数量 ⇄ 受領数量 出荷原価金額 ⇄ 受領原価金額計 出荷数量合計 ⇄ 受領数量合計 出荷原価金額合計 ⇄ 受領原価金額合計</p>

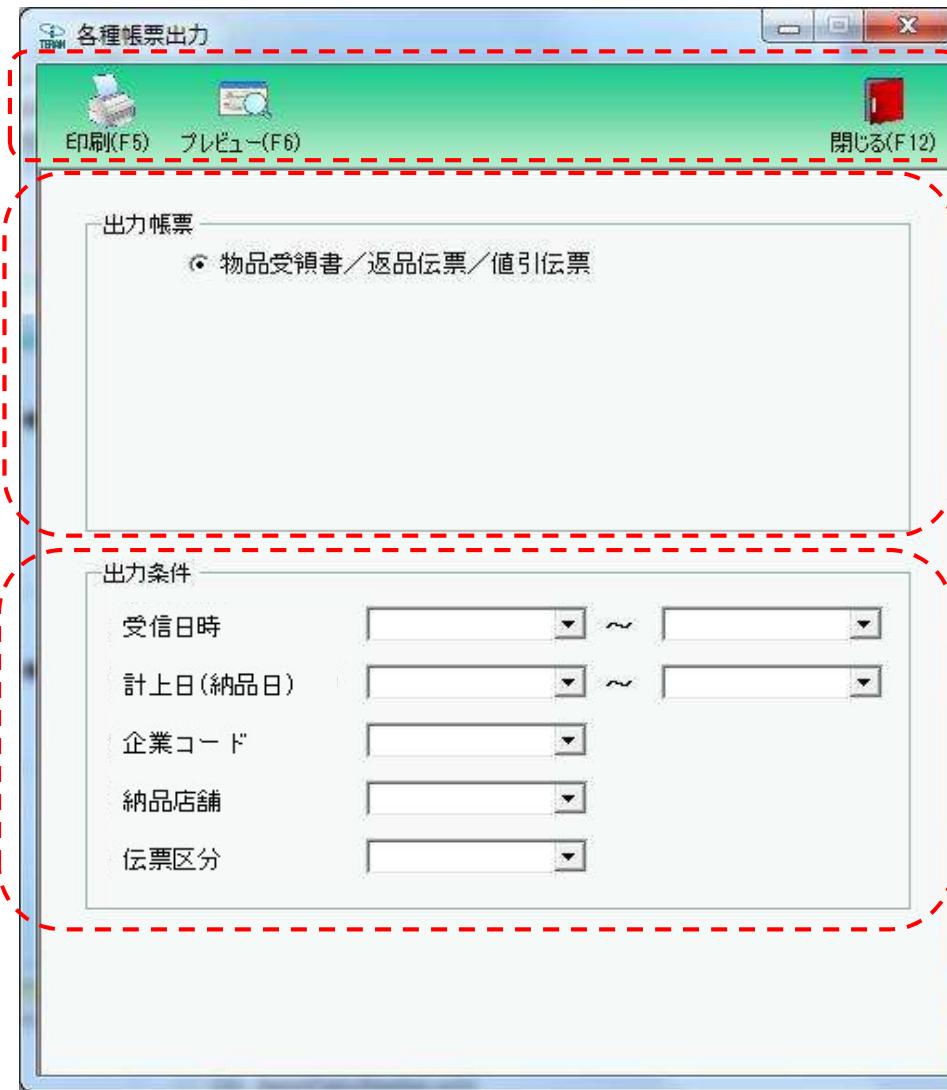
画面名 受領差異確認明細画面

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・送信済み出荷データ ・受領データ(「伝票区分」(処理種別)が“01”(発注仕入)のみ) ※出荷と受領で異なる値が設定された場合は受領データの値を表示します	
表示並び順	取引明細情報 ※④取引明細	行(昇順)

画面名 各種帳票出力画面

画面内容 物品受領書・返品伝票・値引伝票の出力を行います
※「伝票区分」により対象帳票を自動判別し出力します

画面レイアウト



①メニューボタン

②出力帳票

③出力条件

画面名 各種帳票出力画面

画面操作方法

◆各種帳票の出力をする

- ①.出力を行う帳票を選択します
- ②.出力条件を入力、選択します
- ③.出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

画面名 各種帳票出力画面

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニュー ボタン ★F12ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> ・当該画面を終了し、受領業務メニュー画面に戻ります <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・押下可能の状態
プレビュー ボタン ※①メニュー ボタン ★F6ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> ・「②出力帳票」「③出力条件」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・押下可能の状態
印刷ボタン ※①メニュー ボタン ★F5ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> ・「②出力帳票」「③出力条件」にて指定した条件で帳票を出力します <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・押下可能の状態
出力帳票 ※②出力帳票	<ul style="list-style-type: none"> ・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ・ラジオボタンを変更した場合、「③出力条件」の全てのコンボボックスをクリアします <p>★物品受領書／返品伝票／値引伝票の自動判別出力について 「伝票区分」(処理種別)により、出力する帳票を判別します 出力帳票の判別基準と帳票の種類は以下</p> <ul style="list-style-type: none"> 伝票区分 = "01" : 物品受領書を出力します 伝票区分 = "02" : 返品伝票を出力します 伝票区分 = "04" : 値引伝票を出力します <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『物品受領書／返品伝票／値引伝票』ト ラジオボタンが選択されている状態
出力条件 ※③出力条件	<ul style="list-style-type: none"> ・「③出力条件」内テキストボックス、コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックス、テキストボックスの間に“～”があるコンボボックス、テキストボックスに関しては、以下のよう指定が可能です <ol style="list-style-type: none"> 1.「～」の左にあるコンボボックス、テキストボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス、テキストボックス未指定 ⇒左のコンボボックス、テキストボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス、テキストボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス、テキストボックス指定 ⇒右のコンボボックス、テキストボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス、テキストボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス、テキストボックス未指定 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します <p>※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします</p> <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各条件が入力/選択可能な状態

画面名 各種帳票出力画面

表示対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(出力対象データも同様) ・受領データ	
表示並び順 ※③出力条件	受信日時(左)	受信日時(降順)
	受信日時(右)	受信日時(降順)
	計上日(納品日)(左)	計上日(降順)
	計上日(納品日)(右)	計上日(降順)
	企業コード	発注者コード(昇順)
	納品店舗	直接納品先コード(昇順)
	伝票区分	伝票区分[処理種別](昇順)

画面名 各種帳票出力画面

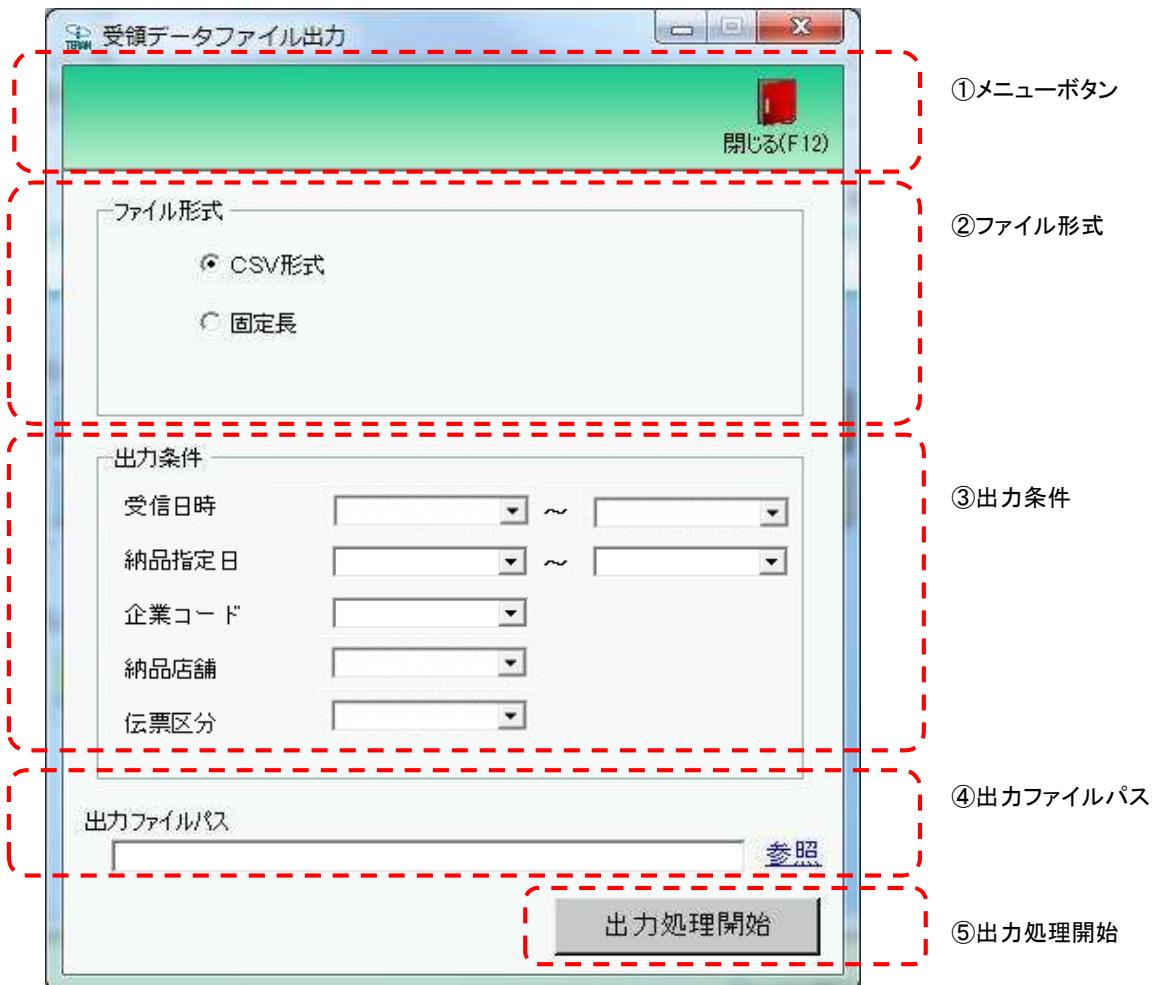
画面項目内容

No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	受信日時(左)	受信日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	受信日時(右)	受信日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	計上日(納品日)(左)	計上日	日付	8	-	YYYYMMDD	選択			
4	③出力条件	計上日(納品日)(右)	計上日	日付	8	-	YYYYMMDD	選択			
5	③出力条件	企業コード	発注者コード	半角文字	13	-	-	選択			
6	③出力条件	納品店舗	直接納品先コード／ 直接納品先名称力ナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
7	③出力条件	伝票区分	処理種別	半角文字	2	-	-	選択			以下から選択 01:発注仕入 02:返品 04:値引

画面名 受領データファイル出力

画面内容 受領データの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト



画面名 受領データファイル出力

画面操作方法

◆受領データをファイル出力する

- ①.出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②.出力条件を各コンボボックス、テキストボックスにて指定します
- ③.出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④.ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名 | 受領データファイル出力

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> ・当該画面を終了し、受領業務画面に戻ります <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	<ul style="list-style-type: none"> ・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル出力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います <p>次回、該当画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します</p> <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 <p>※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態</p>
出力条件 ※③出力条件	<ul style="list-style-type: none"> ・『③出力条件』内コンボボックス、テキストボックスにて選択/入力した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます <p>※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンボボックス、テキストボックスの間に“～”があるコンボボックス、テキストボックスに関しては、以下のような指定が可能です <ol style="list-style-type: none"> 1. “～”の左にあるコンボボックス、テキストボックス指定」「“～”の右にあるコンボボックス、テキストボックス未指定」 ⇒左のコンボボックス、テキストボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2. “～”の左にあるコンボボックス、テキストボックス未指定」「“～”の右にあるコンボボックス、テキストボックス指定」 ⇒右のコンボボックス、テキストボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3. “～”の左にあるコンボボックス、テキストボックス未指定」「“～”の右にあるコンボボックス、テキストボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします <ul style="list-style-type: none"> ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します <p>※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします</p> <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各条件が入力/選択可能な状態
出力ファイルパス ※④出力ファイルパス	<ul style="list-style-type: none"> ・『②ファイル形式』『③出力条件』『出力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います <p>次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します</p> <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入力可能な状態
参照ボタン ※④出力ファイルパス	<ul style="list-style-type: none"> ・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・押下可能な状態
出力処理開始ボタン ※⑤出力処理開始	<ul style="list-style-type: none"> ・『②ファイル形式』『③出力条件』『④出力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います <p>次回、当該画面を開いた時に、『②ファイル形式』のラジオボタン、「④出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします</p> <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・押下可能な状態

画面名 受領データファイル出力

表示/ファイル出力対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(ファイル出力対象データも同様) ・受領データ	
表示並び順	受信日時(左) ※③出力条件	受信日時(降順)
	受信日時(右) ※③出力条件	受信日時(降順)
	納品指定日(左) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)
	納品指定日(右) ※③出力条件	最終納品先納品日(降順)
	企業コード ※③出力条件	発注者コード(昇順)
	納品店舗 ※③出力条件	直接納品先コード(昇順)
	伝票区分 ※③出力条件	伝票区分[処理種別](昇順)

画面名 受領データファイル出力

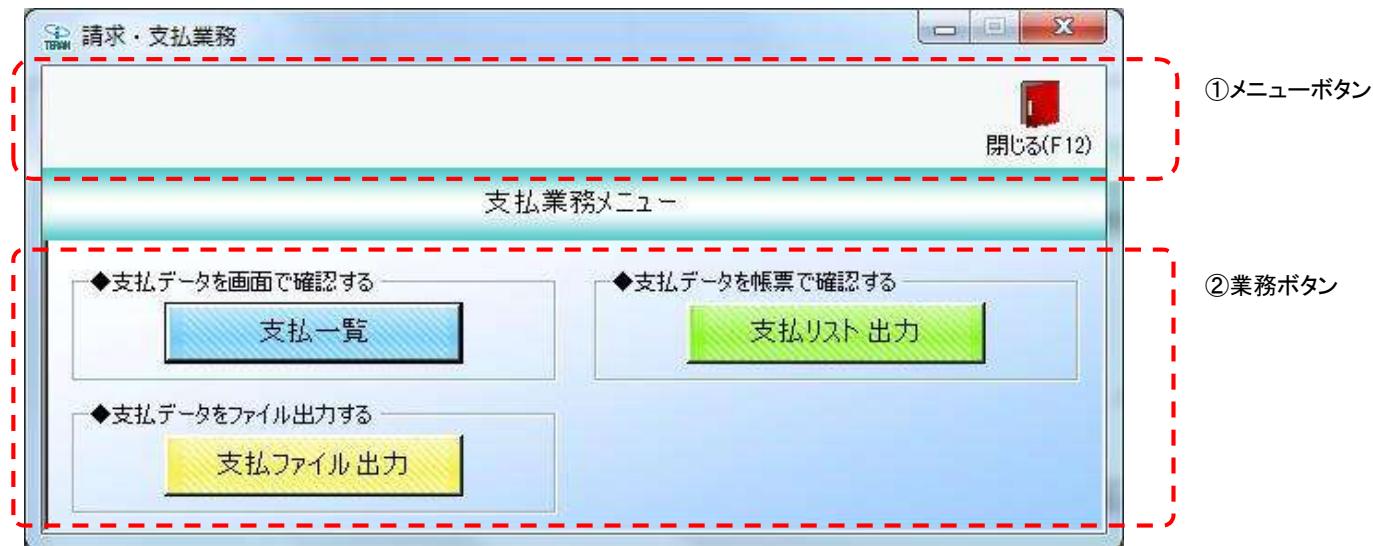
画面項目内容

No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	受信日時(左)	受信日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
2	③出力条件	受信日時(右)	受信日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は 統一して表示する
3	③出力条件	納品指定日(左)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	選択			
4	③出力条件	納品指定日(右)	最終納品先納品日	日付	8	-	YYYYMMDD	選択			
5	③出力条件	企業コード	発注者コード	半角文字	13	-	-	選択			
6	③出力条件	納品店舗	直接納品先コード／ 直接納品先名称力ナ	半角文字	13/20	-	-	選択			
7	③出力条件	伝票区分	処理種別	半角文字	2	-	-	選択			以下から選択 01:発注仕入 02:返品 04:値引
8	④出力ファイルパス	出力ファイルパス	-	半角文字/ 全角文字	256	-	-	入力	○		

画面名 支払業務メニュー

画面内容 支払データの確認を行います

画面レイアウト



画面名 支払一覧

画面内容 受信した支払データを一覧表示します

画面レイアウト

支払一覧

①メニュー ボタン

②対象

③合計情報

④明細サマリ

⑤絞込条件

⑥支払一覧

対象

受信日 2019/08/30 13:17:34 ~ []
締め日 [] ~ [] 検索

支払合計情報

企業コード	支払内容	支払内容(個別)	支払内容(名称)	支払金額
0001	2000相殺明細	0000	発注手数料	-5,000
0001	2000相殺明細	0000	TC通過手数料	-6,000
0001	2000相殺明細	0000	TC個口預り手数料	-1,000
0001	2000相殺明細	0000	納品帳票代	-500

支払明細サマリ情報

総伝票件数計 総支払金額合計

企業コード	伝票件数計	支払金額合計	計上部署
0001	10	350,000	表示

企業コード 0001

計上部署	伝票件数計	支払金額合計	条件設定
0050ムサシサンショウ	3	68,000	設定
0104ムサシニカラ	2	112,000	設定
0920テ沐TC	5	170,000	設定

支払データ絞込条件

企業コード [] 計上部署 [] 計上日 [] ~ [] 伝票番号 [] ~ [] 支払内容 []

支払データ一覧

計上日	伝票番号	企業コード	計上部署コード	取引先コード	伝票区分	支払内容	内容(個別)	内容(カナ)	支払金額
20191027	11100007	0001	0920	1111111	01発注仕入	1001仕入明細	0000	T__	18,000
		アーフラントサカモト	TC	テ沐TC	テストリヒキサキ1	05原価外税売價	8.0		
20191015	11100010	0001	0920	1111111	01発注仕入	1001仕入明細	0000	T__	22,000
		アーフラントサカモト	TC	テ沐TC	テストリヒキサキ1	05原価外税売價	10.0		
20191012	11100009	0001	0920	1111111	01発注仕入	1001仕入明細	0000	T__	85,000
		アーフラントサカモト	TC	テ沐TC	テストリヒキサキ1	02原価外税売價	8.0		
20191011	11100005	0001	0104	1111111	02返品	1002返品明細	0000	—	-3,000

◆支払データを確認する

- ①.表示対象のデータを「対象」で「受信日」コンボボックス、「締め日」コンボボックスから選択します
- ②.『検索』ボタンを押すことで、「支払合計情報」「支払明細サマリ情報」「支払データ一覧」に支払データが表示されます
- ③.「支払データ一覧」に表示するデータを絞り込む場合は、「支払データ絞込条件」で条件を指定します
- ④.計上部署毎の支払明細情報を確認したい時は、計上部署表示欄にある『設定』ボタンを押します
「支払データ一覧」に、設定した条件に該当するデータが表示されます

画面名 支払一覧

機能一覧											
機能名称	機能説明										
閉じるボタン ※①メニュー ボタン ★F12ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> ・当該画面を終了し、支払業務メニュー画面に戻ります <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・押下可能な状態 										
対象グループボックス ※②対象	<ul style="list-style-type: none"> ・「受信日」、「締め日」コンボボックスで、支払データを表示する対象を指定します ・『検索』ボタンを押下することで、「受信日」「締め日」コンボボックスで指定した範囲内の支払データを、以下場所に表示します <ul style="list-style-type: none"> 「③合計情報」欄には、支払内容が“2000”、“300X”的データを一覧表示します 「④明細サマリ」の「総合計」欄には、支払内容が“1001”～“1006”的データの合計を計算して表示します 「④明細サマリ」の「企業コード」欄には、支払内容が“1001”～“1006”的データを、発注者毎の合計を計算して表示します 「④明細サマリ」の「計上部署」欄には何も表示しません 「⑤絞込条件」の各コンボボックスには、対象データの絞込条件が選択可能になります 「⑥支払一覧」には、対象データが一覧表示されます <p>※「受信日」「締め日」を選択しないで『検索』ボタンを押下した場合、警告メッセージが出て、支払データを表示することは出来ません</p> <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「受信日」コンボボックスは、支払データの受信日が選択可能な状態になります ・「締め日」コンボボックスは、支払データの請求締め日が選択可能な状態になります ・『検索』ボタンは押下可能な状態になります 										
支払合計情報グループボックス ※③合計情報	<ul style="list-style-type: none"> ・支払データの支払内容が“2000”、“300X”的データを一覧表示します <p>※当データは、「④明細サマリ」「⑥支払一覧」の合計には用いません</p> <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・データ非表示の状態 										
支払明細サマリ情報グループボックス ※④明細サマリ	<ul style="list-style-type: none"> ・「総合計」欄には、支払データの支払内容が“2000”、“300X”的データの合計を計算して表示します ・「企業コード」欄には、支払データの支払内容が“1001”～“1006”的データを、企業コード毎の合計を計算して表示します ・「企業コード」欄の『表示』ボタンを押下することによって、「計上部署」欄に該当発注者の計上部署毎の合計を計算して表示します ・「計上部署」欄の『設定』ボタンを押下することによって、「⑤絞込条件」のコンボボックスを以下の状態にし、「⑥支払一覧」に該当のデータを表示します <table> <tr> <td>企業コード</td> <td>⇒ 該当の企業コードが自動的に選択される</td> </tr> <tr> <td>計上部署</td> <td>⇒ 該当の計上部署が自動的に選択される</td> </tr> <tr> <td>計上日</td> <td>⇒ 自動的に空白が選択される</td> </tr> <tr> <td>伝票番号</td> <td>⇒ 自動的に空白が選択される</td> </tr> <tr> <td>支払内容</td> <td>⇒ 自動的に空白が選択される</td> </tr> </table> <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・データ非表示の状態 	企業コード	⇒ 該当の企業コードが自動的に選択される	計上部署	⇒ 該当の計上部署が自動的に選択される	計上日	⇒ 自動的に空白が選択される	伝票番号	⇒ 自動的に空白が選択される	支払内容	⇒ 自動的に空白が選択される
企業コード	⇒ 該当の企業コードが自動的に選択される										
計上部署	⇒ 該当の計上部署が自動的に選択される										
計上日	⇒ 自動的に空白が選択される										
伝票番号	⇒ 自動的に空白が選択される										
支払内容	⇒ 自動的に空白が選択される										

機能名称	機能説明
支払データ絞込条件グループボックス ※⑤絞込条件	<ul style="list-style-type: none"> 「②対象」で選択した条件に該当する支払データの支払内容が“1001”～“1006”的データから、絞込条件コンボボックスは作成されます 各コンボボックスを指定すると同時に、「⑥支払一覧」に表示されているデータが絞り込まれます 各コンボボックスで指定した条件は全てAND条件となりますが、各コンボボックス間の絞込は行いません <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> 選択不可の状態
支払データ一覧 ※⑥支払一覧	<ul style="list-style-type: none"> 「②対象」で選択した条件に該当する支払データの支払内容が“1001”～“1006”的データを一覧表示します 「⑤絞込条件」で絞込条件を指定した場合は、条件に該当するデータを表示します <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> データ非表示の状態

画面名 支払一覧

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・支払データ
表示並び順	受信日(右) ※②対象 受信日(左) ※②対象 締め日(右) ※②対象 締め日(左) ※②対象 支払合計情報 ※③合計情報 企業コード欄 ※④明細サマリ 計上部署欄 ※④明細サマリ 企業コード ※⑤絞込条件 計上部署 ※⑤絞込条件 計上日(左) ※⑤絞込条件 計上日(右) ※⑤絞込条件 伝票番号(左) ※⑤絞込条件 伝票番号(右) ※⑤絞込条件 支払内容 ※⑤絞込条件 支払データ一覧 ※⑥支払一覧
	受信日時(降順)
	受信日時(降順)
	対象期間終了日(降順)
	対象期間終了日(降順)
	企業コード[発注者コード]>支払内容>支払内容(個別)
	企業コード[発注者コード](昇順)
	計上部署コード(昇順)
	企業コード[発注者コード](昇順)
	計上部署コード(昇順)
	計上日(降順)
	計上日(降順)
	取引番号(昇順)
	取引番号(昇順)
	支払内容(昇順)
	計上日(降順)>企業コード[発注者コード](昇順)>計上部署コード(昇順)>伝票番号(昇順)

画面名	支払一覧
-----	------

画面項目内容

No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②対象	受信日(左)	受信した日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			
2	②対象	受信日(右)	受信した日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			
3	②対象	締め日(左)	対象期間終了	日付	8	-	YYYYMMDD	選択			
4	②対象	締め日(右)	対象期間終了	日付	8	-	YYYYMMDD	選択			
5	③合計情報	企業コード	発注者コード	半角文字	13	-	-	不可			
6	③合計情報	支払内容	支払内容	半角文字	4	-	-	不可			以下に従い出力 2000:相殺明細 3001:相殺前支払額 3002:相殺合計 3003:支払額
7	③合計情報	支払内容(個別)	支払内容(個別)	半角文字	4	-	-	不可			
8	③合計情報	支払内容(名称)	支払内容(個別名称)	全角文字	25	-	-	不可			
9	③合計情報	支払金額	支払金額 支払金額符号	数値	11	0	-ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
10	④明細サマリ	総伝票件数計	支払内容が“1001”～“1006”的支払データの伝票件数合	数値	9	0	ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
11	④明細サマリ	総支払金額合計	支払内容が“1001”～“1006”的支払データの支払金額合	数値	11	0	ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
12	④明細サマリ	企業コード	発注者コード	半角文字	13	-	-	不可			
13	④明細サマリ	伝票件数計 ※企業コード	支払内容が“1001”～“1006”的支払データの該当企業コードの伝票件数合計	数値	9	0	ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
14	④明細サマリ	支払金額合計	支払内容が“1001”～“1006”的支払データの該当企業コードの支払金額合計	数値	11	0	ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
15	④明細サマリ	計上部署	計上部署コード／ 計上部署名称(カナ)	半角文字	13/20	-	-	不可			
16	④明細サマリ	伝票件数計 ※計上部署コード	支払内容が“1001”～“1006”的支払データの該当企業コードの該当計上部署の伝票件	数値	9	0	ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
17	④明細サマリ	支払金額合計	支払内容が“1001”～“1006”的支払データの該当企業コードの該当計上部署の支払金	数値	11	0	ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			
18	⑤絞込条件	企業コード	発注者コード	半角文字	13	-	-	選択			
19	⑤絞込条件	計上部署	計上部署コード／ 計上部署名称(カナ)	半角文字	13/20	-	-	選択			
20	⑤絞込条件	計上日(左)	計上日	日付	8	-	YYYYMMDD	選択			
21	⑤絞込条件	計上日(右)	計上日	日付	8	-	YYYYMMDD	選択			
22	⑤絞込条件	伝票番号(左)	取引番号	半角文字	10	-	-	入力/選択	半角数字のみ		
23	⑤絞込条件	伝票番号(右)	取引番号	半角文字	10	-	-	入力/選択	半角数字のみ		
24	⑤絞込条件	支払内容	支払内容	半角文字	4	-	-	選択			以下に従い出力 1001:仕入明細 1002:返品明細 1004:値引明細
25	⑥支払一覧	計上日	計上日	日付	8	-	YYYYMMDD	不可			

画面項目内容											
No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
26	⑥支払一覧	伝票番号	取引番号	半角文字	10	-	-	不可			
27	⑥支払一覧	企業コード	発注者コード	半角文字	13	-	-	不可			
28	⑥支払一覧	企業名	発注者名称カナ	半角文字	20	-	-	不可			
29	⑥支払一覧	計上部署コード	計上部署コード	半角文字	13	-	-	不可			
30	⑥支払一覧	計上部署名	計上部署名称(カナ)	半角文字	20	-	-	不可			
31	⑥支払一覧	取引先コード	取引先コード	半角文字	13	-	-	不可			
32	⑥支払一覧	取引先名	取引先名称カナ	全角文字	20	-	-	不可			
33	⑥支払一覧	伝票区分	処理種別	半角文字	2	-	-	不可			以下に従い出力 01:発注仕入 02:返品 04:値札
34	⑥支払一覧	支払内容	支払内容	半角文字	4	-	-	不可			以下に従い出力 1001:仕入明細 1002:返品明細 1004:値引明細
35	⑥支払一覧	税区分	税区分	半角文字	2	-	-	不可			以下に従い表示 00:無指定 01:原売価内税 02:原価外税売価内税 03:非課税 04:不課税 05:原価外税売価外税
36	⑥支払一覧	税率	税率	数值	2	1	ZZ.9	不可			
37	⑥支払一覧	内容(個別)	支払内容(個別)	半角文字	4	-	-	不可			
38	⑥支払一覧	内容(名称)	支払内容(個別名称カナ)	全角文字	25	-	-	不可			
39	⑥支払一覧	支払金額	支払金額 支払金額符号	数值	11	0	-ZZ,ZZZ,ZZZ,ZZ9	不可			

画面名 支払リスト出力

画面内容 支払リストの出力を行います

画面レイアウト



画面名 支払リスト出力

画面操作方法

◆支払案内リストを出力する

- ①.出力を行う帳票を選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます

画面名 支払リスト出力

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	<p>・当該画面を終了し、支払業務メニュー画面に戻ります</p> <p>初期表示状態 ・押下可能の状態</p>
プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	<p>・「②出力帳票」「③出力条件」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます</p> <p>初期表示状態 ・押下可能の状態</p>
印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	<p>・「②出力帳票」「③出力条件」にて指定した条件で帳票を出力します</p> <p>初期表示状態 ・押下可能の状態</p>
出力帳票 ※②出力帳票	<p>・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ・ラジオボタンを変更した場合、「③出力条件」の全てのコンボボックスをクリアします</p> <p>初期表示状態 ・『支払案内リスト』ラジオボタンが選択されている状態</p>
出力条件 ※③出力条件	<p>・「③出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒全てのデータを出力対象とします <p>・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します</p> <p>初期表示状態 ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態</p>

画面名 支払リスト出力

表示対象データ	「③出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(ファイル出力対象データも同様) ・支払データ
---------	---

表示並び順	企業コード ※③出力条件	企業コード[発注者コード](昇順)
	締め日(左) ※③出力条件	対象期間終了日(降順)
	締め日(右) ※③出力条件	対象期間終了日(降順)
	受信日時(左) ※③出力条件	受信日時(降順)
	受信日時(右) ※③出力条件	受信日時(降順)

画面名 支払リスト出力

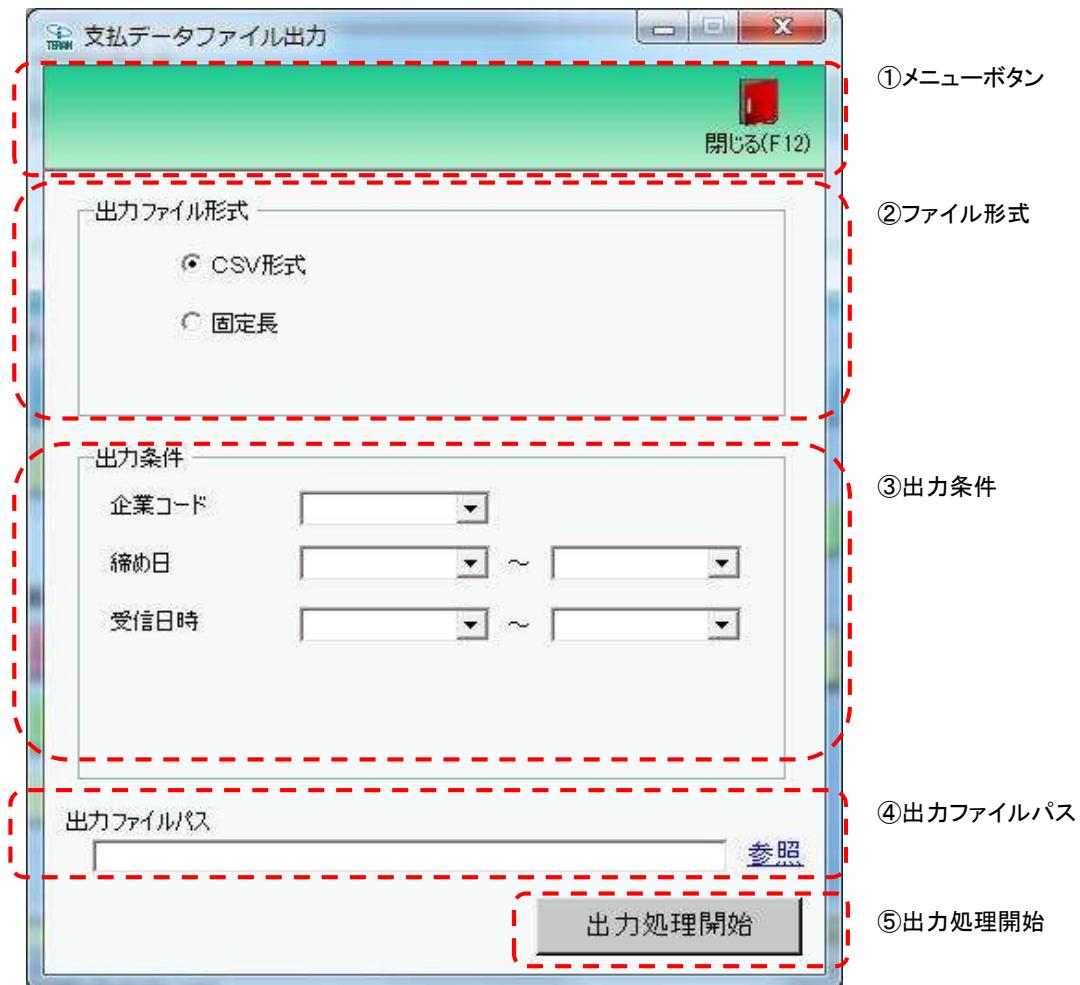
画面項目内容

No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	企業コード	発注者コード	半角文字	13	-	-	選択			
2	③出力条件	締め日(左)	対象期間終了	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
3	③出力条件	締め日(右)	対象期間終了	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
4	③出力条件	受信日時(左)	受信日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
5	③出力条件	受信日時(右)	受信日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する

画面名 支払データファイル出力

画面内容 支払データの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト



画面名 支払データファイル出力

画面操作方法

◆支払データをファイル出力する

- ①.出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④.ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名 支払データファイル出力

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> ・当該画面を終了し、支払業務メニュー画面に戻ります <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・押下可能な状態
ファイル形式 ※②ファイル形式	<ul style="list-style-type: none"> ・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル出力処理を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います <p>次回、該当画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します</p> <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 <p>※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態</p>
出力条件 ※③出力条件	<ul style="list-style-type: none"> ・『③出力条件』内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です <ul style="list-style-type: none"> 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
出力ファイルパス ※④出力ファイルパス	<ul style="list-style-type: none"> ・『②ファイル形式』『③出力条件』『出力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います <p>次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します</p> <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入力可能な状態
参照ボタン ※④出力ファイルパス	<ul style="list-style-type: none"> ・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・押下可能な状態
出力処理開始ボタン ※⑤出力処理開始	<ul style="list-style-type: none"> ・『②ファイル形式』『③出力条件』『④出力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います <p>次回、当該画面を開いた時に、『②ファイル形式』のラジオボタン、『④出力ファイルパス』テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします</p> <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・押下可能な状態

画面名 支払データファイル出力

表示/ファイル出力対象データ	「②出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(ファイル出力対象データも同様) ・支払データ
----------------	---

表示並び順	企業コード ※③出力条件	企業コード[発注者コード](昇順)
	締め日(左) ※③出力条件	対象期間終了日(降順)
	締め日(右) ※③出力条件	対象期間終了日(降順)
	受信日時(左) ※③出力条件	受信日時(降順)
	受信日時(右) ※③出力条件	受信日時(降順)

画面名 支払データファイル出力

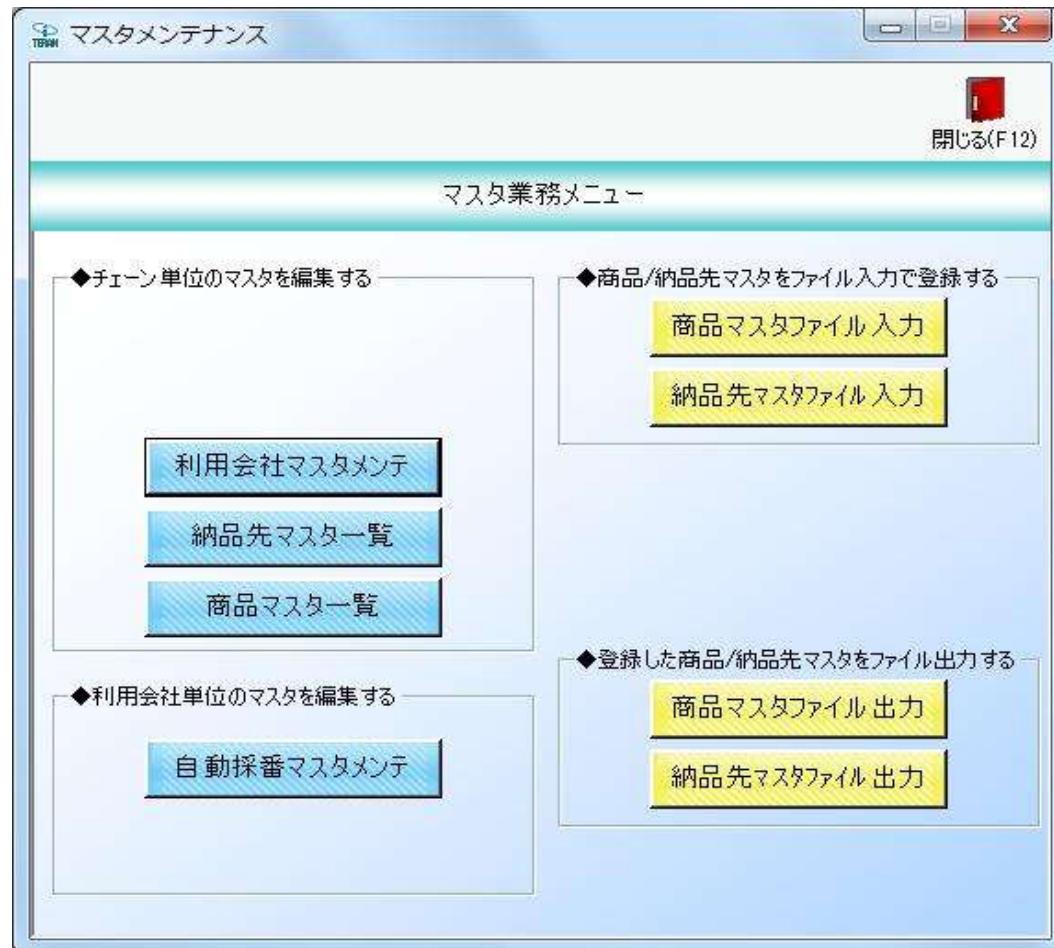
画面項目内容

No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力条件	企業コード	発注者コード	半角文字	13	-	-	選択			
2	③出力条件	締め日(左)	対象期間終了日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
3	③出力条件	締め日(右)	対象期間終了日	日付	8	-	YYYY/MM/DD	選択			同一日付が存在する場合は統一して表示する
4	③出力条件	受信日時(左)	受信日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
5	③出力条件	受信日時(右)	受信日時	日付/時刻	14	-	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	選択			同一日時が存在する場合は統一して表示する
6	④出力ファイルパス	出力ファイルパス		半角文字/ 全角文字	256	-	-	入力	○		

画面名 マスタメンテメニュー画面

画面内容 マスタメンテメニュー

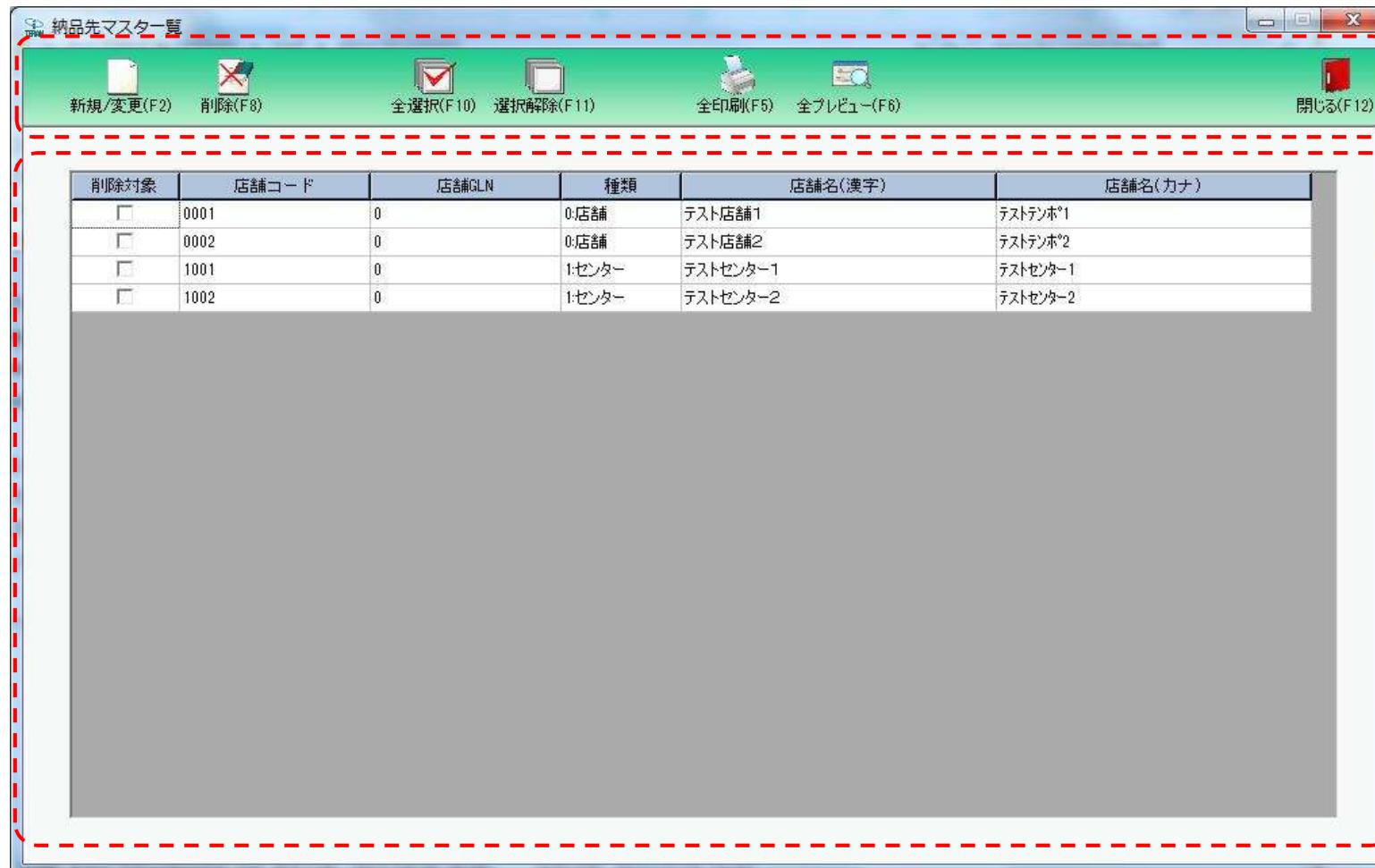
画面レイアウト



画面名 **納品先マスター一覧**

画面内容 納品先マスターを一覧画面で確認、削除を行います
また、納品先マスターの新規作成、変更を行う画面へ遷移することもできます

画面レイアウト



◆納品先マスターの新規作成、変更を行う

- ①.『新規/変更』ボタンを押し、[納品先マスタメンテナンス]画面を表示します
- ②.表示された[納品先マスタメンテナンス]画面で新規登録、変更を行います

◆納品先マスターの削除を行う

- ①.削除対象の納品先マスターの「削除対象」チェックボックスにチェックを入れ、『削除』ボタンを押します

◆納品先マスタリストを印刷、プレビュー画面を参照する

- ①.『全印刷』、または『全プレビュー』ボタンを押します

画面名 **納品先マスター一覧**

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニュー ボタン ★F12ボタンで利用可能	<p>・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります</p> <p>初期表示状態 ・押下可能の状態</p>
新規/変更ボタン ※①メニュー ボタン ★F2ボタンで利用可能	<p>・[納品先マスタメンテナンス]画面を開きます ※新規/変更時は、チェックボックスのチェックは関係ありません</p> <p>初期表示状態 ・押下可能の状態</p>
削除ボタン ※①メニュー ボタン ★F8ボタンで利用可能	<p>・「②マスター一覧」の『削除対象』チェックボックスにチェックが付けられた納品先マスタデータを、以下の警告メッセージ表示後に削除します 「削除対象にチェックされている納品マスタを削除します よろしいですか？」 「OK」選択 ⇒ 『削除対象』チェックボックスにチェックが付けられた納品マスタデータを削除します 「キャンセル」選択 ⇒ 何もせずに[納品マスター一覧]画面に戻ります</p> <p>初期表示状態 ・押下可能の状態</p>
全選択ボタン ※①メニュー ボタン ★F10ボタンで利用可能	<p>・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータの『削除対象』チェックボックスにチェックを付けます ※既に全てのチェックボックスにチェックが付いている状態で押下しても、何も動作しません ※「②マスター一覧」にスクロールバーが表示されている時、スクロールして表示ができる全てのデータにチェックが付けられます</p> <p>初期表示状態 ・押下可能の状態</p>
選択解除ボタン ※①メニュー ボタン ★F11ボタンで利用可能	<p>・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータの『削除対象』チェックボックスからチェックを外します ※既に全てのチェックボックスからチェックが外されている状態で押下しても、何も動作しません ※「②マスター一覧」にスクロールバーが表示されている時、スクロールして表示ができる全てのデータのチェックが外されます</p> <p>初期表示状態 ・押下可能の状態</p>
全印刷ボタン ※①メニュー ボタン ★F5ボタンで利用可能	<p>・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータを印刷対象として、「納品先マスタリスト」を印刷します ※印刷対象を絞り込んで印刷することはできません</p> <p>初期表示状態 ・押下可能の状態</p>
全プレビューボタン ※①メニュー ボタン ★F6ボタンで利用可能	<p>・「②マスター一覧」に表示されている全てのデータを印刷対象として、[プレビュー]画面を表示します ※印刷対象を絞り込んで印刷することはできません</p> <p>初期表示状態 ・押下可能の状態</p>

機能名称	機能説明
納品先マスター一覧 ※②マスター一覧	<p>・納品先マスターを一覧表示します ※[納品先マスターメンテ]画面から戻ってきた時は、表示データを再読み込み、最新のデータを表示します</p> <p>初期表示状態 ・登録済みデータがある場合は、データ表示した状態</p>

画面名 納品先マスター一覧

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・[納品先マスタメンテナンス]画面で作成した納品先マスター ・[納品先マスタファイル入力]画面で入力した納品先マスター
表示並び順	マスター一覧 店舗コード(昇順) ※②マスター一覧

画面名 | 納品先マスター一覧

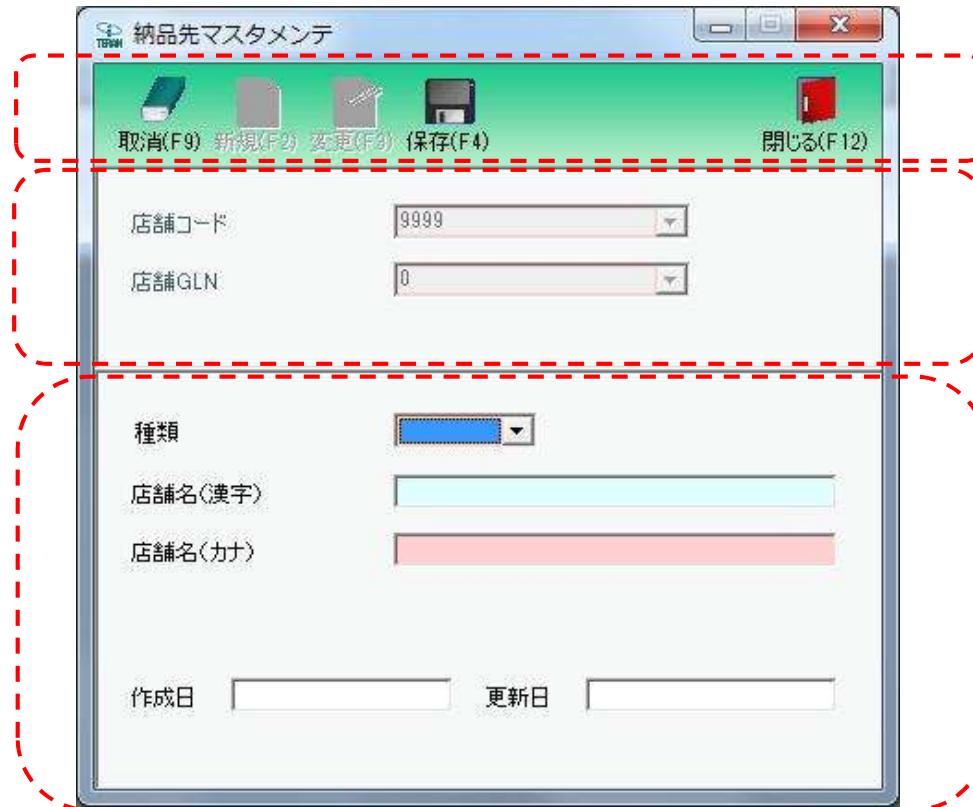
画面項目内容

No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(データベース項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②マスター一覧	削除対象	—	—	—	—	—	可			
2	②マスター一覧	店舗コード	納品先コード	半角文字	4	—	—	不可			
3	②マスター一覧	店舗GLN	納品先GLN	半角文字	1	—	—	不可			
4	②マスター一覧	種類	納品先種別	半角文字	1	—	—	不可			以下に従い表示 0:店舗 1:センター
5	②マスター一覧	店舗名(漢字)	納品先名称(漢字)	全角文字	20	—	—	不可			
6	②マスター一覧	店舗名(カナ)	納品先名称(カナ)	半角文字	10	—	—	不可			

画面名 納品先マスタメンテナンス

画面内容 納品先マスターの新規作成、変更を行います
納品先マスタファイル入力画面で入力した納品先マスタデータの変更も行うことができます

画面レイアウト



①メニューボタン

②納品先コード

③設定情報

画面名 | 納品先マスタメンテナンス

画面操作方法

◆納品先マスタを新規作成をする

- ①.『店舗コード』コンボボックスに登録する店舗／センターコードを入力します
- ②.『新規』ボタンを押下します
- ③.設定情報の各項目を入力します
- ④.『保存』ボタンを押下し、新規登録を確定します

◆納品先マスタを変更する

- ①.『店舗コード』コンボボックスから変更対象の店舗／センターコードを入力／選択します
- ②.『変更』ボタンを押下します
- ③.設定情報の各項目を入力します
- ④.『保存』ボタンを押下し、変更を確定します

画面名 **納品先マスタメンテナンス**

機能一覧	
機能名称 閉じるボタン ※①メニュー ボタン ★F12ボタンで利用可能	機能説明 ・当該画面を終了し、[納品先マスター一覧]画面に戻ります 初期表示状態 ・押下可能な状態
取消ボタン ※①メニュー ボタン ★F9ボタンで利用可能	・全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ※データ編集中であった場合も、警告無しに全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』ボタンを押下すると『取消』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
保存ボタン ※①メニュー ボタン ★F4ボタンで利用可能	★『新規』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている時★ ・新規に入力されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ★『変更』ボタン押下によって『保存』ボタンを表示した時★ ・変更されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります 初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』ボタンを押下すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
新規ボタン ※①メニュー ボタン ★F2ボタンで利用可能	・『納品先コード』コンボボックスに入力した『納品先コード』に該当するデータの新規作成を行います ※『新規』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』ボタンを押下不可、『保存』『取消』ボタンを押下可能 ・『納品先コード』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」を入力可 初期表示状態 ・押下可能な状態
変更ボタン ※①メニュー ボタン ★F3ボタンで利用可能	・『納品先コード』コンボボックスに入力した『納品先コード』に該当するデータの変更を行います ※『変更』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』ボタンを押下不可、『保存』『取消』ボタンを押下可能 ・『納品先コード』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」に対象データ表示、入力可 初期表示状態 ・押下可能な状態
設定情報 ※③設定情報	・『納品先コード』コンボボックスに入力・選択した値に該当するデータを表示します 初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態

画面名 **納品先マスタメンテナンス**

表示対象データ

当画面表示対象データは以下のデータになります

- ・[納品先マスタメンテメント]画面で作成した納品先マスタデータ
- ・[納品先マスタファイル入力]画面で入力した納品先マスタデータ

表示並び順

納品先コード

納品先コード(昇順)

※②納品先コード

画面名	納品先マスタメンテナンス
-----	--------------

画面項目内容

No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(データベース項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②納品先コード	店舗コード	納品先コード	半角文字	4	—	—	入力/選択	<input type="radio"/>	半角数字のみ	
2	②納品先コード	店舗GLN	納品先GLN	半角文字	1	—	—	入力/選択	<input type="radio"/>	半角数字のみ	
3	③設定情報	種類	納品先種別	半角文字	1	—	—	選択	<input type="radio"/>		以下に従い表示 0:店舗 1:センター
4	③設定情報	店舗名(漢字)	納品先名称(漢字)	全角文字	20	—	—	入力		全角文字のみ	
5	③設定情報	店舗名(カナ)	納品先名称(カナ)	半角文字	10	—	—	入力	<input type="radio"/>	半角文字のみ	
6	③設定情報	登録日時	登録日	日付/時刻	14	—	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			
7	③設定情報	更新日時	更新日	日付/時刻	14	—	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			

画面名 納品先マスタメンテナンス

メッセージ一覧

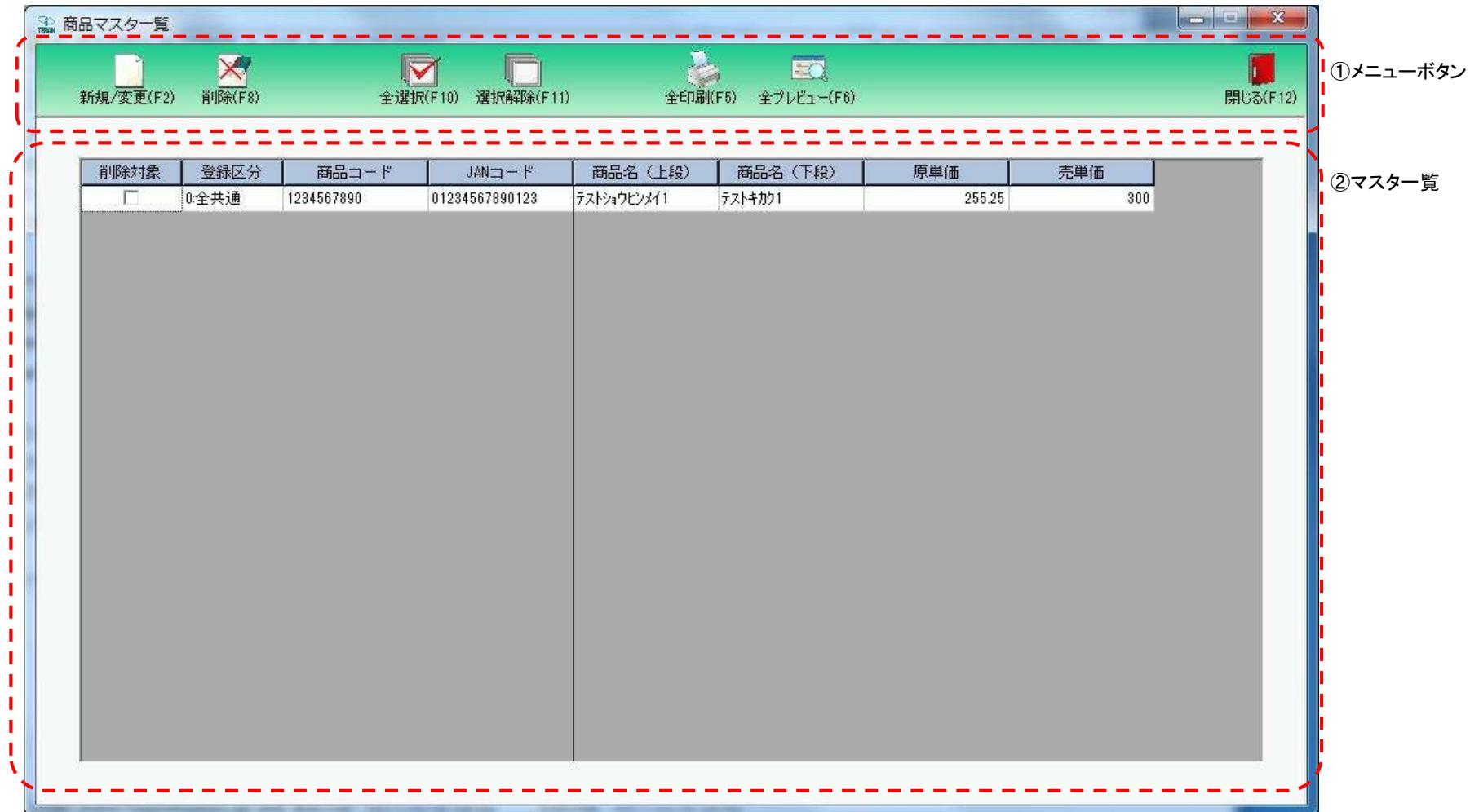
No.	区分	メッセージ	内容／対処方法
1	警告	該当するデータが既にあります	『店舗コード』、『店舗GLN』コンボボックスに、既に存在する“店舗コード”、“店舗GLN”的組合せを入力/選択後、『新規』ボタンを押下すると、左記のメッセージを表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・入力した店舗コード、店舗GLNの組合せが既に存在しているため ⇒新規作成する場合は、存在しない店舗コード、店舗GLNの組合せを指定してください 既存データを訂正する場合は、『変更』ボタンを押下してください
2	警告	該当データがありません	『店舗コード』、『店舗GLN』コンボボックスに、存在しない“店舗コード”、“店舗GLN”を入力/選択後、『変更』ボタンを押下すると、左記のメッセージを表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・入力した店舗コード、店舗GLNの組合せが存在しないため ⇒新規作成する場合、『新規』ボタンを押下してください 訂正する場合、存在する店舗コード、店舗GLNの組合せを指定してください
3	警告	店舗コードが入力/選択されてません	『店舗コード』コンボボックスに値を入力/選択していない状態で、『新規』『変更』ボタンを押下すると、「店舗コードが入力/選択されていません」とメッセージ表示します 『店舗コード』コンボボックスに値を入力/選択をしてください
4	警告	店舗GLNが入力/選択されてません	『店舗GLN』コンボボックスに値を入力/選択していない状態で、『新規』『変更』ボタンを押下すると、「店舗GLNが入力/選択されていません」とメッセージ表示します 『店舗GLN』コンボボックスに値を入力/選択をしてください

画面名 商品マスター覧

画面内容

商品マスターを一覧画面で確認、削除を行います
また、商品マスターの新規作成、変更を行う画面へ遷移することもできます

画面レイアウト



◆商品マスターの新規作成、変更を行う

- ①.『新規/変更』ボタンを押し、[商品マスタメンテナンス]画面を表示します
- ②.表示された[商品マスタメンテナンス]画面で新規登録、変更を行います

◆商品マスターの削除を行う

- ①.削除対象の商品マスターの「削除対象」チェックボックスにチェックを入れ、『削除』ボタンを押します

◆商品マスタリストを印刷、プレビュー画面を参照する

- ①.『全印刷』、または『全プレビュー』ボタンを押します

画面名 商品マスター覧

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> ・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります <p>初期表示状態 ・押下可能の状態</p>
新規/変更ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> ・[商品マスタメンテ]画面を開きます ※新規/変更時は、チェックボックスのチェックは関係ありません <p>初期表示状態 ・押下可能の状態</p>
削除ボタン ※①メニューボタン ★F8ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> ・「②マスター覧」の『削除対象』チェックボックスにチェックが付けられた商品マスタデータを、以下の警告メッセージ表示後に削除します 「削除対象にチェックされている商品マスタを削除します よろしいですか？」 「OK」選択 ⇒ 『削除対象』チェックボックスにチェックが付けられた商品マスタデータを削除します 「キャンセル」選択 ⇒ 何もせずに[納品マスター覧]画面に戻ります <p>初期表示状態 ・押下可能の状態</p>
全選択ボタン ※①メニューボタン ★F10ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> ・「②マスター覧」に表示されている全てのデータの『削除対象』チェックボックスにチェックを付けます ※既に全てのチェックボックスにチェックが付いている状態で押下しても、何も動作しません ※「②マスター覧」にスクロールバーが表示されている時、スクロールして表示ができる全てのデータにチェックが付けられます <p>初期表示状態 ・押下可能の状態</p>
選択解除ボタン ※①メニューボタン ★F11ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> ・「②マスター覧」に表示されている全てのデータの『削除対象』チェックボックスからチェックを外します ※既に全てのチェックボックスからチェックが外されている状態で押下しても、何も動作しません ※「②マスター覧」にスクロールバーが表示されている時、スクロールして表示ができる全てのデータのチェックが外されます <p>初期表示状態 ・押下可能の状態</p>
全印刷ボタン ※①メニューボタン ★F5ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> ・「②マスター覧」に表示されている全てのデータを印刷対象として、「商品マスタリスト」を印刷します ※印刷対象を絞り込んで印刷することはできません <p>初期表示状態 ・押下可能の状態</p>
全プレビューボタン ※①メニューボタン ★F6ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> ・「②マスター覧」に表示されている全てのデータを印刷対象として、[プレビュー]画面を表示します ※印刷対象を絞り込んで印刷することはできません <p>初期表示状態 ・押下可能の状態</p>

機能名称	機能説明
商品マスター一覧 ※②マスター一覧	・商品マスタデータを一覧表示します ※[商品マスタメンテ]画面から戻ってきた時は、表示データを再読込して、最新のデータを表示します
	初期表示状態 ・登録済みデータがある場合は、データ表示した状態

画面名 | 商品マスター覧

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・[商品マスタメンテナンス]画面で作成した商品マスタデータ ・[商品マスタファイル入力]画面で入力した商品マスタデータ	
表示並び順	マスター覧 ※②マスター覧	商品コード(昇順)

画面名 | 商品マスター一覧

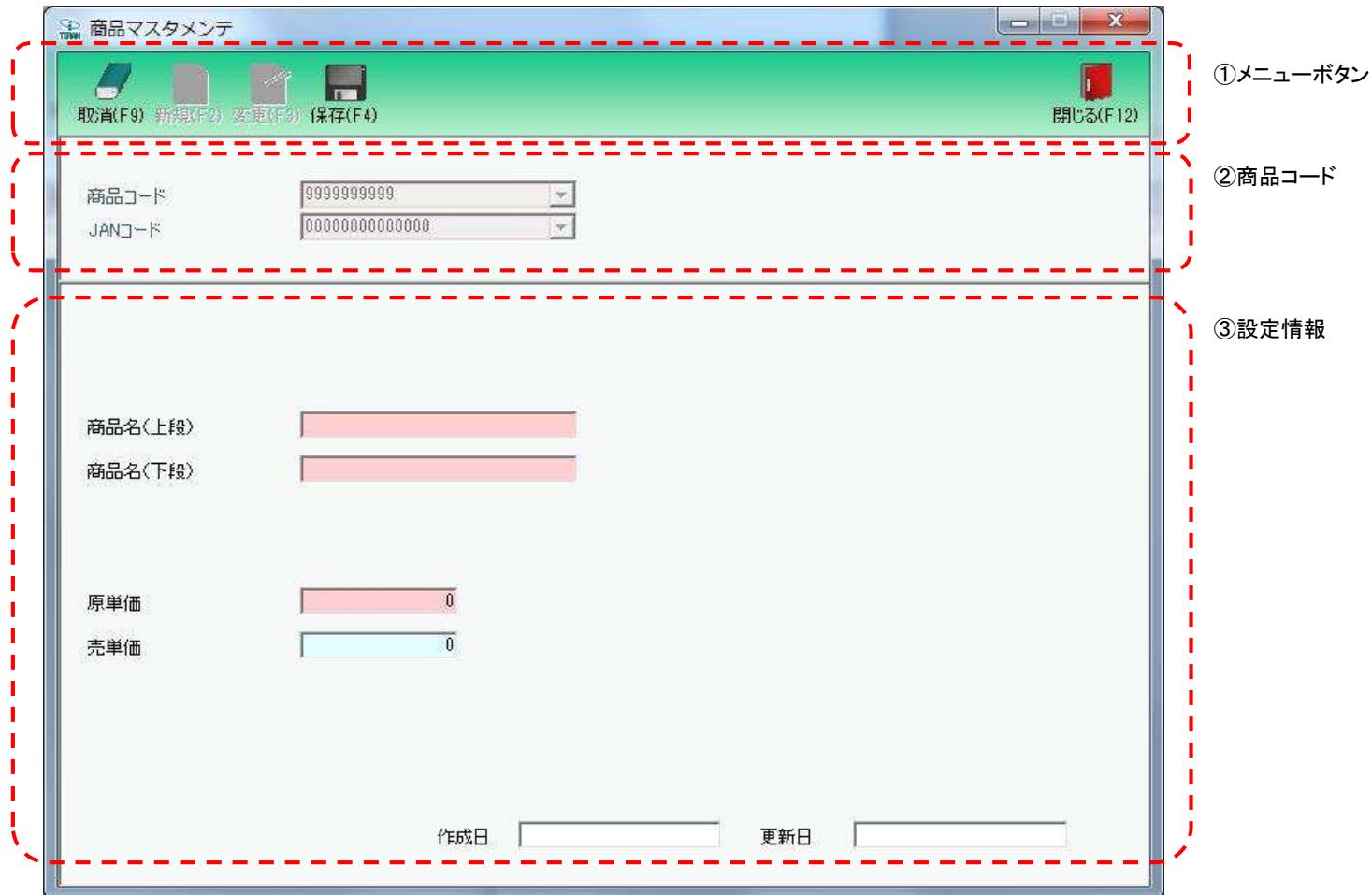
画面項目内容

No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(データベース項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②マスター一覧	削除対象	—	—	—	—	—	可			
2	②マスター一覧	登録区分	登録区分	半角文字	1	—	—	不可			以下に従い表示 0:全共通
3	②マスター一覧	商品コード	商品コード(発注用)	半角文字	10	—	—	不可			
4	②マスター一覧	JANコード	GTIN	半角文字	14	—	—	不可			
5	②マスター一覧	商品名(上段)	商品名	半角文字	20	—	—	不可			
6	②マスター一覧	商品名(下段)	商品名カナ	半角文字	20	—	—	不可			
7	②マスター一覧	原単価	原単価	数値	6	2	ZZZ,ZZ9.99	不可			
8	②マスター一覧	売単価	売単価	数値	6	0	ZZZ,ZZ9	不可			

画面名 商品マスタメンテナンス

画面内容 商品マスターの新規作成、変更を行います
商品マスタファイル入力画面で入力した商品マスタデータの変更も行うことができます

画面レイアウト



◆商品マスタを新規作成をする

- ①.『商品コード』『JANコード』コンボボックスに登録する商品コード、JANコードを入力します
- ②.『新規』ボタンを押下します
- ③.『商品名(上段)』等の各項目を入力します
- ④.『保存』ボタンを押下し、新規登録を確定します

◆商品マスタを変更する

- ①.『商品コード』『JANコード』コンボボックスに登録する商品コード、JANコードを入力/選択します
- ②.『変更』ボタンを押下します
- ③.『商品名(上段)』等の各項目を入力/訂正します
- ④.『保存』ボタンを押下し、変更を確定します

画面名 商品マスタメンテナンス

機能一覧	
機能名称 閉じるボタン ※①メニュー ボタン ★F12ボタンで利用可能	<p>機能説明</p> <p>・当該画面を終了し、[商品マスター一覧]画面に戻ります</p> <p>初期表示状態 ・押下可能な状態</p>
取消ボタン ※①メニュー ボタン ★F9ボタンで利用可能	<p>・全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ※データ編集中であった場合も、警告無しに全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります</p> <p>初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』ボタンを押下すると『取消』ボタンが表示され、押下可能な状態になります</p>
保存ボタン ※①メニュー ボタン ★F4ボタンで利用可能	<p>★『新規』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている時★ ・新規に入力されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります</p> <p>★『変更』ボタン押下によって『保存』ボタンを表示した時★ ・変更されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります</p> <p>初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』ボタンを押下すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります</p>
新規ボタン ※①メニュー ボタン ★F2ボタンで利用可能	<p>・『商品コード』『JANコード』コンボボックスに入力した「商品コード」「JANコード」に該当するデータの新規作成を行います ※『新規』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』ボタンを押下不可、『保存』『取消』ボタンを押下可能 ・『商品コード』『JANコード』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」を入力可</p> <p>初期表示状態 ・押下可能な状態</p>
変更ボタン ※①メニュー ボタン ★F3ボタンで利用可能	<p>・『商品コード』『JANコード』コンボボックスに入力した「商品コード」「JANコード」に該当するデータの変更を行います ※『変更』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』ボタンを押下不可、『保存』『取消』ボタンを押下可能 ・『商品コード』『JANコード』コンボボックスを入力/選択不可 ・「③設定情報」に対象データ表示、入力可</p> <p>初期表示状態 ・押下可能な状態</p>
設定情報 ※③設定情報	<p>・『商品コード』『JANコード』コンボボックスに入力・選択した値に該当するデータを表示します</p> <p>初期表示状態 ・全項目データ非表示、入力不可の状態</p>

画面名	商品マスタメンテナンス
-----	-------------

表示対象データ	当画面表示対象データは以下のデータになります ・[商品マスタメンテ]画面で作成した商品マスタデータ ・[商品マスタファイル入力]画面で入力した商品マスタデータ
---------	---

表示並び順	商品コード	商品コード(昇順)
	※②商品コード	
	JANコード	JANコード(昇順)
	※②商品コード	

画面名 | 商品マスタメンテナンス

画面項目内容

No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(データベース項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②商品コード	商品コード	商品コード(発注用)	半角文字	10	—	—	入力/選択	<input type="radio"/>	半角数字のみ	
2	③設定情報	JANコード	GTIN	半角文字	14	—	—	入力/選択	<input type="radio"/>	半角数字のみ	"0"または14桁のコードのみ
3	③設定情報	商品名(上段)	商品名	半角文字	20	—	—	入力	<input type="radio"/>	半角文字のみ	
4	③設定情報	商品名(下段)	商品名カナ	半角文字	20	—	—	入力	<input type="radio"/>	半角文字のみ	
5	③設定情報	原単価	原単価	数値	6	2	ZZZ,ZZ9.99	入力	<input type="radio"/>	数値のみ	
6	③設定情報	売単価	売単価	数値	6	0	ZZZ,ZZ9	入力		数値のみ	
7	③設定情報	登録日時	登録日	日付/時刻	14	—	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			
8	③設定情報	更新日時	更新日	日付/時刻	14	—	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			

画面名 | 商品マスタメンテナンス

メッセージ一覧

No.	区分	メッセージ	内容／対処方法
1	警告	該当するデータが既にあります	『商品コード』『JANコード』コンボボックスに、既に存在する“商品コード”“JANコード”を入力/選択後、『新規』ボタンを押下すると、左記のメッセージを表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・入力/選択した『商品コード』『JANコード』が既に存在しているため ⇒新規作成する場合は、存在しない『商品コード』『JANコード』を指定してください 既存データを訂正する場合は、『変更』ボタンを押下してください
2	警告	該当データがありません	『商品コード』『JANコード』コンボボックスに、存在しない“商品コード”“JANコード”を入力/選択後、『変更』ボタンを押下すると、左記のメッセージを表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・入力/選択した『商品コード』『JANコード』が存在しないため ⇒新規作成する場合、『新規』ボタンを押下してください 訂正する場合、存在する『商品コード』『JANコード』を指定してください
3	警告	商品コードが入力/選択されてません	『商品コード』コンボボックスに値を入力/選択していない状態で、『新規』『変更』ボタンを押下すると、左記のメッセージ表示します 『商品コード』コンボボックスに値を入力/選択をしてください
4	警告	JANコードが入力/選択されてません	『JANコード』コンボボックスに値を入力/選択していない状態で、『新規』『変更』ボタンを押下すると、左記のメッセージ表示します 『JANコード』コンボボックスに値を入力/選択をしてください

画面名 利用会社マスタメンテナンス

画面内容 利用会社マスタの新規作成、変更、削除を行います

画面内容

画面レイアウト



◆利用会社の新規作成を行う

- ①.新規作成する場合、『利用会社コード』コンボボックスに該当の利用会社コードを入力します
- ②.①で入力/選択した利用会社コードのデータを新規作成する場合は『新規』ボタンを押します
- ③.『利用会社名(漢字)』等を入力します
- ④.『保存』ボタンを押すことで、新規登録を確定します

◆利用会社の変更を行う

- ①.変更する場合、『利用会社コード』コンボボックスに対象とする利用会社コードを入力/選択します
- ②.①で入力/選択した利用会社コードのデータを変更する場合は『変更』ボタンを押下します
- ③.『利用会社名(漢字)』等を入力／訂正します
- ④.『保存』ボタンを押すことで、変更を確定します

◆利用会社の削除を行う

- ①.削除する場合は、『利用会社コード』コンボボックスに対象とする利用会社コードを入力/選択します
- ②.①で入力/選択した利用会社コードのデータを削除する場合は『削除』ボタンを押下します
- ③.『保存』ボタンを押すことで、削除を確定します

画面名 利用会社マスタメンテナンス

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> ・マスタメンテナンス業務画面から遷移してきた場合、当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ・初期導入ウィザード画面から遷移してきた場合、当該画面を終了し、初期導入ウィザード画面に戻ります ・データ設定中であった場合は、警告メッセージを表示します <p>初期表示状態 ・押下可能な状態</p>
取消ボタン ※①メニューボタン ★F9ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての処理を取り消し、警告無しで初期画面に戻ります <p>初期表示状態 ・押下不可の状態</p>
保存ボタン ※①メニューボタン ★F4ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> ・新規/変更時は「②利用会社コード」「③設定情報」に入力/変更したデータを保存します ・削除時は「利用会社コード」コンボボックスで選択したデータを削除します ・保存後は「②利用会社コード」「③設定情報」をクリアし、初期画面に戻ります <p>初期表示状態 ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると押下可能な状態になります</p>
新規ボタン ※①メニューボタン ★F2ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> ・『利用会社コード』コンボボックスに入力した「利用会社コード」に該当するデータの新規作成を行います ・『新規』ボタン押下後、「②利用会社コード」「③設定情報」を入力/選択可能な状態にします ・『新規』『変更』『削除』ボタンは押下不可の状態に、『保存』ボタンは押下可能な状態になります <p>初期表示状態 ・マスタメンテナンス業務画面から遷移してきた場合、押下不可な状態 ・初期導入画面の『変更/削除』ボタンから遷移してきた場合、押下不可な状態 ・初期導入画面の『新規登録』ボタンから遷移してきた場合、押下可能な状態</p>

機能名称	機能説明
変更ボタン ※①メニューボタン ★F3ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> 『利用会社コード』コンボボックスに入力/選択した「利用会社コード」に該当するデータの変更を行います 『変更』ボタン押下後、『利用会社コード』コンボボックスに表示されている「利用会社コード」に該当するデータを「②利用会社コード」「③設定情報」に表示し入力/選択可能な状態にします <p>※『新規』『変更』『削除』ボタンは押下不可の状態に、『保存』ボタンは押下可能な状態になります</p> <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> マスタメンテナンス業務画面から遷移してきた場合、押下可能な状態 初期導入画面の『設定変更/削除』ボタンから遷移してきた場合、押下可能な状態 初期導入画面の『新規登録』ボタンから遷移してきた場合、押下不可な状態
削除ボタン ※①メニューボタン ★F8ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> 『利用会社コード』コンボボックスに入力した「利用会社コード」に該当するデータの削除を行います 『削除』ボタン押下後、「②利用会社コード」「③設定情報」を入力/選択不可な状態にします <p>※『新規』『変更』『削除』ボタンは押下不可の状態に、『保存』ボタンは押下可能な状態になります</p> <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> マスタメンテナンス業務画面から遷移してきた場合、押下不可な状態 初期導入画面の『設定変更/削除』ボタンから遷移してきた場合、押下可能な状態 初期導入画面の『新規登録』ボタンから遷移してきた場合、押下不可な状態
利用会社コードコンボボックス ※②利用会社コード	<ul style="list-style-type: none"> 『利用会社コード』コンボボックスに表示されている「利用会社コード」に該当するデータが、当画面での作成/変更/削除対象になります <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> マスタメンテナンス業務画面から遷移してきた場合、TOP画面の利用会社コンボボックスで選択したコードを表示し、入力/選択不可の状態にします 初期導入画面の『設定変更/削除』ボタンから遷移してきた場合、TOP画面で利用会社コンボボックスで選択したコードを表示し、入力/選択不可の状態にします 初期導入画面の『新規登録』ボタンから遷移してきた場合、空表示し、入力/選択可能の状態になります
設定情報入力欄 ※③設定情報	<ul style="list-style-type: none"> 『利用会社コード』コンボボックスに表示されている「利用会社コード」に該当するデータを表示します <p>※新規作成時は、全ての項目が空の状態で表示されます</p> <p>初期表示状態</p> <ul style="list-style-type: none"> 『新規』『変更』ボタンを押下した場合、入力/選択可能な状態になります 『削除』ボタンを押下した場合、入力/選択不可な状態になります

画面名 利用会社マスタメンテナンス

表示対象データ 当画面表示対象データは以下のデータになります
・利用会社マスタ

表示並び順 利用会社コード 請求取引先コード(昇順)
※②利用会社コード

画面名	利用会社マスタメンテナンス
-----	---------------

画面項目内容

No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(データベース項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②利用会社コード	利用会社コード	利用会社コード／ 請求取引先コード／ 取引先コード	半角数字	7			入力・選択	<input checked="" type="radio"/>	半角数字のみ 7桁限定	
2	③設定情報	利用会社名(漢字)	請求取引先名(漢字)／ 取引先名(漢字)	全角文字	20			入力	<input checked="" type="radio"/>	全角文字のみ	
3	③設定情報	利用会社名(カナ)	請求取引先名(カナ)／ 取引先名(カナ)	半角文字	20			入力	<input checked="" type="radio"/>	半角文字のみ	
4	③設定情報	共通取引先コード	—	半角文字	6			入力	<input checked="" type="radio"/>	半角数字のみ 6桁限定	
5	③設定情報	連絡先(電話番号)	—	半角文字	15			入力		半角文字のみ	
6	③設定情報	AE取引先コード	—	半角文字	15			入力	<input checked="" type="radio"/>	半角文字のみ	
7	③設定情報	登録日時	登録日	日付/時刻	14	—	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			
8	③設定情報	更新日時	更新日	日付/時刻	14	—	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	不可			

画面名 利用会社マスタメンテナンス

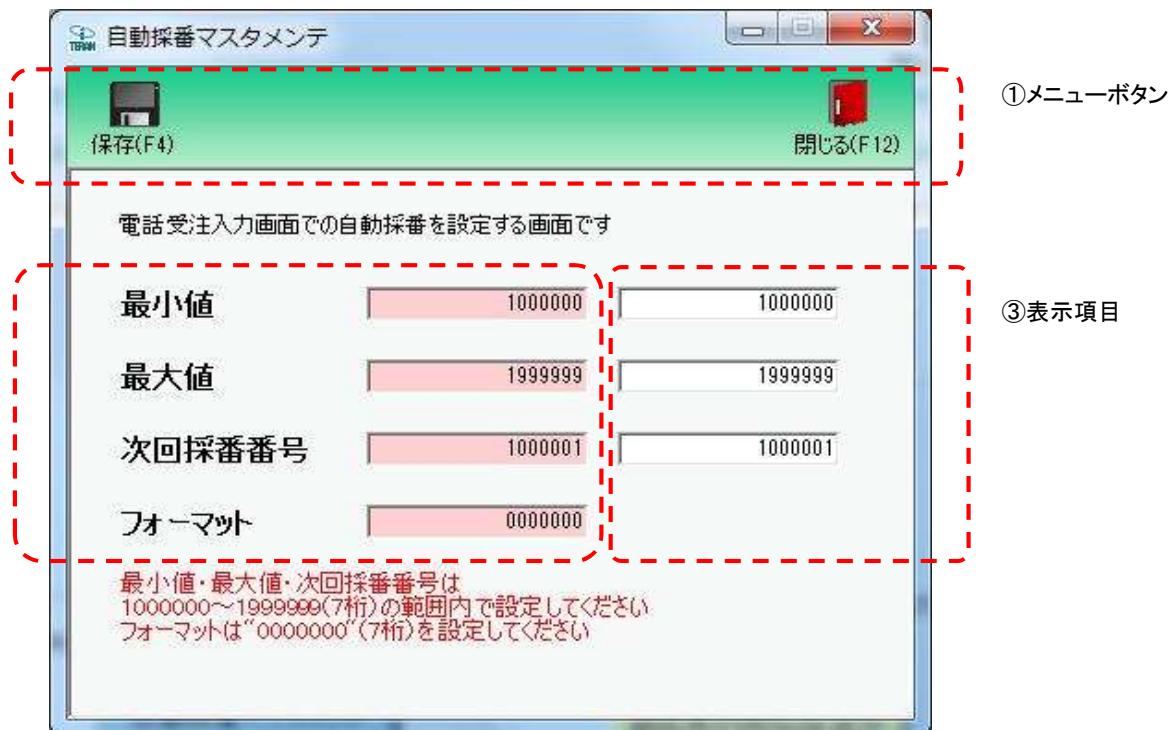
メッセージ一覧

No.	区分	メッセージ	内容／対処方法
1	警告	該当するデータが既にあります	『利用会社コード』コンボボックスに、既に存在する“利用会社コード”を 入力/選択後、『新規』ボタンを押下すると、左記のメッセージを表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・入力した利用会社コードが既に存在しているため ⇒新規作成する場合は、存在しない利用会社コードを指定してください 既存データを訂正、削除する場合は、『変更』『削除』ボタンを押下してください
2	警告	該当データがありません	『利用会社コード』コンボボックスに、存在しない“利用会社コード”を 入力/選択後、『変更』『削除』ボタンを押下すると、左記のメッセージを表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・入力した利用会社コードが存在しないため ⇒新規作成する場合、『新規』ボタンを押下してください 訂正、削除する場合、存在する利用会社コードを指定してください
3	警告	利用会社コードが入力/選択されていません	『利用会社コード』コンボボックスに値を入力/選択していない状態で、『新規』ボタンを 押下すると、「利用会社コードが入力/選択されていません」とメッセージ表示します 『利用会社コード』コンボボックスに値を入力/選択をしてください

画面名 自動採番マスタメンテ

画面内容 [電話受注入力]画面等で使用する伝票番号の自動採番マスタ設定を行います

画面レイアウト



◆自動採番マスタを設定する

- ①.『最小値』『最大値』『次回採番番号』『フォーマット』を入力/選択します

『最小値』 : 採番番号の最小値を設定します

『最大値』 : 採番番号の最大値を設定します

『次回採番番号』 : 次回の電話受注入力時の採番番号を設定します

『フォーマット』 : 取引番号の桁数を設定します。桁数は0の数で設定します

- ②.『保存』ボタンを押すことで設定した値を保存します

画面名 自動採番マスタメンテ

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニュー ボタン ★F12ボタンで利用可能	<p>・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります</p> <p>初期表示状態 ・押下可能な状態</p>
保存ボタン ※①メニュー ボタン ★F4ボタンで利用可能	<p>・「入力項目」の入力/訂正された値を保存します</p> <p>初期表示状態 ・押下可能な状態</p>
入力項目 ※②入力項目	<p>・「自動採番マスタ」が未登録の場合は入力を行い新規作成、作成済の場合は訂正を行う</p> <p>初期表示状態 ・全項目空の状態、入力/選択は可能 ※「自動採番マスタ」が既に登録されている場合、該当データを表示</p>
表示項目 ※③表示項目	<p>・『フォーマット』に入力した表示形式で『最小値』『最大値』『次回採番番号』を表示します ※チェックディジットは表示されません 例)『最小値』=12、『フォーマット』=000000 の時は「000012」と表示します</p> <p>初期表示状態 ・入力不可の状態 ※「自動採番マスタ」が既に登録されている場合、該当データの表示形式を表示します</p>

画面名 自動採番マスタメンテ

表示対象データ 当画面表示対象データは以下のデータになります
・自動採番マスタ

表示並び順

画面名 | 自動採番マスタメンテ

画面項目内容

No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(データベース項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	②入力項目	最小値(左)	採番番号最小値	半角文字	7			入力	<input type="radio"/>	半角数字のみ	※"1000000"以上限定
2	②入力項目	最大値(左)	採番番号最大値	半角文字	7			入力	<input type="radio"/>	半角数字のみ	※"1999999"以下限定
3	②入力項目	次回採番番号(左)	次回採番番号	半角文字	7			入力	<input type="radio"/>	半角数字のみ	
4	②入力項目	フォーマット	採番番号フォーマット	半角文字	7			入力	<input type="radio"/>	半角数字のみ	※7桁限定
5	③表示項目	最小値(右)	フォーマット形式の最小値	半角文字	7			不可			
6	③表示項目	最大値(右)	フォーマット形式の最大値	半角文字	7			不可			
7	③表示項目	次回採番番号(右)	フォーマット形式の次回採番番号	半角文字	7			不可			

画面名 自動採番マスタメンテ

メッセージ一覧

No.	区分	メッセージ	内容／対処方法
1	警告	次回採番番号 \geq 最小値で設定して下さい	『最小値』よりも『次回採番番号』の方が小さい値を入力後、『保存』ボタンを押下すると、 「次回採番番号 \geq 最小値で設定して下さい」とメッセージ表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・『次回採番番号』 $<$ 『最小値』と入力せず \Rightarrow 『次回採番番号』 \geq 『最小値』で入力してください
2	警告	次回採番番号 \leq 最大値で設定して下さい	『最大値』よりも『次回採番番号』の方が大きい値を入力後、『保存』ボタンを押下すると、 「次回採番番号 \leq 最大値で設定して下さい」とメッセージ表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・『次回採番番号』 $>$ 『最大値』と入力せず \Rightarrow 『次回採番番号』 \leq 『最大値』で入力してください
3	警告	最小値 < 最大値で設定して下さい	『最大値』よりも『最小値』の方が大きい値を入力後、『保存』ボタンを押下すると、 「最小値 \leq 最大値で設定して下さい」とメッセージ表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・『最小値』 $>$ 『最大値』と入力せず \Rightarrow 『最小値』 \leq 『最大値』で入力してください
4	警告	フォーマットは「0」で設定して下さい	『フォーマット』に「0」以外で入力後、『保存』ボタンを押下すると、 「フォーマットは「0」で設定して下さい」とメッセージ表示します ※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます ・『フォーマット』に「0」以外を入力している \Rightarrow 「0」を入力してください

画面名 商品マスタファイル入力

画面内容 商品マスタデータの外部ファイル入力を行います

画面レイアウト



①メニュー ボタン

②ファイル形式

③入力ファイルパス

④入力処理開始

画面操作方法

◆商品マスタデータをファイル入力する

- ①.入力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②.入力ファイルパスを入力・もしくは『参照』ボタンから選択します
- ③.ファイル形式、入力ファイルパスの指定が終わったら、『入力処理開始』ボタンを押すことでファイル入力が開始されます

画面名 商品マスタファイル入力

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニュー ボタン ★F12ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> ・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります <p>初期表示状態 ・押下可能な状態</p>
ファイル形式 ※②ファイル形式	<ul style="list-style-type: none"> ・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル入力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、該当画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル入力処理を行ったファイル形式を自動選択します <p>初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態</p>
入力ファイルパス ※③入力ファイルパス	<ul style="list-style-type: none"> ・入力ファイルパスを入力します ※ファイルパスは絶対パスで入力してください ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、『入力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル入力処理を行ったファイルパスを自動表示します <p>初期表示状態 ・入力可能な状態</p>
参照ボタン ※④入力ファイルパス	<ul style="list-style-type: none"> ・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『入力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します <p>初期表示状態 ・押下可能な状態</p>
入力処理開始ボタン ※⑤入力処理開始	<ul style="list-style-type: none"> ・「②ファイル形式」「③入力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル入力を行います ・ファイル入力処理と同時にファイル形式、入力ファイルパスの保存を行います 次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「③入力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル入力時の状態にします <p>初期表示状態 ・押下可能な状態</p>

画面名 | 商品マスタファイル入力

ファイル入力 対象データ	<p>ファイル入力対象データは以下になります</p> <ul style="list-style-type: none">・新規商品マスタデータ(新規登録)・取込済み商品マスタデータ(既存商品情報更新) <p>※ファイル入力は以下の項目をキーとして用います</p> <p>商品コード</p> <p>◆「新規商品マスタデータ」「取込済み商品マスタデータ」の判断について◆</p> <ul style="list-style-type: none">・キー項目が全て一致するデータが存在しない入力データに関しては“新規商品マスタデータ”、・キー項目が全て一致するデータが存在する入力データに関しては“取込済み商品マスタデータ”と判断します
表示並び順	

画面名 | 商品マスタファイル入力

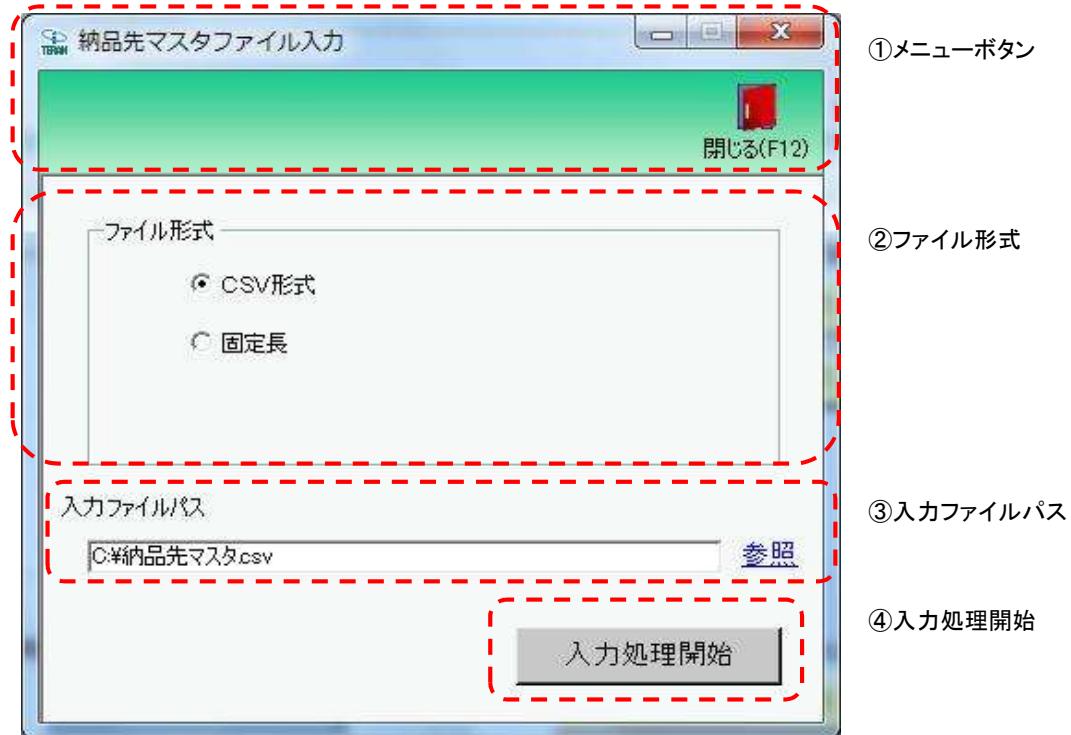
画面項目内容

No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③入力ファイルパス	入力ファイルパス		半角/全角文字	256			入力	○		

画面名 **納品先マスタファイル入力**

画面内容 **納品先マスタデータの外部ファイル入力を行います**

画面レイアウト



画面名 | 納品先マスタファイル入力

画面操作方法

◆納品先マスタデータをファイル入力する

- ①.入力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②.入力ファイルパスを入力・もしくは『参照』ボタンから選択します
- ③.ファイル形式、入力ファイルパスの指定が終わったら、『入力処理開始』ボタンを押すことでファイル入力が開始されます

画面名 | 納品先マスタファイル入力

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> ・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります <p>初期表示状態 ・押下可能な状態</p>
ファイル形式 ※②ファイル形式	<ul style="list-style-type: none"> ・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います ・ファイル入力処理と同時にファイル形式の保存を行います <p>次回、該当画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル入力処理を行ったファイル形式を自動選択します</p> <p>初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態</p>
入力ファイルパス ※③入力ファイルパス	<ul style="list-style-type: none"> ・入力ファイルパスを入力します <p>※ファイルパスは絶対パスで入力してください</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの保存を行います <p>次回、当該画面を開いた時に、『入力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル入力処理を行ったファイルパスを自動表示します</p> <p>初期表示状態 ・入力可能な状態</p>
参照ボタン ※③入力ファイルパス	<ul style="list-style-type: none"> ・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『入力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します <p>初期表示状態 ・押下可能な状態</p>
入力処理開始ボタン ※④入力処理開始	<ul style="list-style-type: none"> ・『②ファイル形式』『③入力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル入力を行います ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの記憶を行います <p>次回、当該画面を開いた時に、『②ファイル形式』のラジオボタン、『③入力ファイルパス』テキストボックスを、前回ファイル入力時の状態にします</p> <p>初期表示状態 ・押下可能な状態</p>

画面名 | 納品先マスタファイル入力

ファイル入力 対象データ	<p>ファイル入力対象データは以下になります</p> <ul style="list-style-type: none">・新規納品先マスタデータ(新規登録)・取込済み納品先マスタデータ(既存納品先情報更新) <p>※ファイル入力は以下の項目をキーとして用います 納品先コード</p> <p>◆「新規納品先マスタデータ」「取込済み納品先マスタデータ」の判断について◆</p> <ul style="list-style-type: none">・キー項目が全て一致するデータが存在しない入力データに関しては“新規納品先マスタデータ”、・キー項目が全て一致するデータが存在する入力データに関しては“取込済み納品先マスタデータ”と判断します
表示並び順	

画面名 | 納品先マスタファイル入力

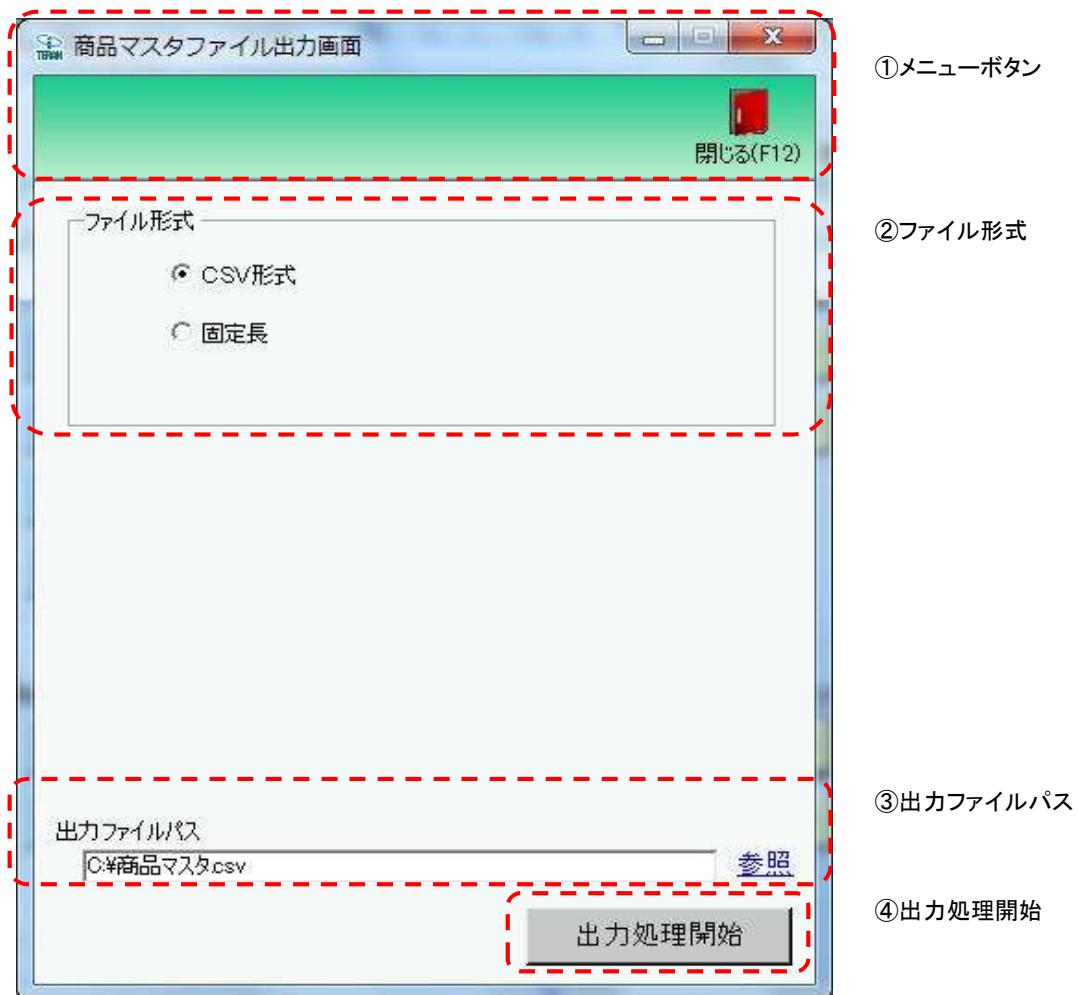
画面項目内容

No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③入力ファイルパス	入力ファイルパス		半角/全角文字	256			入力	○		

画面名 商品マスタファイル出力

画面内容 商品マスタデータの外部ファイル出力を行います

画面レイアウト



画面操作方法

◆商品マスタデータをファイル出力する

- ①.出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②.出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ③.ファイル形式、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名 商品マスタファイル出力

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニュー ボタン ★F12ボタンで利用可能	<ul style="list-style-type: none"> 当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります <p>初期表示状態 ・押下可能な状態</p>
ファイル形式 ※②ファイル形式	<ul style="list-style-type: none"> ラジオボタンにて選択した形式にてファイル出力処理を行います ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います 次回、該当画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します <p>初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態</p>
出力ファイルパス ※③出力ファイルパス	<ul style="list-style-type: none"> 「②ファイル形式」「出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回、該当画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します <p>初期表示状態 ・入力可能な状態</p>
参照ボタン ※④出力ファイルパス	<ul style="list-style-type: none"> 「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します <p>初期表示状態 ・押下可能な状態</p>
出力処理開始ボタン ※⑤出力処理開始	<ul style="list-style-type: none"> 「②ファイル形式」「③出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います 次回、該当画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「③出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします <p>初期表示状態 ・押下可能な状態</p>

画面名	商品マスタファイル出力
表示/ファイル出力対象データ	<p>ファイル出力対象は以下のデータになります</p> <ul style="list-style-type: none">・[商品マスタメンテ]画面にて作成した商品マスタデータ・[商品マスタファイル入力画面]にて入力した商品マスタデータ
表示並び順	

画面名 商品マスタファイル出力

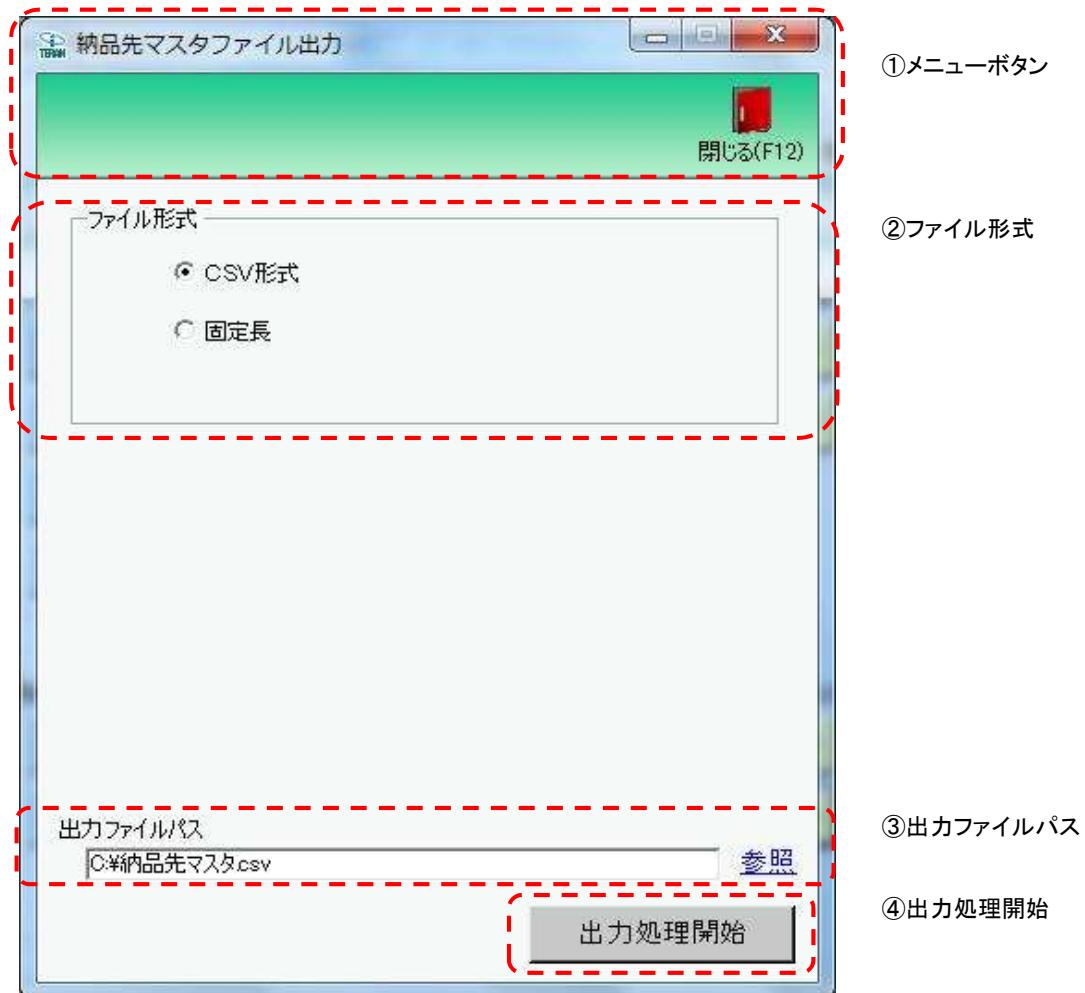
画面項目内容

No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力ファイルパス	出力ファイルパス		半角/全角文字	256			入力	○		

画面名 **納品先マスタファイル出力**

画面内容 **納品先マスタデータの外部ファイル出力を行います**

画面レイアウト



画面名 | 納品先マスタファイル出力

画面操作方法

◆納品先マスタデータをファイル出力する

- ①.出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②.出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ③.ファイル形式、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます

画面名 **納品先マスタファイル出力**

機能一覧	
機能名称	機能説明
閉じるボタン ※①メニューボタン ★F12ボタンで利用可能	<p>・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります</p> <p>初期表示状態 ・押下可能な状態</p>
ファイル形式 ※②ファイル形式	<p>・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル出力処理を行います</p> <p>・ファイル出力処理と同時にファイル形式の保存を行います</p> <p>次回、該当画面を開いた時に、『ファイル形式』ラジオボタンに前回ファイル出力処理を行ったファイル形式を自動選択します</p> <p>初期表示状態 ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態</p>
出力ファイルパス ※③出力ファイルパス	<p>・「②ファイル形式」「出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います</p> <p>・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います</p> <p>次回、当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します</p> <p>初期表示状態 ・入力可能な状態</p>
参照ボタン ※③出力ファイルパス	<p>・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します</p> <p>初期表示状態 ・押下可能な状態</p>
出力処理開始ボタン ※④出力処理開始	<p>・「②ファイル形式」「③出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います</p> <p>・ファイル出力処理と同時にファイル形式、出力ファイルパスの保存を行います</p> <p>次回、当該画面を開いた時に、「②ファイル形式」のラジオボタン、「③出力ファイルパス」テキストボックスを、前回ファイル出力時の状態にします</p> <p>初期表示状態 ・押下可能な状態</p>

画面名	納品先マスタファイル出力
表示/ファイル出力対象データ	<p>ファイル出力対象は以下のデータになります</p> <ul style="list-style-type: none">・[納品先マスタメンテ]画面にて作成した納品先マスタデータ・[納品先マスタファイル入力画面]にて入力した納品先マスタデータ
表示並び順	

画面名 **納品先マスタファイル出力**

画面項目内容

No	表示 グループ	タイトル名	表示内容(BMS項目名)	型	最大桁数		表示形式	入力			備考
					整数	小数		形式	必須	チェック	
1	③出力ファイルパス	出力ファイルパス		半角/全角文字	256			入力	○		